

# 大分県の国際交流・協力の現状

平成28年度版

大分県企画振興部  
国際政策課

## 目 次

○県・市町村の国際化推進の取り組み	
1 大分県の国際化関連事業（平成28年度）	1
2 県内市町村の国際化関連事業（平成28年度）	17
○多文化共生社会づくりの状況	
3 在留外国人登録の状況	45
4 留学生の状況	46
5 大分県芸術文化スポーツ振興財団（国際交流プラザ）の事業	48
6 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの事業	50
7 おおいた留学生ビジネスセンター概要	52
○国際交流の状況	
8 姉妹都市・友好都市提携、友好交流協定の状況	53
9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況	55
10 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況	56
11 海外の大分県人会の状況	58
12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況	59
13 大分県の地域間交流の状況	
①アジア	60
②北米	72
③中南米	73
④欧州	74
⑤大洋州	77
⑥中東	78
⑦アフリカ	78
14 多様な分野での国際交流の状況	
①芸術・文化交流	80
②スポーツ交流	
・日独スポーツ少年団交流事業	82
・高校生日韓スポーツ活動交流事業	82
・大分国際車いすマラソン大会	82
③教育・学術交流等	
・高校生の海外留学等	83
・教職員の海外派遣	84
④青少年交流	
・学校交流	85
○国際協力・国際貢献の状況	
15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況	87
○産業・経済交流の状況	
16 貿易の状況	
①輸入	89
②輸出	90
③国際見本市への参加	91
17 産業技術交流の状況	
①海外技術・文化研修員受入事業	92
②自治体職員協力交流事業	92
③海外派遣事業（農業関係）	93
18 観光の状況	
①外国人宿泊観光客の動向	94
②旅券発行・海外渡航	95
〔付属資料〕	
1 国際交流関係機関等	
①国等の国際交流関係機関	98
②県・市町村の国際交流担当課	99
2 大分県海外戦略	100

県・市町村の  
国際化推進の取り組み

# 1 大分県の国際化関連事業（平成28年度）

## ●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略推進事業	<p>今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、「大分県海外戦略」に基づき、重点国・地域において部局連携のもと体系的に各種事業を実施した。</p> <p>《中国湖北省との人的交流の促進》 本県と湖北省との関係強化を図るため、トップ交流のほか職員の相互研修派遣を実施。</p> <p>①県職員の武漢大学への語学研修派遣（1名） 期 間：平成27年9月～平成28年7月（1年間） 目 的：・中国語の語学力向上 ・湖北省での人脈形成（省政府、ジェトロ、進出企業等） ・現地情報収集（市場調査、県産品輸出、企業進出等）</p> <p>②湖北省政府からの研修生受入れ（1名） 期 間：平成28年6月～平成28年11月（6か月） 目 的：・大分県の理解を深めることにより、本県と湖北省との交流の「キーマン」となる人材の育成・確保 受入先：県国際政策課、ツーリズムおおいた</p> <p>《海外プロモーション等》</p> <p>①台湾プロモーション 地理的にも近く非常に親日的である台湾において、台中市において市長を表敬訪問し友好交流に関する覚書を締結したほか、台北市において県産品の輸出や観光客誘致の拡大、航空路線開設のため台湾プロモーションを実施した。 日 程：9月8日～10日（3日間） 訪問団：知事、県工業連合会等商工団体、農林水産関係団体、ツーリズムおおいた、関係企業等 計101名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台中市訪問 <ul style="list-style-type: none"> <li>・林佳龍市長表敬訪問</li> <li>・大分県と台中市との友好交流に関する覚書締結（産業、農業、文化、スポーツ、教育など幅広い分野における交流促進、観光友好交流の促進、定期便就航に向けた協力）</li> <li>・立法院 蔡其昌副院長との面談</li> </ul> </li> <li>・公式歓迎レセプション「大分県の夕べ」 本プロモーションの主要行事として、現地の関係者（観光、貿易・流通、ものづくり関係、マスコミ、県人会・留学生OB等）を招待し「大分県の夕べ」を開催。観光や県産品の関係者がブースを出展したほか、県産食材を使用した料理を提供するなど「県産品」と「観光」の魅力を一体的にPR。</li> <li>・商談会 台中市と台北市で下記商談会を開催。 台中市 ものづくり企業商談会（県側8社、台湾側57社） 台北市 県産加工食品・酒類商談会（県側5社、台湾側13社） 台北市 LSIクラスター商談会（県側15社、台湾側32社）</li> <li>・亜東関係協会表敬訪問 邱義仁会長、周 学佑副秘書長</li> <li>・三三企業交流会表敬訪問 江 丙坤会長</li> <li>・マンダリン航空 韓 梁中社長</li> </ul>

- ・現地百貨店等でのトップセールス、個別商談

《海外展開サポート事業》

①アジアビジネス研究会

アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。

会員数167社

- ・第1回（7月21日）
- ・第2回（10月24日）
- ・第3回（2月22日）
- ・第4回（3月15日）

②国際人材育成事業費補助金

経済団体と連携し、APUの人材育成プログラム(GCEP)を利用した県内企業の国際人材育成を支援

- ・補助額：補助対象経費の1/3以内
- ・実績：平成28年度 1件

《海外戦略の基盤づくり》

海外戦略を推進する上で必要な人脈を構築するため、現地事情に通じた海外大分県人会やOBも含めた留学生とのネットワークづくりに取り組んだ。

①海外大分県人会及び留学生OBとの関係強化

- ・海外で活躍する大分県関係者向けに情報誌「What's up, OITA!」を、日本語版に加え平成28年6月からは英語・中国語・韓国語版を月1回発行・送付し、ふるさと大分への愛着を喚起したほか、県の海外事業や担当職員の紹介、各地の県人会活動を掲載し、双方方向のコミュニケーション活性化を図った。
- ・台湾プロモーション「大分県のタベ」に台湾大分県人会長や留学生OBが協力（9月）
- ・ベトナム天皇誕生日祝賀レセプションに留学生OBが協力（12月）

②県内在住留学生が制作する大分県CM

県内大学に在籍する留学生が主体となり、「外国人留学生ならではの視点・感性」を活かして大分県の魅力を海外にPRするCM映像を制作。対象国・地域に向け動画共有サイトやSNS等を通じて発信したほか、映像を収録したDVDを海外県人会や留学生OB会等関係機関に送付し、現地における「OITA」の認知度向上を図った。

平成28年度のテーマは「観光」「留学」、対象国・地域は、「ベトナム、タイ、中国、台湾、韓国、グローバル（英語版）」。計2本、6字幕のCM映像を制作・公開

③平成28年度「めじろん海外特派員」任命

本県の「宝」である留学生等との連携と人的ネットワークの拡充のため、「めじろん海外特派員」に任命

- ・今年度任命者数：9名（中国3、韓国1、アメリカ2、オーストラリア1、ブラジル2）

【参考】任命者計48名（平成29年3月31日現在）

- ・留学生OB／19名（上海4、湖北省3、河北省1、広東省1、韓国6、ベトナム1、タイ3）
- ・国際交流員／7名（韓国1、上海1、湖北省4、オーストラリア1）
- ・外国語指導助手／11名（アメリカ8、カナダ1、オーストラリア1、イギリス1）
- ・その他／11名（湖北省研修員4、ブラジル人研修生7）

トビタテ！留学

産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて地域で活

JAPAN	躍できるグローバル人材を育成することを目的として、各関係機関と連携し官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN」の地域人材コースを大分県で実施し、県内の大学生を海外留学に派遣した。 派遣分野：半導体、林業、観光 派遣人数：6名 派遣国：イタリア、アメリカ等
ブラジル大分県人会 日本語研修生の受入	大分県出身者の子弟に対し、日本語や日本文化、大分県への理解を深め、帰国後は、県人会の中核を担いながら、大分県とブラジルとの懸け橋となる人材を育成するため、県内に留学のうえ日本語研修を実施した。 ・受入人員：2名 ・受入期間：平成28年4月～平成29年3月
外国人留学生支援事業	将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座やスタディツアーを実施した。 ①私費外国留学生奨学金 支給額：月額30,000円 支給人数：80名 ②大分県講座 座学（3回） ・大分県の基礎知識（講師：国際政策課） ・大分県での就職・起業（講師：大学コンソーシアムおおいた等） ・大分県の海外戦略（講師：国際政策課） スタディツアー（日帰り4回） ・第1回 杵築（着物体験） ・第2回 佐伯（工場見学）、津久見（イルカ島）、臼杵（石仏） ・第3回 九重（地熱発電）、竹田（花公園、城下町） ・第4回 豊後高田（町づくり、富貴寺、蕎麦打ち）
留学生誘致対策事業	熊本地震の風評被害を対策として、大学等と連携して留学生の主要な出身国での風評被害の払拭と留学生の誘致を行った。 ・日本留学フェア出展 韓国 釜山（9月10日）、ソウル（9月11日） 中国 北京（10月22日～23日） 上海（10月29日～30日） ・海外メディアを活用したパブリシティの実施 韓国・中国での新聞・雑誌への記事広告の掲載等
大分留学説明会開催事業	湖北省からの留学生誘致を図るため、武漢市内で大分留学説明会を開催した。 実施日：10月18日 内容：大分県の紹介、県内大学の紹介、大学別の相談会の開催 参加者：現地の高校生や大学生等 120名
草の根交流フォローアップ事業	「日米草の根交流サミット2015おおいた大会」の開催を通じて醸成された海外との市民レベルでの友好交流促進の機運を継続し更に発展させることを目的として留学生と県民との交流事業を実施した。 実施日：12月17日～18日 内容：日田市においてホームステイと交流事業実施 参加者：12家族25名と、留学生12名
広報広聴課	大分プレスツアー 首都圏在住の外国人記者を大分に招き、大分の生活・産業・文化・歴史に触れてもらう大分プレスツアーを1泊2日で実施。 実施時期：7月 参加者：韓国、台湾、デンマーク、ドイツ、シンガポール、中国
芸術文化振興課	別府アルゲリッチ音楽祭 海外の優れた芸術家の招へい等により、国際的な事業を実施し、優れた芸術文化を享受する機会を県民に提供するとともに、大分から全国・世界に向けた文化の情報発信を行った。

		<p>実施期間：平成28年5月1日（日）～5月26日（木）</p> <p>事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団</p> <p>内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招き音楽祭を開催した。</p>
	大分アジア彫刻展	<p>近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。ビエンナーレ（2年に1回）で開催しており、平成28年度は本展事業を実施した。</p> <p>本展期間：平成28年10月8日（土）～11月27日（日）</p> <p>事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会</p> <p>内 容：朝倉文夫記念文化ホールにて、入賞作品7点を含む入選作品30点を展示。会期中には、海外の作家も参加した受賞作家トークイベントや小中学生等鑑賞授業等を行い、多くの方に本彫刻展をPRすることができた。</p> <p>入場者数：2,152人</p>
国際スポーツ誘致・推進室	国際スポーツ大会誘致推進事業	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、国際スポーツ大会に参加するチームの事前キャンプやスポーツ合宿の誘致を行い、地域住民との交流や情報発信により、地域活性化に貢献する。</p> <p>(1) フェンシング競技サマーキャンプ</p> <p>時 期：平成28年8月31日（水）～9月9日（金）</p> <p>実施主体：フェンシング競技サマーキャンプ in ひた実行委員会 （事務局：日田市教育庁体育保健課）</p> <p>場 所：日田市総合体育館</p> <p>参 加 国：日本、韓国、香港、カザフスタン</p> <p>参加人数：55名</p> <p>交流内容：歓迎セレモニー、幼稚園児キャンプ見学、高校生との練習会、小学校訪問、市内観光、船上レセプション</p> <p>(2) フェンシングワールドカップグランプリ事前キャンプ</p> <p>時 期：平成29年3月13日（月）～3月22日（水）</p> <p>実施主体：フェンシングワールドカップグランプリ大会 合同事前キャンプ大分実行委員会 （事務局：大分市企画部企画課）</p> <p>場 所：大分県立総合体育館、コンパルホール</p> <p>参 加 国：日本、アメリカ、イタリア、ウクライナ</p> <p>参加人数：39名</p> <p>交流内容：歓迎セレモニー、高校生フェンシング教室、各国コーチとの交流会、大会出場激励会</p>
観光・地域振興課	インバウンド推進事業	<p>急増する訪日外国人観光客の取り込みを図るため、東アジア地域の国毎のニーズに応じた情報発信や、誘客対策を展開するとともに、外国人向けの通訳サービスの提供をするなど受入れ態勢を整備し、加えてラグビーW杯2019開催に向けた対応も強化した。</p> <p>また、国のビジット・ジャパン（VJ）事業や九州観光推進機構及び九州各県等とも連携を図り、効果的かつ効率的な誘致活動を実施した。</p> <p>1 情報発信・誘客</p> <p>①台湾対策 旅行博に出展したほか、台北・台中・高雄の3都市で県単独商談会を開催し、観光素材の売り込みを行った。</p> <p>②タイ対策 タイ国際旅行博への出展や、本県の観光情報をWEBやSNSを活用してPRを行い、本県の魅力の浸透を図り、商品造成を促した。</p> <p>③ベトナム対策 日本を体験出来るFEEL JAPANへの出展し、商品造成を行うと</p>

	<p>もに、観光パンフレットの「たびまっぷ」や「花暦」のベトナム語版を作成した。</p> <p>④韓国対策 ソウル市での旅行会社主催の旅行博に出展したほか、県単独の旅行商談会の開催やエージェントセールス等に取り組んだ。 ビジット・ジャパン地方連携事業によって、国及び北九州市、宮崎県、と連携して、健康づくりをテーマとする体験や観光スポットを韓国のテレビ番組で紹介し、レンタカー利用を促進する旅行商品造成を行った。</p> <p>⑤香港対策 香港の大手旅行会社へのセールスを行うとともに、現地商談会に参加し、商品造成を働きかけた。</p> <p>⑥中国対策 旅行雑誌等の取材の招請やエージェントセールス、現地の日本旅行専門フリーペーパーへの記事掲載等による観光客誘致に取り組んだ。 ビジット・ジャパン地方連携事業によって、国及び九州各県と連携して、教育旅行送客に影響力のあるキーマン等を招請した。</p> <p>2 受入態勢整備</p> <p>①おんせん県おおいた多言語コールセンターの開設 年中無休24時間で12言語に対応する、宿泊施設向けのサービスを7月より開始した。9月には、観光案内所や観光施設等にも拡大し、1月からは、外国人利用も可能とした。</p> <p>②訪日教育旅行の推進 (公社) ツーリズムおおいたに訪日教育旅行コーディネーターを配置し、台湾を中心に教育旅行の誘致活動を行った。</p> <p>③国際クルーズ船の受入れ、誘致 大分県国際観光船誘致促進協議会のメンバーとして、別府市やツーリズムおおいた等と連携して、国際クルーズ船の誘致を図った。 ・平成28年度寄港実績 20回</p> <p>3 ラグビーW杯2019等に向けた欧米対策の強化 海外旅行予約サイトやSNSを活用した情報発信、ライオンズ国際大会でのPR等を行い、「おんせん県おおいた」のイメージ戦略を図った。また、観光関係者向けのおもてなしセミナーや、宿泊施設での観光客受入態勢調査、クルーズやフットパスなどを活用した着地型商品造成を行った。</p>
インバウンド緊急対策事業	<p>熊本地震の影響により海外からの旅行者が急激に減少したことから、緊急対策として、ターゲット3ヶ国(韓国、香港、中国)を中心に情報発信や誘客事業を行うことにより、短期的な本県への旅行需要を創出し、旅館・ホテルを初めとした民間事業者の被害軽減を図った。</p> <p>1 情報発信事業 外国人観光客に人気のあるWebマガジンや機内雑誌、旅行雑誌へ記事を掲載した。また、現地での復興PRを行った。</p> <p>2 誘客事業 7月から12月まで、海外旅行代理店や旅行予約サイト等を活用した「九州ふっこう割」を実施した。観光庁調べによれば、昨年1年間の外国人の県内宿泊者数は、719,530人で対前年比103.8%と、プラスにすることができた。</p>
観光交流拡大推進事業	<p>平成27年11月に観光交流連携協定を締結した台中市(台中空港)からの国際定期便の就航や観光客の増加に向け、本県の情報発信を行った。県内テレビ番組で台中市の紹介を行うことで観光交流を促進し、また、現地航空会社と連携し、機内誌等で県内の観光情報をPRした。</p>
東九州誘客促進プロモーション事業	<p>東九州自動車道の開通による東九州エリアのアクセス向上を契機として、当該地域に台湾からの観光客の誘客を図った。</p>

		<p>1 検証ツアーによるデータ分析 台湾に約 300 万人の顧客を持つ JCB と連携し、所得や年齢層でターゲットを絞ったモニターツアーを実施し、購買行動や顧客の満足度等、結果についての検証を行った。</p> <p>2 認知度向上対策 大分・宮崎両県認知度向上を図るため、台湾で人気のあるタレントを起用し、両県の観光地を巡ってもらうプロモーション番組を制作した。</p>
交通政策課	国際航空路線拡充・定着化促進事業	<p>大分空港の唯一の国際定期便である大分ーソウル線の安定的な運航及び定着に向け航空会社等に対して支援を行うとともに、利用促進策に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月</li> <li>・実施内容：</li> </ul> <p>【ソウル線】</p> <p>①韓国人の利用者を増やす対策（インバウンド対策） 旅行商品を造成する韓国の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <p>②日本人の利用者を増やす対策（アウトバウンド対策） 日本人、特に県民に対して、JR 大分駅のデジタルサイネージで韓国線の就航情報について情報発信を行うことにより、県民に対して路線の周知を図った。</p> <p>また、旅行商品を造成する県内の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用人数（平成 28 年度 2 月末現在） 日本人 3, 245 人 韓国人 51, 835 人 その他 939 人 合計：56, 019 人</li> </ul>
	国際チャーター便誘致促進事業	<p>大分空港の国際定期便はソウル線のみしか運航されていないため、インバウンド需要が旺盛なこの機を逃さず、新たな国際定期便の就航に向け、積極的に国際チャーター便の誘致活動に取り組むとともに、チャーター便の運航に対して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月</li> <li>・実施内容：</li> </ul> <p>【チャーター便】</p> <p>国際定期便の開設に向けて国際チャーター便を企画・実施する航空会社等に対して、大分空港への着陸料や空港ビル使用料などへの補助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運航実績（平成 28 年度 2 月末現在） 大分ー台中線 48 往復</li> <li>・利用人数（平成 28 年度 2 月末現在） 合計：7, 985 人</li> </ul>
芸術文化短期大学	中国・江漢大学との交流事業	<p>①江漢大学からの留学生受け入れ 江漢大学外国語学院日本語学科の学生を本学国際総合学科の特別聴講生として受け入れた。 受入人数：6 人 受入期間：平成 28 年 3 月～29 年 2 月</p> <p>②芸文短大教員の訪問 国際総合学科教員 2 人が 9 月に江漢大学を訪問し、平成 29 年度に本学に受け入れる留学生についての協議やガイダンスを行った。</p> <p>③江漢大学教職員の本学訪問 法学院長ら 4 人が 29 年 1 月に本学を訪問し、今後の交流促進について協議を行った。</p>
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	<p>①釜山外国語大学への編入 本学卒業生 3 人が、4 月からの語学研修留学を経て 9 月に編入した。</p> <p>②芸文短大教職員の訪問</p>

	<p>国際総合学科教員等3人が6月に釜山外国語大学を訪問し、交流促進に向けた協議を行うとともに、編入生と留学生を激励した。</p> <p>③釜山外国語大学教職員の本学訪問 韓国語教育文化教育院長ら2人が6月に本学を訪問し、交流促進に向けた協議や編入学の説明会を実施した。</p>															
海外語学実習事業	<p>本学学生が、語学実習のため、提携先の海外の大学に短期留学した。 (大学の単位として認定)</p> <p>平成28年度海外語学実習先</p> <table border="0"> <tr> <td>・イギリス</td> <td>エセックス大学</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>・アメリカ</td> <td>カリフォルニア州立大学デビス校</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>・ニュージーランド</td> <td>クライストチャーチ工科大学</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>・中国</td> <td>江漢大学</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>・韓国</td> <td>釜山外国語大学</td> <td>10人</td> </tr> </table>	・イギリス	エセックス大学	8人	・アメリカ	カリフォルニア州立大学デビス校	7人	・ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学	8人	・中国	江漢大学	8人	・韓国	釜山外国語大学	10人
・イギリス	エセックス大学	8人														
・アメリカ	カリフォルニア州立大学デビス校	7人														
・ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学	8人														
・中国	江漢大学	8人														
・韓国	釜山外国語大学	10人														
地域の国際化及び国際交流	<p>地域の国際化を図るため、外国語講座等の開催や国際理解・海外との交流事業を実施した。</p> <p>①外国語講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペイン語講座 11人受講</li> <li>・イタリア語講座 16人受講</li> <li>・フランス語講座 22人受講</li> <li>・ヨーロッパ講座 130人受講</li> <li>・公開授業：世界遺産論、世界の美術、ヨーロッパの歴史等 43人受講</li> </ul> <p>②国際理解・交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学学生4人が、緑の大地の会ボルネオ植林ツアーに参加(8月)</li> <li>・国際学生大会in韓国・金泉市に学生10人と教員1人が参加(8月)</li> <li>・大分国際車いすマラソン大会交流イベント(10月)</li> <li>・韓国・南海大学の観光学科長及び学生41人が本学に来学し、学生交流会を開催(10月)</li> <li>・クランタン大学(マレーシア)と相互交流に関する覚書を締結し、学生3人を受入(10月)</li> </ul>															

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
医療政策課 (看護科学 大学)	ソウル国立大学校看護大学との交流事業	平成28年8月7日～10日、学部生5名、院生2名をソウル国立大学校看護大学へ派遣した。ソウル大学からの受入については、熊本地震の影響により中止となった。
	学術交流	<p>①第18回看護国際フォーラム 大分県看護協会との共催で開催した。 期 日：平成28年10月29日 参加者数：306名 米国から1名、国内から4名の講師を招喚</p> <p>②地(知)の拠点整備事業に伴う事業評価等 コロラド大学名誉教授1名を招喚 期 間：平成28年11月14日～23日</p>
地域福祉推進室	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	<p>経済連携協定に基づき入国する外国人介護福祉士候補者(以下、「候補者」という)が円滑に就労・研修できるように、候補者を受け入れた個々の施設(以下、「受入施設」という)における学習の支援を行うため、受入施設が実施する日本語習得状況に応じた日本語学習や介護分野の専門学習に必要な次に掲げる経費を助成した。</p> <p>助成対象 県内の介護施設及び介護福祉士養成施設</p> <p>助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 日本語学校等利用時の受講料等</li> <li>(2) 民間業者が実施する模擬試験や学習説明会への参加費用等</li> </ul>

		<p>(3) 研修担当者の活動支援に係る手当  (4) その他学習環境の整備に要する費用として知事が適当と認めるもの  補助率：10/10以内  (候補者1人あたり235千円、諸手当1施設あたり80千円を限度)  助成実績：介護老人保健施設  フィリピン人介護福祉士候補者 1名  日本語学校での学習指導等</p>
障害福祉課	第36回大分国際車いすマラソン大会	<p>1981年の国際障害者年を記念し、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的としている。  本大会は大分から世界に情報発信し、国際交流を深める絶好の機会となっており、世界に友情の輪が広がっている。  日程：平成28年10月30日(日) 10時スタート  (ハーフマラソンは10時03分スタート)  参加人数：選手230名  (海外14か国44名、国内31都道府県186名)  コース及び距離：マラソン(42.195km)、ハーフマラソン(21.0975km)  大分市内(大分県庁前を出発し、大分市営陸上競技場をフィニッシュとする、国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)</p>

●生活環境部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
私学振興・青少年課	内閣府青年国際交流事業	<p>平成28年度は、内閣府所管の青少年国際交流事業のうち以下の事業に本県の青少年が参加した。</p> <p>○地域課題対応人材育成事業  「地域コアリーダープログラム」  参加人数 2名  訪問国 フィンランド  訪問期間 平成28年10月9日～18日</p> <p>○次世代グローバルリーダー事業  「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」  参加人数 1名  訪問国 フィジー、ニュージーランド  訪問期間 平成29年1月29日～3月3日</p>

●商工労働部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工労働企画課	米日カウンシル知事会議	<p>米国シリコンバレーにおいて、関係5県(広島県、岡山県、静岡県、福岡県、大分県)とその企業によるプレゼンテーションや現地企業とのネットワーキングを行った。</p> <p>期間：平成28年11月15日(火)～18日(金)  場所：米国カリフォルニア州シリコンバレー  (サンタクララコンベンションセンターほか)  内容：①米日カウンシル総会における大分県と参加4企業のPR  ②現地企業へのプレゼン会とネットワーキング  ③現地企業訪問による情報収集・ネットワーキング</p>
工業振興課	ものづくり企業海外	県内ものづくり企業の海外展開を促進するため、台湾との交流事業を

(大分県工業連合会)	展開事業	<p>実施した。</p> <p>1. 台湾プロモーション (台湾会場)          期 間：平成28年9月8日～10日          訪台者：県内ものづくり企業8社及び役員等計17名          内 容：三三企業交流会、中華整廠発展協会 (TTA) への表敬訪問や、台中 GHA 会員企業等との商談会を実施 (商談件数57件)</p> <p>2. 台中 GHA との交流会・商談会 (大分会場)          期 間：平成28年12月12日～13日          来県者：台中 GHA 会員企業21社35名          内 容：台中 GHA 会員企業との交流会・商談会を実施 (商談件数79件)</p>
	グローバル人材マッチング事業	<p>社団法人韓日人材技術協力機構からの要請により、日韓両国の企業ビジネス交流及び優秀なグローバル人材養成を目的に大分県工業連合会が協力実施した。</p> <p>1. 「日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書」の締結          締結日：平成28年9月30日 (金)</p> <p>2. 相談説明会・個別面談・交流会          日 程：平成29年2月1日 (水)          内 容：県内企業6社への概要説明及び韓国理工系大学の卒業予定者23名と企業との個別面談、交流会を実施。</p>
工業振興課 (産業創造機構)	中小企業チャレンジ支援事業	<p>県内製造業関連企業の海外調達や販路開拓支援およびそれらに資する情報収集のため、ベトナムの工業団地等の視察ミッションを行った。</p> <p>期 間：平成28年10月27日～30日          場 所：ホーチミン市          参加企業：11社 (金属・機械メーカー等)</p>
	新商品開発スタートアップ事業	<p>地域資源を活用して開発された商品の販路開拓を行うため、ビジネス交流が盛んな台湾をターゲットにした商談会を行った。</p> <p>日 程：平成28年10月28日          場 所：台北市          参加企業：3社 (ツーリズム、酒類)</p>
工業振興課 (大分県エネルギー産業企業会)	エネルギー関連事業成長促進事業	<p>湯けむり発電システムの販路開拓を促進するため、平成28年4月25日 (月)～27日 (水) の間、台湾において以下の活動を行った。</p> <p>1. 陳建仁氏表敬訪問          内容：再生可能エネルギーを推進する台湾の副総統 (訪問時は就任前) 陳建仁氏を訪問、湯けむり発電システムをPR</p> <p>2. 湯けむり発電タービン製造メーカー訪問          内容：台湾にて実証実験を行っている湯けむり発電システムのタービンを製造した企業を訪問</p> <p>3. 湯けむり発電システムの講演          内容：国立宜蘭大学工学院で開催された地熱温泉発電討論会で、ターボブレード林社長の「湯けむり発電機的设计」についての講演を実施</p> <p>4. 湯けむり発電実験現地見学          内容：ターボブレード林社長の設計を基に台湾で製造・設置された湯けむり発電システムの実証実験を見学</p>

		<p>5. 宜蘭县政府訪問          内容：豊富な地熱資源を有する宜蘭県と地熱発電について情報交換を実施</p>
産業集積推進室(大分県 LSI クラスター形成推進会議)	おおいた LSI クラスター構想推進事業	<p>県内半導体関連企業の海外展開を促進強化するため、台湾とのビジネス交流を継続するとともに、中国とのビジネス交流を実施した。</p> <p>&lt;台湾とのビジネス交流&gt;          台湾電子設備協会に加え、台湾区電機電子工業同業公会とのビジネス交流継続          平成28年9月7日～9日 セミコン台湾出展(2社)          平成28年9月8日 商談会開催(大分15社、台湾32社)</p> <p>&lt;中国とのビジネス交流&gt;          上海集積回路産業協会とのビジネス交流継続          平成29年3月15～16日 セミコンチャイナ視察          平成29年3月16日 上海集積回路産業協会訪問</p>
産業集積推進室	東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	<p>大分大学医学部に開設された臨床医工学センターへの運営支援によって海外医療人材の育成拠点を整備することにより、医療機器の海外展開等の支援を行った。</p> <p>また、ジャイカやジェットロと連携して日本式医療システムと日本製の医療機器のパッケージでの展開を目指して、海外の医療関係者に対して、日本式医療システムの先進性、有用性をアピールした。</p>
産業集積推進室(大分県医療ロボット・機器産業協議会)	医療機器産業参入加速化事業	<p>HALFIT®ツーリズムの海外展開を支援するため、4カ国語(日、英、中(繁・簡)、韓)でPR用動画を作成した。</p>
商業・サービス業振興課	東アジアビジネス推進事業	<p>①大分県上海事務所          日中経済協会上海事務所内に大分県経済交流室を設置し、企業のビジネス活動、中国人観光客誘致、青少年交流、文化・人的交流などを支援した。(平成18年度～ジェットロ上海事務所内、24年度～日中経済協会上海事務所内)</p> <p>②見本市等への出展支援          東アジア等における県産品の販路開拓・拡大を図るため、現地見本市等への出展を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マカオニューヤオハンフェア              期 間：平成28年4月13日～26日              場 所：ニューヤオハン              出 品：15社80品目(飲料、菓子、調味料、水産加工品 等)</li> <li>・日本商品大連地区巡回展              期 間：平成28年6月9日～12日              場 所：大連市西崗区オリンピック広場              出 品：酒類、水産物</li> <li>・香港FOOD EXPO2016              期 間：平成28年8月11日～13日              場 所：香港コンベンション&amp;エキシビジョンセンター              出 品：6社39品目(お菓子、飲料、乾麺、酒類 等)</li> <li>・県産食品台北商談会              期 間：平成28年9月8日～9日              場 所：台北市              出 品：10社(酒類、椎茸加工品、飲料、調味料、水産加工品 等)</li> <li>・中国国際漁業博覧会              期 間：平成28年11月2日～4日</li> </ul>

		<p>場 所：青島国際博覧中心</p> <p>出 品：4社（飲料、乾麺、酒類、調味料）</p> <p>・「九州産食品輸出商談会 in ベトナム」現地商談会</p> <p>期 間：平成28年11月7日、9日</p> <p>場 所：ホーチミン市内、ハノイ市内</p> <p>出 品：4社12品目（乾麺、調味料、酒類）</p> <p>・台北国際酒展</p> <p>期 間：平成28年11月18日～20日</p> <p>場 所：台北市内</p> <p>出 品：6社（日本酒、焼酎、リキュール）</p>
貿易振興事業		<p>海外への県産品の販路開拓・拡大を図るため、海外バイヤーや国内貿易商社を招聘した商談会への出展を支援した。</p> <p>・九州貿易振興協議会「九州産食品輸出商談会 in ベトナム」国内事前商談会</p> <p>期 間：平成28年8月3日</p> <p>場 所：大分レンブラントホテル（大分市）</p> <p>出展企業：6社（乾麺、蜂蜜加工品、酒類、調味料）</p> <p>・ベトナムバイヤーとの食品商談会 in 福岡 2016</p> <p>期 間：平成28年12月12日</p> <p>場 所：九州経済連合会会議室（福岡市）</p> <p>出展企業：2社（調味料、水産加工品）</p>

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
農林水産企画課（国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会）	第3回東アジア農業遺産学会	<p>アジアにおける世界農業遺産システムの保全に関する科学的な研究や優良事例について、中国、日本、韓国からの研究者、専門家、政策立案者、地方政府職員、地域の関係者、国際連合食糧農業機関（FAO）の担当官及び国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）の研究者による議論並びに情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 東アジア農業遺産学会</li> <li>・実施場所 大韓民国忠清南道錦山郡</li> <li>・参加者 約150名</li> <li>・実施日 平成28年6月13日～16日</li> <li>・内 容 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会（林浩昭会長）から事例発表</li> </ul>
	中国政府との交流	<p>日本国内における世界農業遺産の保全活動などの取組を学ぶとともに交流を図るため、中国農業部国際交流サービスセンターの職員4名が、ため池や田染荘など国東半島宇佐地域を視察に訪れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 平成28年8月25日（木）</li> <li>・視察箇所 七島蘭學舎（国東市）、美迫池（国東市）、田染荘（豊後高田市）、大分県立歴史博物館、大分農業文化公園</li> </ul>
おおいたブランド推進課（ブランドおおいた輸出促進協議会）	農林水産物輸出促進対策事業	<p>(1) 輸出入業者等の招へい</p> <p>①実施時期：平成28年4月6日（水）7日（木） 相手国：マレーシア 品目等：日田梨、乾しいたけ、ヒオウギガイ 等</p> <p>②実施時期：平成28年4月7日（木） 相手国：香港（中国） 品目等：日田梨</p> <p>③実施時期：平成28年6月7日（火）8日（水） 相手国：フランス 品目等：かぼす加工品 等</p> <p>④実施時期：平成28年6月17日（金）</p>

- 相手国：香港（中国）  
品目等：ぶどう、フルーツトマト 等
- ⑤実施時期：平成28年7月19日（火）20日（水）  
相手国：台湾  
品目等：日田梨、乾しいたけ、水産加工品 等
- ⑥実施時期：平成28年10月3日（月）4日（火）  
相手国：マカオ（中国）  
品目等：おおいた豊後牛、乾しいたけ、柑橘 等
- ⑦実施時期：平成29年1月8日（日）～15日（金）  
※最終日は県産食材活用研究会を実施  
相手国：フランス  
品目等：おおいた豊後牛、乾しいたけ、養殖ブリ 等
- ⑧実施時期：平成29年2月20日（月）21日（火）  
相手国：マカオ（中国）  
品目等：おおいた豊後牛、ひがた美人、酒 等

## （2）販売促進活動

- ①活動内容：日本商品大連地区巡回展  
実施時期：平成28年6月9日（木）～12日（日）  
相手国：大連（中国）  
品目等：養殖ブリ、酒 等
- ②活動内容：九州・山口連携特別復興フェア  
実施時期：平成28年7月27日（水）～8月2日（火）  
相手国：香港（中国）  
品目等：すいか、ごぼう、ゴーヤ
- ③活動内容：中秋節向け販売促進  
知事トップセールス（ヒラマサ解体ショー）  
実施時期：平成28年9月8日（木）～11日（日）  
相手国：台湾  
品目等：日田梨、乾しいたけ、ヒラマサ
- ④活動内容：ジャパンディスカバリー2016展示会  
実施時期：平成28年9月10日（土）～20日（火）  
相手国：タイ  
品目等：おおいた豊後牛
- ⑤活動内容：国慶節向け販売促進  
実施時期：平成28年9月30日（金）～10月2日（日）  
相手国：香港（中国）  
品目等：日田梨
- ⑥活動内容：アメリカ大分県フェア・商談会  
副知事トップセールス（大分県産食材プロモーション）  
実施時期：平成28年10月3日（月）～16日（日）  
相手国：アメリカ（ロサンゼルス）  
品目等：おおいた豊後牛、乾しいたけ、加工品、酒 等
- ⑦活動内容：カナダ商談会  
実施時期：平成28年11月15日（火）  
相手国：カナダ（バンクーバー）  
品目等：おおいた豊後牛、養殖ブリ、乾しいたけ 等
- ⑧活動内容：マカオニューヤオハン日本フェア  
実施時期：平成28年11月23日（水）～12月7日（水）  
相手国：マカオ（中国）  
品目等：おおいた豊後牛、乾しいたけ、米 等
- ⑨活動内容：九州・山口連携フェア  
実施時期：平成28年11月24日（木）～30日（金）  
相手国：香港（中国）

		<p>品目等：みつば、白菜、キャベツ、大葉</p> <p>⑩活動内容：甘太くん出荷開始フェア      実施時期：平成28年12月7日（水）～10日（日）      相手国：香港（中国）      品目等：甘太くん</p> <p>⑪活動内容：春節向け販売促進      実施時期：平成29年1月20日（金）～22日（日）      相手国：台湾（中国）      品目等：日田梨、乾しいたけ</p> <p>⑫活動内容：九州・山口連携フェア      実施時期：平成29年2月9日（木）～15日（水）      相手国：台湾（中国）      品目等：日田梨、甘太くん、養殖ブリ</p> <p>⑬活動内容：YATA 新店舗開店フェア      実施時期：平成29年2月16日（木）～19日（日）      相手国：香港（中国）      品目等：甘太くん</p> <p>⑭活動内容：ホテルオークラマカオ大分食の旅フェア      実施時期：平成29年3月15日（水）～4月9日（日）      相手国：マカオ（中国）      品目等：おおいた豊後牛、かぼすブリ、ひがた美人、酒 等</p> <p>(3) 情報発信強化</p> <p>①活動内容：海外販促用パンフレット（日本語、英語、繁体字、簡体字）の作成      品目等：養殖ブリ、おおいた豊後牛、乾しいたけ 等</p> <p>②活動内容：マンダリン航空（大分～台中）就航に合わせた乗客への日田梨割引券付き海外販売店広報及び日田梨の配布      実施日：平成28年9月15日（木）      品目等：日田梨</p> <p>③活動内容：OAB 主催 GENKIful!KYUSHU “美味しい大分” フェア      香港で大分及び九州をPRする番組を制作・放送      実施日：平成29年2月10日（金）      実施場所：香港（中国）和食レストラン「竹乃里」      品目等：かぼすブリ、乾しいたけ、日田梨、国東オイスター 等</p> <p>(4) 県産品海外取扱店舗の認定</p> <p>①取扱店舗：日本食レストラン “Wadatsumi” “Gatten-Sushi”      相手国：アメリカ（ロサンゼルス）      品目等：おおいた豊後牛</p> <p>(5) グローバル人材研修</p> <p>①研修内容：輸出業者における産地との出荷調整、輸出業務、輸出先との調整及び輸入業者における農林水産物の流通・販売、他県産・他国産の入荷・販売状況      研修時期：平成29年1月10日（火）～23日（月）      研修場所：輸出業者（福岡）、輸入業者（台湾）</p>
<p>県立農業大          学校</p>	<p>海外農業体験研修</p>	<p>農業大学の学生が先進的な海外農業について研修することにより、先進技術や世界情勢などに関する見聞を広めるとともに、国際感覚を醸成し、農業者としての資質の向上を図る。</p> <p>研修先：オーストラリア          実施期間：平成28年5月31日～6月7日          事業内容：訪問国の農業経営の状況視察、農業教育施設での研修          ファームステイによる農業体験や農業者・農村青年との交流</p>

●議会事務局

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
議会事務局	台湾との交流促進のための議長等訪問	本県と台湾との交流促進のため、大分県議会を代表して議長及び県議会交渉団体（自由民主党、県民クラブ、公明党）の代表、計4名が台中市政府及び台中市議会を表敬訪問するとともに、関係機関を訪問し、マンダリン航空の定期便化に向けた協力要請などを行った。 実施時期：平成28年12月1日～4日
	大分県議会海外調査研究	県議会議員9名をアメリカ合衆国及びキューバ共和国に派遣し、障がい者支援、防災対策、ベンチャー企業の育成など、本県が抱える行政課題等について、海外における先進的な取組の調査研究を実施 実施時期：平成28年12月15日～23日 実施内容：アメリカ合衆国カリフォルニア州の7箇所、キューバ共和国の3箇所を対象として調査研究を実施した。 平成29年2月には、調査研究の成果をとりまとめた報告書を作成するとともに報告会を開催し、広く成果を還元した。
	行財政改革・グローバル戦略特別委員会委員派遣	県議行財政改革・グローバル戦略特別委員会の志村学委員長を台湾台中市、高雄市に派遣し、台中市長等との意見交換や、県立由布高校と台中市国立清水高中、高雄市立小港高中との学校交流等の調査を実施した。 実施時期：平成28年12月8日～10日

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	グローバル人材育成推進事業	○イングリッシュキャンプ (中学生) 目的：英語のみで活動する宿泊体験を通して、英語コミュニケーション能力を養うとともに、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と協働する人材の育成を目指す。 時期：平成28年8月3日（水）～8月5日（金） 内容：英語体験活動等 場所：マリンカルチャーセンター 参加者数：79人 (小学生) 目的：外国人講師との体験活動やコミュニケーション活動を通して、児童の国際人材としての基礎を培う。 時期：平成28年7月24日（金）～7月25日（土） 内容：英語読み聞かせ、英語体験活動等 場所：ゆふの丘プラザ 参加者数：76人 ○グローバルリーダー育成塾 目的：高校1、2年生を対象にしたグローバルリーダーを育成するためのセミナー等を実施 実施時期：全5回（5・6・8・11・12月） 実施内容：各界リーダーによる講演、協議・発表等 対象：グローバルリーダーを目指す県内の高校1、2年生 参加者数：673人
	スーパーグローバルハイスクール推進事業	将来国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を進めるため、APUをはじめとした県内外の大学や企業などと連携し、英語を使う機会の増加や先進的な人文社会科学分野の教育の重点化を図り、自ら主体的に考え、発信できる生徒の育成を図る。

		<p>実施時期：平成28年4月～平成29年3月</p> <p>実施内容：立命館アジア太平洋大学と連携した講義、授業の実施          地元グローバル企業と連携した講演会の実施          海外(オーストラリア)研修の実施</p> <p>対象校：上野丘高校</p> <p>参加者数：1年生全員(320人)及び2、3年生コース選択者(約50人)</p>
	語学指導外国青年招致事業	<p>高等学校等の外国語教育の充実を図るため、英語を母国語とする外国青年(ALT)を招致し、生徒、教職員の国際理解の推進とコミュニケーション能力、英語能力の向上に資する。</p> <p>実施時期：平成28年4月～平成29年3月</p> <p>実施内容：県内に26人配置(県教委2人+県立学校24人)          英語教員の授業補助、生徒へのリスニング指導等</p>
	ALTの「めじろん海外特派員」の募集・任命	<p>任期を満了する見込みの外国語指導助手のうち、帰国後も本県と出身国・地域との懸け橋となる者を「めじろん海外特派員」に任命し、本県の知名度向上や出身国・地域との交流を促進することを目的とする。</p> <p>実施内容：24年度から28年度まで合計11人を任命している。</p>
人権・同和教育課	外国人児童生徒受入支援事業	<p>「大分県在住外国人に対する学校教育指導方針」をふまえ、受入体制や外国にルーツを持つ児童生徒への支援のあり方について、関係教職員の研修を実施し、児童生徒支援の向上に資する。</p> <p>・平成28年度 外国人児童生徒教育担当者等研修</p> <p>目的：「大分県在住外国人に関する学校教育指導方針」をふまえ、各学校の外国人児童生徒教育担当者等に実践事例発表や討議等を行うことにより、外国人児童生徒等の受入体制の整備や指導推進のための資質向上を図る。</p> <p>実施内容：「外国人児童生徒教育に関する大分県の現状と取り組みについて」の説明や「外国にルーツを持つ児童生徒の学びを支える指導の実際」の実践発表及び討議</p> <p>実施時期：平成28年8月26日(金) 社会教育総合センター</p> <p>対象者：公立小・中学校、県立学校及び私立学校の外国人児童生徒教育関係教職員、市町村教育委員会担当指導主事</p> <p>・平成28年度 外国人児童生徒支援ネットワーク会議</p> <p>目的：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者による会議を実施し、大分県の取組の現状と課題をもとにして、受入体制や支援のあり方について討議を行うと共に、支援ネットワークを構築する。</p> <p>実施内容：大分県の現状と課題の分析と今後の具体的取組方針の検討</p> <p>実施時期：第1回 平成28年5月16日(月)          第2回 平成29年1月23日(月)          第3回 平成29年2月28日(火)</p> <p>参加者：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者</p> <p>・大分県帰国・外国人児童生徒受入れマニュアルの作成・配布</p> <p>目的：大分県の外国人児童生徒受入れの現状を踏まえ、受入体制の整備や指導に関わる人の意識や技能の向上を図る。</p> <p>配布時期：12月</p> <p>配布数：市町村及び県立の各校毎に6冊を配布の上、教育庁ホームページに掲載。</p>
文化課	日韓文化活動交流事業	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道高校生生徒の文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。</p> <p>隔年毎に高校生を派遣、招聘する。平成28年度は派遣事業。</p> <p>実施時期：平成28年8月16日～19日 3泊4日</p> <p>事業内容：大分県交流団を大韓民国忠清南道へ派遣。</p>

		<p>吹奏楽、合唱、伝統芸能等の合同発表会のほか、学校施設や史跡等の視察、ホームステイ等を実施。</p> <p>派遣校：大分県立芸術緑丘高等学校 生徒 13名、引率指導者等 5名</p> <p>派遣先：大韓民国忠清南道 忠南芸術高等学校 実施主体：大分県高等学校文化連盟</p>
体育保健課	高校生日韓スポーツ活動交流事業	中止
	日独スポーツ少年団同時交流事業	<p>県スポーツ少年団活動の活性化及びスポーツ少年団に対する理解や関心を高め、少年スポーツ活動の広がりや両国の親善を図るため、原則として、毎年日本とドイツ両国のスポーツ少年団の指導者・リーダー12名（年度によって実績は異なる）が相互に訪問し交流を行うもの。</p> <p>実施時期 派遣：平成28年7月31日～8月17日 16泊18日 受入：平成28年7月26日～7月30日 4泊 5日</p> <p>事業内容 派遣：派遣団は全国から70名の指導者と団員で編成 大分県派遣者 団員2名</p> <p>大分県派遣者は、九州Ⅱグループ団員として、ドイツ（バイエルン州）を訪問し、現地のスポーツ少年団との交流活動、ホームステイ等を実施</p> <p>受入：訪日ドイツ団：団長1名、団員8名 合計9名 受入市：津久見市 県教育委員会の表敬訪問 スポーツ活動見学・体験、スポーツ少年団との交流、歴史遺産見学、文化体験、ホームステイ等</p> <p>実施主体：（公財）大分県体育協会</p>

## 2 市町村の国際化関連事業（平成28年度）

市町村	事業名	事業内容
大分市	外国語講座	<p>より満足度の高い市民サービスの提供を目指し、職員の国際化対応力の向上を図るため、英会話講座（初級コース、中級コース）を開講するとともに、武漢事務所職員との交流等を交えながら、中国・武漢市の魅力を伝えるための講座を開講した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英会話講座Ⅰ（初級コース） 平成28年10月18日～11月29日（計7回）</li> <li>・英会話講座Ⅱ（中級コース） 平成29年1月17日～2月28日（計7回）</li> <li>・自主講座「中国・武漢市の魅力に迫る～武漢事務所から你好（ニーハオ）！」 平成29年2月21日実施</li> </ul> <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	国際文化アカデミー（国際文化研修）	<p>多様な文化や価値観への理解を深めるとともに、経済活動等のグローバル化を地域の活力へとつなげるため、実践的な業務遂行能力等の向上を図ることを目的に、2名の職員を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外へ売り込め！地域資源を活用した国際観光戦略 平成28年10月31日～11月2日</li> <li>・多文化共生の地域づくりコース 平成29年1月30日～2月3日</li> </ul> <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	語学派遣研修（武漢市、オースチン市、一般財団法人自治体国際化協会）	<p>語学の習得及び国際的な視野と感覚を身に付けることにより、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、武漢市、オースチン市、一般財団法人自治体国際化協会へ3名の職員を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武漢市 平成28年9月～平成29年8月</li> <li>・オースチン市 平成28年9月～平成29年8月</li> <li>・一般財団法人自治体国際化協会 平成28年4月～平成29年3月（東京本部） 平成29年4月～平成31年3月（シンガポール事務所）</li> </ul> <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	ラグビーワールドカップ「おもてなし英会話サロン」	<p>ラグビーワールドカップ2019日本大会の大分開催に向けた準備として、大会を契機に大分を訪れる外国人観光客の受け入れ態勢の構築を図るとともに、国際理解の推進など、大会前後を通じた大分市の魅力アップに寄与することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年10月22日（土）開講～平成28年12月19日（月）閉講</li> <li>各コース全8回</li> <li>①宿泊施設従業員向けコース</li> <li>②ボランティア向けコース</li> <li>③医療従事者向けコース</li> <li>④小売店・飲食店従業員向けコース</li> </ul> <p>&lt;事業内容&gt; 外国人に慣れてもらうための機会の提供 声を掛けるだけの最低限の会話の教育 外国人（留学生）との交流会授業コース</p> <p style="text-align: right;">（企画課）</p>
	ナショナルチームによるフェンシング教室	<p>大分県民を対象に、日本代表選手・コーチや海外のナショナルチームとフェンシング体験を通じて、競技力の向上と国際交流を図る</p>

	<p>・平成29年3月18日(土) 10時～12時          &lt;事業内容&gt;          市内の高校生を中心とした参加者に、フェンシングの日本代表監督・選手による直接指導及び、海外選手(オリンピック)との交流試合          &lt;実施主体&gt;          女子フェンシングワールドカップグランプリ北京大会合同事前キャンプ大分 大分市実行委員会          (企画課)</p>
大分市武漢事務所運営事業	<p>市民との連携を推進する中でグローバル時代の都市間競争に資するため、友好都市である中国武漢市に設置している事務所を市民の交流サポート等に活用した。          (文化国際課)</p>
地球市民・夢アクティブ21助成事業	<p>国際化・国際交流イベントに対する助成を行った。          (文化国際課)</p>
第11回おおいた国際協力啓発月間事業	<p>国際協力・国際理解の啓発を目的に JICA 九州と共同し、10月を啓発月間と定め、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。          (文化国際課)</p>
おおいたワールドフェスタ2017	<p>おおいた国際協力国際月間事業の核となるイベントとして、多くの市民に気軽に国際化を感じてもらうため、国際関係団体や大学等の参加のもと開催した。          (文化国際課)</p>
おでかけ ENGLISH ～留学生と英語で遊ぼう～	<p>留学生が市内幼稚園、保育園を訪問し、4～5歳の子どもに対し簡単な英語を使った遊びや絵本の読み聞かせを実施し、海外の文化、言葉に触れ合う機会を創出した。          (文化国際課)</p>
市内各大学留学生生活オリエンテーションへの参画	<p>市内各大学で開催される留学生対象の生活オリエンテーションへ参画し、ごみの分別等について市担当職員が説明を行った。          (文化国際課)</p>
「国際交流ワンストップホームページ」運用事業	<p>外国籍市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、「大分市国際交流 web」を運用し、様々な情報を一か所で参照可能な環境整備を図った。          (文化国際課)</p>
青少年国際理解推進事業「リトル・オースチン村」	<p>「国際化時代を担うひとつづくり」の一環として、就学児童等に対し外国語によるコミュニケーション能力の向上や多文化理解を増進する機会を提供するもの。平成28年度は「リトル・オースチン村」を継続実施し、市内に居住する小学生119名を対象に、英会話による宿泊体験学習を実施した。          (文化国際課)</p>
多文化共生講座及び交流会	<p>災害時における外国人対応、関係機関の対応事例等について、実際に被災地で外国人対応を経験された講師による講演会と、参加者、講師の交流会を開催した。          (文化国際課)</p>
第19次武漢市友好訪問団派遣事業	<p>武漢市を訪問し、次年度の友好交流協議書の調印を行ったほか、県と合同で「大分留学説明会」、大分市美術館と武漢美術館の交流事業「公共教育に関するシンポジウム」とワークショップ等の事業に参加した。          訪問団員：7名          訪問期間：10月17日～20日          (文化国際課)</p>
大分国際車いすマラソン選手受入事業	<p>「第36回大分国際車いすマラソン大会」に武漢市からの選手を受け入れた。女子選手がハーフマラソン</p>

	T34/T53/T54 クラスで優勝した。 (文化国際課)
音楽交流事業	武漢市よりプロミュージシャン及び市民合唱団を受入れ、おおいた夢色音楽祭 2016 に参加したほか、市内小学校にて交流会を行った。 (文化国際課)
別府大分毎日マラソン大会オースチン市選手受入れ事業	H 2 9 年 2 月 5 日開催予定の別府大分毎日マラソン大会へ姉妹都市オースチン市より男女各 1 名の選手を招へいた。 (文化国際課)
姉妹都市芸術交流	オースチン・大分姉妹都市委員会からの招へいにより、市内在住陶芸家が姉妹都市テキサス州オースチン市に 2 週間滞在し、ワークショップや展覧会等を行った。 (文化国際課)
市勢要覧	英語を併記した市勢要覧を 1 0 0 0 部作成し、窓口にて販売した。 (広聴広報課)
市長へひとこと (ホワイトボックス) の外国語表記	市内在住等の外国人の意見が届きやすい環境をつくるため、英語を表記した「市長へひとこと」を設置。 (広聴広報課)
英語で遊ぼう (大分中央公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲームなどにより、楽しみながら英語に親しむ。 2 年生～ 6 年生 参加者数 458 名 (前期 253 名 後期 205 名) (市民協働推進課)
「子ども国際交流教室」(前期) 5～7 月 (大分西部公民館)	外国人の講師による、歌やゲームによる英会話の習得をめざした。 1・3 土曜日 10:00～11:30 計 7 回 対象 小学校 1～3 年生 参加者 計 180 名 (市民協働推進課)
「国際交流教室」(後期) 10 月～1 月 (大分西部公民館)	県内の外国人を講師にそれぞれの国の地理や料理や文化等を通して国際交流をする。 第 2 日曜 計 4 回 成人対象 参加者 計 47 名 講師: APU 留学生 バングラデシュ・エクアドル・ウズベキスタン・インドネシア (市民協働推進課)
「わくわくワンダーランド」 8 月 20 日 (土) (大分西部公民館)	【体験・楽習・すこやか講座】 「わくわくワンダーランド」地域の社会教育関係団体を主体に竹工作・おやつづくり等の中で国際交流コーナーとして、中学生の企画・運営のもと実施した。講師として、APU の留学生 2 名を招へいた。 国: バングラデシュの地理・歴史・宗教について 参加者: 述べ 60 名 (市民協働推進課)
子ども国際交流クラブ (大南公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しく英語を学んだ。(小学校 2 年～6 年対象) 実施時期: 平成 28 年 5 月～平成 29 年 2 月 実施回数: 13 回 (第 2・第 4 土曜日) 参加者数: 延べ 201 名 (教室生 24 名) 実施場所: 大南公民館研修室 実施内容: 数え方、時間、色、好きな物などを英語で楽しくゲームを交えて実施。 (市民協働推進課)
体験合宿 in 大南<体験・楽習・すこやか	1 泊 2 日の事業の中で、別府大学留学生との国際交流の時間を設定し、留学生の母国の文化や言葉を学んだ。(小

講座＞ (大南公民館)	学校4年生～中学校1年対象) 実施時期：平成28年10月15～16日 参加者数：小学生15名・別府大学留学生8名 実施場所：竹中公民館他 実施内容：里山体験や国際交流活動、夕食作り(飯盒炊爨)等  (市民協働推進課)
英語であそぶリズムクラブ (大在公民館)	外国人講師によるネイティブな英語にふれる講座。英語での指図や合図で身体を動かしたり歌を歌ったりして、英語や外国の文化になれ親しむ。 (小学校1年～3年対象、全9回)  (市民協働推進課)
「留学生と交流を進める会」の支援 (大在公民館)	地域の大学の留学生との、日本伝統文化・季節行事等を通じた文化交流活動の支援。(全3回)  (市民協働推進課)
英語で遊ぼうABC (前期) (佐賀関公民館)	外国人講師による自己紹介・簡単な会話・ゲームを実施(全5回) 実施日 5/28・6/11・6/25・7/9・7/16 参加者数 10名  (市民協働推進課)
楽しい英会話(後期) (佐賀関公民館)	基本的な単語・文例を使いながら日本人講師による学習を実施(全5回) 実施日 10/8・10/22・11/12・11/26・12/10 参加者数 4名  (市民協働推進課)
地域コアリーダープログラム研修	母子保健事業の紹介、1歳6か月児健診の見学を行い、障がい児と家族への支援をテーマに各国の取り組みについてディスカッションを行った。 受入日時：平成29年2月22日 受入人数：13名(イギリス、ドイツ、フィンランドより)  (健康課)
国際協力促進事業 (武漢市・ごみ減量・リサイクル促進事業)	「2016日本国大分市-中国武漢市との友好交流協議書」に基づく循環型社会形成に関する交流事業の一環として、平成28年12月にクレア(自治体国際化協会)の支援を得て「武漢市ごみ分別・減量促進事業」に係る視察団6名の受け入れ研修を実施した。研修では、4日間にわたり本市のごみの分別・減量リサイクルに関する講義や関連施設及び一般家庭等の視察研修を実施した。 場所：市本庁舎、市環境部施設、市内自治会、一般家庭、産業廃棄物処理施設、古紙業者施設 ・事前調査 28年7月25日(月)～29日(金)大分市職員4名(環境部職員3名、国際化推進室職員(通訳業務)1名)を武漢市に派遣し、モデル地区の現況調査、研修実施内容等の協議を行った。 (担当課：環境部 清掃管理課 清掃業務課 清掃施設課 環境対策課企画部 文化国際課 国際化推進室)
大分市環境ポスター展	武漢市から20点、広州市から20点、アベイロ市から3点の児童生徒が描いた環境ポスター43作品をホルトホール大分に展示した。受賞作品については「大分市環境展」会場でも展示した。  (環境対策課)
武漢市との大気環境	大気環境に関して、環境担当職員の人的交流の促進、積

大分市

大分市	改善事業	<p>極的な情報や意見の交換を通じ、両市が抱える行政課題の解決に資する。</p> <p>①中国・武漢市訪日研修団の受入 日 時：10月21日（金） 場 所：大分市 大分市役所特別会議室及び JX エネルギー 内 容：大分市の環境対策の概要説明及び工場の視察を行った。 参加者数：受入人数9名</p> <p>②日中都市間連携に係る武漢市における協議及び現場視察 日 時：2月21日（火）～24日（金） 場 所：中国 湖北省武漢市 内 容：武漢市の大気汚染対策に関する意見交換、今後の協力に関する協議及び現場視察を行った。 参加者数：21名</p> <p>【参考】 IGES（公益財団法人地球環境戦略研究機関）のHP： <a href="http://www.iges.or.jp/jp/index.html">http://www.iges.or.jp/jp/index.html</a> (環境対策課)</p>
	大分市留学生生活用事業「自社製品モニター会」	<p>海外市場への販路拡大を目指す中小企業・個人事業主を対象に、自社の商品やサービス等について在住留学生の意見を聞くことができる自社製品モニター会を実施した。 実施日：平成28年11月4日（金） 場 所：ホルトホール大分セミナールーム 参加企業数：6社 参加留学生：24人 (創業経営支援課)</p>
	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	<p>「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」が実施する事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会を実施し、会員間の情報交換を行った。（6月、7月、8月、9月、10月、11月、1月、2月）</li> <li>・大分市長を講師に招き、「地方創生は大分から！」というテーマで海外ビジネスセミナーを開催した。（出席者67名）</li> <li>・中国武漢市にあるイオンモール武漢経開店にて「おおいた JAPAN フェア」を開催し、大分産品の展示販売・PR及び観光プロモーションを行った。（開催日：3月31日～4月2日、参加企業数：16社）</li> </ul> <p>(創業経営支援課)</p>
	中小企業販路拡大応援支援事業補助金	<p>国内外で開催される国や地方公共団体等が主催、共催、後援する見本市等へ出展する際の費用や、海外の見本市に出展した後商談のために海外バイヤーを招へいする費用の一部を補助する。（平成27年度から実施）</p> <p>問い合わせ・相談 4 件 実 績 0 件</p> <p>※平成29年度より創業経営支援課に移管 (商工労政課)</p>
	大分空港利用促進	<p>大分空港利用促進期成会に属し、韓国からの定期便、台湾からのチャーター便が来た際に、「たかもん」と一緒にお出迎えをし、パンフレットやノベルティを配布した。 (観光課)</p>
	豊の都市おおいた情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分市観光協会へ旅行商品造成促進業務を委託し、外国人旅行客の誘客を実施した。</li> <li>・外国の旅行社へのセールス活動として、韓国で旅行社へ</li> </ul>

	<p>のセールス活動を実施した。また、台湾において、旅行社との商談会に参加し大分市のPR活動をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県に韓国・台湾から多く観光客が訪れていることから、両国からのさらなる誘客を狙いブローガー招聘事業を実施した。</li> <li>・大分県国際観光船誘致促進協議会に入会しており、初入港する船に対し入港式典を実施するようにしている。(H28年度は未実施)</li> <li>・「大分都市広域圏ビジョン」に基づき、7市1町(大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町)をPRする「大分都市広域圏観光パンフレット」の日本語版作成に併せ、英語・中国語(簡体字)・中国語(繁体字)・韓国語版のパンフレットを作成した。(観光課)</li> </ul>
大分市	<p>市営住宅の入居</p> <p>外国人の市営住宅の入居</p> <p>①一般入居(市民と同一条件での申込み)で23戸に外国人が入居している</p> <p>②留学生用住宅(留学生用住宅を確保し、条件を満たす留学生について入居を許可する)7戸を確保14人の留学生が入居</p> <p>(住宅課)</p>
	<p>外国人児童生徒の就学指導</p> <p>本市に居住し、小・中学校に入学を希望する外国人への就学指導を行った。入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4か国語で作成して送付し、就学の意向等を把握した。</p> <p>(教育企画課)</p>
	<p>海外からの一時帰国児童生徒等の体験入学</p> <p>海外からの一時帰国で、本市に滞在している児童生徒及び短期滞在の外国人等45人の小・中学校における体験入学を実施した。</p> <p>(教育企画課)</p>
	<p>外国指導助手招聘事業</p> <p>小学校第5・6学年の外国語活動及び中学校の英語科において16名のALTを活用している。国際化推進室実施の青少年国際理解推進事業にALTを派遣した。</p> <p>(学校教育課)</p>
	<p>武漢市学校交流事業</p> <p>大分市と武漢市の友好交流事業の一環として、南大分中学校と武漢外国語学校の生徒同士の体験入学を実施した。</p> <p>(学校教育課)</p>
	<p>第66回別府大分毎日マラソン大会</p> <p>第66回別府大分毎日マラソン大会において、海外招待選手及びペースメーカーとして、5か国7名の外国人選手を招き、レースはもちろん、表彰式やフェアウェルパーティー等において交流を深めた。</p> <p>(スポーツ・健康教育課)</p>
	<p>ステップアップ英会話(エスペランサ・コレジオ)</p> <p>外国人講師の指導で、初級英会話とTOEICの基礎を学ぶ。週1回2時間の授業で、年間40回80時間の授業を開催。</p> <p>(社会教育課)</p>
	<p>武漢美術館との友好交流事業</p> <p>武漢美術館を訪問し、(平成28年10月18日(火)・19日(水))博物館の公共教育に関するシンポジウムへの参加、武漢の子どもたちに日本文化に親しんでもらうワークショップの開催、及び今後の交流事業についての協議を行った。</p> <p>(美術振興課)</p>
	<p>外国人向け大分市公設地方卸売市場パンフレット</p> <p>外国人が卸売市場を視察・見学した際、中国・韓国語を表記したパンフレットを配付し、大分市公設地方卸売市場に対しての理解を深めてもらった。</p>

大分市		(公設地方卸売市場)
	リサイクル援助事業 (短期技術研修)	<p>国際貢献の一環として、大分市が平成26年度に一般社団法人日本外交協会に譲与した消防車両が、外務省ODA事業により海外へ寄贈されることが決定し、その取扱い等の技術指導について消防職員を派遣したものの。</p> <p>日 程：平成28年6月26日～7月10日</p> <p>場 所：コンゴ共和国 ポワントノワール市</p> <p>内 容：現地消防職員への消防車両及び資機材の取扱い方法指導</p> <p>事業主体：外務省（在コンゴ民主共和国日本国大使館のODA事業、カウンターパートとして日本外交協会）</p> <p>参加者等：日本側より 大分市消防局1名 日本外交協会1名 飛鳥特装(株)1名 コンゴ共和国側より Secret Civil（警察・消防機関）約30名 (消防局警防課)</p>
	住宅防火推進事業	<p>目 的：外国籍を有する市民に向けて防災訓練を実施することにより防火・防災意識の高揚を図った。 (外国人農業実習生、留学生等を対象に防災訓練等の指導を実施した。)</p> <p>①日 時：4月19日（火） 場 所：中央消防署 参加者：中国人技能実習生15名(大分温室協同組合) 内 容：消火器取扱訓練、地震体験車体験搭乗、防火・防災講話</p> <p>②日 時：6月9日（木） 場 所：南消防署 参加者：ミャンマー人12名(職業訓練法人 西服会) 内 容：防火・防災講話</p> <p>③日 時：9月12日（月） 場 所：東消防署 参加者：ベトナム人12名（国際人材育成共同組合） 内 容：防火・防災講話</p> <p>④日 時：11月7日（月） 場 所：中央消防署 参加者：大分大学留学生28名（大分大学国際交流会館入寮者） 内 容：通報・避難・消火訓練、地震体験車体験搭乗、防火・防災講話</p> <p>⑤日 時：11月17日（木） 場 所：東消防署 参加者：ベトナム人3名（国際人材育成共同組合） 内 容：防火・防災講話 (消防局予防課)</p>
別府市	国民健康保険事業	<p>4月及び9月、市内各大学にて外国人新入生の被保険者証交付時に説明文を3ヶ国語（英中韓）にて作成した。国民健康保険に関する通知(申告推奨・還付・納付奨励等)を3ヶ国語（英中韓）にて作成した。 (総務部保険年金課)</p>
	2016べっぶ男女 共同参画フォーラム	<p>男女共同参画社会形成のため、市民を対象に啓発活動の一環として「男女共同参画フォーラム」を開催し、第1部にて別府市内で学ぶ留学生との異文化交流を目的に他国の文化を紹介する事業を行なった。</p> <p>平成28年9月10日（土）10：00～12：00実施 第1部 異文化交流</p>

		<p>タイの文化を紹介（立命館アジア太平洋大学学生による） 民族舞踊を披露し、参加者と一緒に踊る機会を持ち、交流を図った。</p> <p>第2部 講演「子育て・孫育てからの自分育て」 講師 NPO法人 ファザーリングジャパンフアウンダー 代表理事 安藤 哲也氏 主催 別府市 参加者 113人</p> <p style="text-align: right;">（企画部自治振興課）</p>
別府市	男女共同参画センター主催講座「英語教室初級編」	<p>男女共同参画センター主催で、市民を対象に別府市文化国際課の非常勤職員と別府市在住の中国人の2人を講師に、日常生活で使える会話等、簡単な道案内が出来る初級レベルの英会話教室を行なった。</p> <p>（1回目） ・平成28年5月11日（水）～7月27日（水） 全6回 毎月第2・4水曜日 18：30～20：00 参加者19人</p> <p>（2回目） ・平成28年9月3日（土）～11月19日（土） 全6回 毎月第1・3土曜日 18：30～20：00 参加者16人</p> <p style="text-align: right;">（企画部自治振興課）</p>
	別府市竹細工伝統産業会館リーフレット配布	<p>外国語版リーフレットを作成し、別府市竹細工伝統産業会館及び観光案内所等に設置した。</p> <p>英語、韓国語、中国語（簡体、繁体） 中国語（簡体、繁体）は5,000部を増刷</p> <p style="text-align: right;">（ONSENツーリズム部商工課）</p>
	姉妹都市等交流事業	<p>&lt;姉妹都市大韓民国木浦市&gt; 第29回別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会参加者別府市訪問 日 程：平成28年10月8日（土）～10日（月） 2泊3日 参加者：紀浦市体育会事務局長等13名 目 的：「別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会」への参加</p> <p>&lt;姉妹都市米国ボーモント市&gt; ラーマー大学&amp;別府大学 アートコラボ展 日 程：平成28年7月17日（日）～30日（土） 参加者：ラーマー大学及び別府大学の美術系学生 目 的：交流作品展</p> <p>&lt;友好都市中国烟台市&gt; 烟台市公式訪問団別府市訪問 日 程：平成28年6月14日（火）～15日（水） 参加者：烟台市人民代表大会常務委員会 第一副主任等8名 目 的：友好都市提携20周年の際に寄贈された『八仙人像』の見学等</p> <p>烟台市市民友好訪問団別府市訪問 日 程：平成28年7月31日（日）～8月1日（月）</p>

参加者：市民 25 名

目的：市内視察

烟台市市民訪問団別府市視察

日程：平成 28 年 11 月 26 日（土）

参加者：11 名

目的：高齢者施設視察及び意見交換

烟台市美術交流団受入

日程：平成 29 年 2 月 6 日（月）～ 7 日（火）

参加者：学生（11 歳～17 歳）17 名・保護者等  
6 名 計 23 名

目的：学校訪問

< 姉妹都市ニュージーランド国ロトルア市 >

ジョン・ポールカレッジ学校長等別府市長表敬訪問

日程：平成 28 年 4 月 26 日（火）

参加者：2 名

目的：市内高校と姉妹校提携をしている学校長の市長表敬訪問

ラグビー交流事業

ラグビー大分県高校選抜と交流試合を行い、ホームステイの実施により国際交流を深めた。

日程：平成 28 年 10 月 8 日（土）～ 11 日（火）

訪問者：ウェスタンハイツハイスクール、市関係者  
計 28 名

目的：RWC 2019 大会機運醸成及びラグビーの普及、青少年グローバル人材の育成に寄与する事を目的に実施。

< 姉妹都市英国バース市 >

JAPAN DAY への物品送付

日程：平成 28 年 6 月 26 日（日）

参加者：100 名程度

目的：バース別府姉妹都市委員会が開催する JAPANFESTA に別府市のブースを開設し、紹介することを目的とする。

バース市公式訪問

日程：平成 28 年 8 月 17 日（水）～ 21 日（日）

参加者：別府市長・別府市議会議長等 12 名

目的：2019 年にはラグビーワールドカップ日本大会が開催され、別府市もキャンプ誘致を行っていることから、2015 年大会が開催され、キャンプ誘致も経験しているバース市を訪問し、認定された施設や受入体制等の視察を含め、更なる交流促進の協議を行う。

SAKE FARE

日程：平成 28 年 9 月 29 日（木）～ 10 月 3 日（月）

参加者：別府市職員 2 名

目的：バース別府友好協会主催のイベントにおいて別府ブースを設け、ラグビーワールドカップ 2019（以下 RWC 2019）に向けたインバウンド宣伝を行う。また、バース市長及び関係者と、来年度に予定しているバース別府ラグビー交流試合の調整及び RWC 2019 のキャンプ誘致に関する協議を行う。

バース市関係者別府市訪問

別府市		<p>日 程：平成 28 年 1 1 月 4 日（金）～ 5 日（土）  参加者：キャロン・クーパー  目 的：料理教室をととした別府市との姉妹都市交流の為の視察等</p> <p>スカーレット・ヤング ソロライブ  日 程：平成 28 年 1 2 月 2 7 日（火）  参加者：姉妹都市委員会会員 バース市出身  来場者：市民、市内学童、市職員 約 1 5 0 人</p> <p>絵巻物プロジェクト開催  日 程：平成 29 年 2 月 1 3 日（月）  実施者：バース別府友好協会  副会長 上野 美千代氏（別府市出身）  会 員 レザー・エドワード  参加者：市内小中学校生  目 的：両市の児童生徒がそれぞれのカテゴリーについて国又は市の絵を描いて、繋ぎ合わせ 1 つの絵巻物として完成させるプロジェクト。絵巻物を協働で完成することにより、子ども達に姉妹都市である双方の文化を知るきっかけ作りをする。</p> <p>&lt;国際交流都市 大韓民国済州市&gt;  婦人会会員及び市職員受入  日 程：平成 28 年 1 2 月 2 2 日（木）～ 2 3 日（金）  訪問者：済州市セマウル婦人会会員・市職員等  計 2 8 名  目 的：清掃施設、また、その運営方法についての視察並びに、クリスマス花火ファンタジアでの屋台の運営やゴミ分別等の見学を目的とする。</p> <p>在済州日本国総領事訪問  日 程：平成 28 年 7 月 1 4 日（木）  訪問者：在済州日本国総領事 寺澤 元一  目 的：済州道との観光交流促進を含む交流協力の促進についての意見交換。  （ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
外国人受入体制整備事業		<p>・市役所内に外国人専用窓口を開設し、各種行政サービス事業において担当課の通訳をしながら手続きを補助する。また、別府市在住外国人が受取った別府市で生活する上で必要な各種手紙、申請書類などの翻訳業務。  設置時期：毎週水曜日及び金曜日 10:30~17:00  設置場所：市役所 4 階文化国際課  相談回数：7 0 回（見込み）</p> <p>・窓口対応をする市職員などを対象に、職務に必要な英会話を中心に英語教室を開催した。  開催時期：平成 29 年 1 月 1 1 日～ 3 月 2 2 日  全 1 1 回 毎週水曜日 17:15 ～ 18:00  開催場所：市役所内会議室  登録者数：2 0 名  （ONSEN ツーリズム部文化国際課）</p>
災害時の外国人支援事業		<p>◆災害時多言語支援ボランティア研修  通訳・翻訳ボランティアの心構えや実際の災害情報から多言語への作成体験を行うワークショップと講義を実施</p>

		<p>日 時：平成 28 年 7 月 17 日（日） 13:00~16:30 参加者：災害時多言語支援ボランティア約 50 名</p> <p>◆災害時多言語支援センター設置 平成 28 年 11 月 14 日、行政機関等が発する災害情報の多言語翻訳及び発信、外国人の状況やニーズを把握するための電話及び窓口での対応、外国人の避難状況及び避難所の実態把握のための巡回を行うことを目的に災害時限定で市役所内に設置。設置にあたり、市と別府市国際交流推進協議会で協定を締結した。</p> <p>◆多文化共生フォーラム「やさしい日本語」ワークショップ開催 やさしい日本語の基本理念を学び、災害時だけでなく、平常時の公的文書をわかりやすく外国人に周知するためのワークショップを APU 言語教育センターと共催で実施。 日 時：平成 28 年 12 月 17 日（土） 14:00~17:00 参加者：市民、災害時多言語支援ボランティア、市役所職員、留学生など約 80 名</p> <p>◆災害カードの作成 外国人観光客を対象に災害時多言語支援センター、24 時間コールセンターの周知、災害時指し会話集を記載したカードを作成し、別府駅外国人観光客案内所、市内旅館ホテル等で配布。 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)</p>
別府市	国際理解教室	<p>異文化理解を深め、国際交流の推進を図るため、市内小・中学校、高校を対象に、留学生を講師として派遣し国際理解教室を開催。 実施時期：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月 実施回数：17 回 派遣人数：延べ 115 名 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)</p>
	ムスリムフレンドリー BBQ の開催	<p>飲食業関係者、宿泊施設関係者、観光施設関係者とムスリムの顔が見える関係づくりを構築し、ハラールの対応など取組みに賛同するプレイヤーの増加を目的にハラール BBQ を実施。BBQ 終了後に観光課と連携し観光コース造成モニターツアーを実施。 日 時：平成 29 年 2 月 11 日（土） 11:30~13:30 参加者：留学生及び事業者など約 80 名参加 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)</p>
	初級日本語講座「日本語楽々トーク」開催	<p>初級日本語講座を開催。日常的に役立つ日本語を学ぶ場のみならず、市民生活に関わる様々な情報や案内を提供することにより、コミュニケーションや生活相談の場としての重要な役割も果たしている。 実施時期：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月 参加者等：22 カ国（地域）の 35 名が登録 延べ 42 回開催 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)</p>
	別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業	<p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を予算の範囲内で交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施。 申請団体：10 団体 (ONSEN ツーリズム部文化国際課)</p>
	別府市台湾プロモーション事業	<p>外国人観光客誘致の為、別府市単独で台湾プロモーションを実施。別府市からは別府市（市長含む）・観光協会・</p>

	<p>商工会議所・旅館ホテル組合・観光施設協議会・観光関連民間事業社44名が参加。メイン事業となる商談会では75社98名の台湾エージェントが参加。通訳にはAPU卒業生に手伝っていただき、官民あげてPRした。</p> <p>開催日：平成28年7月19日～21日</p> <p>場 所：台北市</p> <p>(ONSENツーリズム部観光課)</p>
APU校友会との意見交換会	<p>海外での観光展等に参加した際、APU校友会に声をかけて観光についての意見交換を行った。台湾・タイ・インドネシア・マレーシア・シンガポール・ベトナムで実施。</p> <p>(ONSENツーリズム部観光課)</p>
子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 (南部子育て支援センターわらべ、西部子育て支援センターべるね、北部子育て支援センターどれみ)	<p>市内に居住するいろいろな国の子育て家庭と同じように子育てをしている地域の子育て家庭とをつなげ、子育ての楽しさや悩みを共感し、親睦を深めていけるようセンター職員がサポートしながら場の提供をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：平成28年4月～平成29年3月</li> <li>休館日を除く毎日 9:00～17:30</li> <li>・実施場所：各子育て支援センターの遊戯室</li> </ul> <p>(福祉保健部児童家庭課)</p>
英語で絵本の読み聞かせ(南部子育て支援センターわらべ)	<p>こどもたちを幸せにしたいという思いで立ち上げたボランティアサークル“マミー&amp;ダディ”の外国人夫妻(スリランカ)による英語の読み聞かせやリズムあそび、簡単な英語でのやりとり等のサークル活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：平成28年4月～平成28年11月 (毎月1回・第2土曜日) 11:00～12:00</li> <li>・実施場所：遊戯室</li> <li>・参加人数：1回につき10組～15組の親子(日本、中国、韓国の方)</li> </ul> <p>(福祉保健部児童家庭課)</p>
母子保健普及啓発事業	<p>外国語(英語版、中国語版、韓国語版)／日本語併記の母子健康手帳を購入し対象者へ交付した。</p> <p>(福祉保健部健康づくり推進課)</p>
健康増進事業	<p>成人の健診情報を掲載した英語版、中国語版、韓国語版の「健康特集号」を、APU、別府大学、溝部学園、大分県国際交流会館に配布するとともに、市役所等の窓口にも設置した。</p> <p>(福祉保健部健康づくり推進課)</p>
食育推進事業	<p>英語版の離乳食パンフレットを作成。4か月児健診や相談時、希望された方にお渡ししている。</p> <p>(福祉保健部健康づくり推進課)</p>
「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー作成」	<p>ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英語・中国語・韓国語の3カ国版を作成し、随時配布。</p> <p>※ホームページからも閲覧可能</p> <p>(生活環境部環境課)</p>
留学生向け「ごみの分別講習」	<p>当市のごみ出しルールと粗大ごみ等の適正処分について学んでもらうことを目的として、別府大学の留学生を対象に、英語・中国語・韓国語版ごみカレンダーを用いた分別講習会を実施した。</p> <p>実施時期：春秋入学式後1回</p> <p>(生活環境部環境課)</p>
外国人青年招致事業	<p>外国語指導助手(ALT)4名を採用し、中学校英語科</p>

別府市

	<p>授業及び小学校5・6年の外国語活動の補助を行うとともに、小学校1年から4年及び幼稚園における国際理解教育を推進している。</p> <p>実施時期：通年 派遣人数：4名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
在外外国人及び一時帰国子女幼・小・中学校体験入学（園）の受入	<p>日本に一時的に滞在する外国人で、子女に異文化を体験させたいという希望を持つ保護者や、日本人の国外移住者で、母国言語・習慣等を忘れさせないため、長期休暇を利用し日本に帰省させて、当該子女を一定期間日本の学校に通わせたいという保護者の希望にこたえる目的で学籍の在否とは関係なく便宜的に体験入学を認めている。</p> <p>実施時期：通年 平成28年度実績：11名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
外国人子女等に対する教育相談員派遣	<p>日本語指導が必要な園児・児童・生徒の母語を理解でき、かつ教育相談（授業のサポートや学校と保護者の連絡調整等）を行うことができる者を派遣し、当該園児・児童・生徒のスムーズな就学を促している。</p> <p>実施時期：通年 平成28年度実績：17名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
別府市 入学案内・就学援助制度案内の英語版配布	<p>別府市に住民登録している外国籍の新入学児童の保護者に対し、「日本の小学校への入学案内」の英語版及び「就学援助のお知らせ」の英語・韓国語・中国語版を作成し送付する。外国籍の新入学児童が就学する機会を逸することを防ぐとともに、就学援助の要件を満たす保護者の就学に関する負担軽減を図っている。</p> <p>発送時期：11月 平成28年度発送件数：11件 （対象：平成29年度新入学児童）</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
グローバル人材育成事業	<p>（1）留学生団体との交流</p> <p>市内の中学生とAPUの学生との交流により「生きた英語」に触れ、英語を身近なものに感じることで、英語への学習意欲を高めることを目的とする。</p> <p>日時：①10月15日（土） ②10月29日（土） ③11月13日（土） ④12月3日～4日（土日）</p> <p>時間：①、②13：30～15：30 ③10：00～16：00 ④14：00～翌日14：00</p> <p>場所：①別府市立中部中学校体育館 ②野口ふれあい交流センター体育館 ③、④別府市少年自然の家</p> <p>内容：テーマ【コミュニケーション、チームワーク、異文化理解など】</p> <p>参加人数：市内中学生26名</p> <p>（2）市内在住の中学生の英語検定費用補助</p> <p>市内在住の中学生の英語検定受検を勧め、英語の学力向上を図るとともにグローバル人材育成の基礎を培う。年度内1回に限り受検費用を全額補助（準用保護世帯）又は半額補助。</p> <p>【28年度 受検料負担内訳】</p> <p style="text-align: center;">（全額負担）      （半額負担）</p> <p>2級：            0名                                  9名</p>

		<p>準 2 級： 2 名 5 7 名  3 級： 3 1 名 2 4 5 名  4 級： 3 6 名 2 4 2 名  5 級： 2 0 名 1 1 6 名  (教育委員会学校教育課)</p>
別府市	地域教育力活性化事業	<p>■ 公民館子ども教室  (目的：さまざまな体験活動や地域住民との交流活動によって、青少年の健全育成を図り、社会性を育む。)</p> <p>○ 事業内容：西部地区公民館子ども教室  「子ども英語学習教室」  内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。  実施時期：6月スタート年6回  講師：立命館アジア太平洋大学公認団体  学生 NGO PRENG  募集対象：小学3年生～6年生(定員30名)  参加者：6月 子ども18人、留学生7人  7月 子ども19人、留学生6人  10月 子ども16人、留学生7人  11月 子ども16人、留学生8人  12月 子ども12人、留学生8人  1月 子ども13人、留学生8人</p> <p>○ 事業内容：朝日大平山地区公民館子ども教室  「APU学生と英語であそぼう」  内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。  実施時期：7月10日(日)  講師：立命館アジア太平洋大学公認団体  学生 NGO PRENG  募集対象：小学3年生～6年生(定員30名)  参加者：子ども9人(保護者3人)、留学生4人  (教育委員会生涯学習課)</p>
	社会教育施設主催講座	<p>■ 少年自然の家「おじか」  (目的：留学生とチャレンジおじかラリー、グループナイトハイキング、星空観察等取組み交流を深める。)</p> <p>○ 第26回おじかキッズクラブ(国際交流) Part.1  実施期日：5月7日(土)～8日(日)  対象：小学校4年生～中学校3年生  参加者：地震の影響により中止</p> <p>○ 第26回おじかキッズクラブ(国際交流) Part.2  実施期日：11月5日(土)～6日(日)  対象：小学校4年生～中学校3年生  参加者：小学生21人、中学生1人、  APU「SAS」11人(留学生8人、  日本人3人)</p> <p>■ ふれあい広場サザンクロス  (目的：外国人講師に、母国の簡単な家庭料理を学びながら、食を通じた文化交流を行う。)</p> <p>○ 外国の料理と語らい  実施期間：6月～2月(年8回)  対象：成人一般  参加者：各回24人、  外国人講師8人(APU学生7人、一般市民1人)</p>

		(教育委員会生涯学習課)
中津市	外国青年招致事業(CIR)	「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム)における国際交流員を引き続き設置した。 【設置人数】韓国人1名 【任用期間】平成28年4月1日～平成29年3月31日(1年間)  (観光推進課)
	国際交流員派遣事業	市内の小中学校等及び各種団体が実施する国際交流・国際理解促進事業等へ国際交流員を派遣し、国際化の推進を図った。 【派遣回数】16回 【派遣内容】韓国語講座(1年間) 韓国文化講座(1年間) 通訳、国際理解授業など  (観光推進課)
	台湾・台中市とのサイクルツーリズム及び観光友好交流	両市には鉄道廃線跡を利用した自転車道があり、サイクルツーリズムを通じ観光や産業の発展をめざす共通点があることから協定の締結が実現。「サイクルツーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定」を締結。 【締結日】平成29年2月9日  (観光推進課)
	母子保健普及啓発事業	外国語(英語版、タガログ語版、中国語版など)/日本語併記の母子健康手帳を準備しており、対象者へ交付した。  (地域医療対策課)
	E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣	市内企業に就労する中国からの技能実習生の研修として、E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣依頼があり、栄養士1名を派遣した。 【日時・場所・参加人数】 平成28年4月27日(水) 北部公民館 7名 平成28年7月7日(木) 北部公民館 12名 平成29年2月24日(金) 北部公民館 8名  (地域医療対策課)
	外国語指導助手招致事業	J E Tプログラム(6名)及び市委託(6名)の外国語指導助手12名(アメリカ7名、ニュージーランド2名、オーストラリア1名、イギリス1名、ネパール1名)を招致し、幼稚園では毎月1回、小・中学校では毎週1回以上、外国語指導や文化交流を行った。英語絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも積極的に児童・生徒と交流した。 J E Tプログラムの外国語指導助手については、市英語弁論大会の審査をはじめとし、様々な市の事業でも補助を積極的に行った。 【実施時期】授業日 【実施場所】幼稚園11園、小学校22校、中学校10校  (教育委員会学校教育課)
	ジュニア・グローバル・リーダー育成事業	外国人講師等の引率により、10泊11日間グアムで自律的な協同生活を送りながら、セント・ジョンズ・スクールのサマープログラムに参加し、世界各国の子どもたちと交流を深めた。グアムでビジネスマンとして活躍する日本人とも交流をし、研修生がグローバルに活躍するリーダーを目指すきっかけとしたり、太平洋戦争での遺骨収集に携わる現地在住邦人と交流をし、平和について考えたりすることができた。また、研修後は各学校やわくわく英語ひろばで研修内容を還流するだけでなく、自校でリーダーとして活動することができた。

	<p>【実施時期】平成28年7月10日～20日</p> <p>【参加生徒】10名</p> <p>【実施場所】アメリカ合衆国領グアム (教育委員会学校教育課)</p>
中津わくわく英語ひろば	<p>外国語指導助手の指導により、小・中学生がセント・ジョンズ・スクール・グアムの生徒とスカイプ交流などを行い、外国語学習と国際理解を深めた。また、ジュニア・グローバル・リーダー(JGL)研修に参加した中学生が研修成果を報告したり、外国語指導助手とともにリーダーとして他の参加者の指導を行ったりした。さらに、APUの学生やJICA(国際協力機構)経験者によるプレゼンテーションやワークショップを通して体験的にアジアの国々について理解を深めた。</p> <p>【実施時期・場所等】</p> <p>①平成28年8月24日～26日 今津コミュニティセンター 中学生23名、JGL研修生10名、ALT5名、JICA経験者2名参加</p> <p>②平成29年1月6日 大幡コミュニティセンター 小学5・6年生26名、APU学生5名、ALT4名参加</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
中津市中学生英語弁論大会	<p>大分県中学校英語弁論大会の予選を兼ねて、第1回中津市中学生英語弁論大会を行い、13名が出場した。うち4名が第68回大分県中学校英語弁論大会に出場した。うち1名が3位に入賞し、大分県代表として第68回高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に出場を果たした。</p> <p>【実施時期】平成28年9月10日</p> <p>【実施場所】中津市庁舎大会議室 (教育委員会学校教育課)</p>
中津市和田公民館講座「日本語教室”きらきら”」	<p>自動車関連企業の従業員の中には、インドネシアやベトナムからの技能実習生が就労している。また、近隣の市にも外国人が実習生として就労している。彼らは、将来、自国の日系企業等に就職するために日本語検定試験に合格することを望んでおり、日本にいる3年間で就労しながら日本語検定合格をめざしている。外国人が居住する地域において、日本語を本格的に学ぶ場を提供する公民館事業として実施し、地域住民とも交流を図った。</p> <p>【実施日時】毎月第2、4日曜日 14時～17時</p> <p>【対象】日本語検定試験合格を目指す外国人</p> <p>【学習者人数】1回平均約45人～約60人</p> <p>【支援者】日本語講師・ボランティアスタッフ約15名</p> <p>【内容】日本語検定4級、3級、2級テキストによる学習。 12月実施の日本語検定で4級、3級合わせて24人合格。</p> <p>【その他】公民館にてサークル活動をしている地域住民と交流を図った。 (教育委員会社会教育課)</p>
中津市豊田公民館講座「日本語教室・相談室『あい♥ことば』」	<p>市内に在住する外国人の子どもやその家族のために生活に困らない程度の日本語や漢字を教える日本語教室。また、子どもの学校生活や子育ての心配などの相談も行い日本での生活をサポートする公民館事業として実施し、地域住民</p>

中津市		<p>との交流も図った。</p> <p>【実施日時】毎月第1日曜日 14時～16時</p> <p>【対象】原則として中津市に住んでいる外国人及びその家族</p> <p>【学習者人数】1回平均約20人 フィリピン、中国にルーツを持つ人が中心</p> <p>【支援者】NPO外国につながる子どものサポートネットワーク</p> <p>【内容】漢字練習、会話練習</p> <p>【その他】11月に公民館祭りに出演し、地元コーラスサークルと歌を歌った。 1月に新年パーティーを行い、母国の料理を作って食べる交流会を行った。 (教育委員会社会教育課)</p>
	豊田の杜ほーかご子ども教室「チャレンジ英語教室・サマースクール」	<p>豊田の杜ほーかご子ども教室の1教室として、「チャレンジ英語教室・サマースクール」を「えいごゲームで遊ぼう!」と題し開催し、ゲームやものづくりを通して子ども達が楽しみながら英語活動を行った。</p> <p>【実施日時】平成28年8月17日、18日、19日の3日間、13時～15時</p> <p>【場所】豊田公民館</p> <p>【参加者】小学生延べ70人</p> <p>【講師】ALT2人</p> <p>【内容】英語ゲームとものづくり(風船を使ったおもちゃづくり) 豊田小学校の放課後児童クラブ(学童保育)児童も参加した。 (教育委員会社会教育課)</p>
日田市	国際交流子どもキャンプ	<p>日田市の児童が異文化に触れ、理解を深めるために、立命館アジア太平洋大学(APU)の学生と連携し、異国の言葉や暮らしについての学習や、料理体験を行った。</p> <p>実施日:平成28年8月6日(土)、7日(日)</p> <p>実施主体:日田市、立命館アジア太平洋大学SAS(サークル)</p> <p>参加者:計14名(児童数:8名、学生数:6名)</p> <p>※学生の国籍内訳 日本、ベトナム、ネパール、スリランカ、台湾、モンゴル (まちづくり推進課)</p>
	英語指導助手招致事業	<p>市が招致した外国語指導助手が、市内の小中学校で外国語活動及び英語授業の時に指導補助を行い、総合的な学習の時間において児童の国際理解の推進に向けた授業を行った。</p> <p>実施期間:通年</p> <p>招致数(外国語指導助手):4名 (学校教育課)</p>
	海外からの短期在留(一時帰国を含む)児童生徒の体験入学	<p>海外からの一時帰国で本市に滞在する児童生徒や、短期滞在する外国人等の小・中学校における体験入学を実施した。</p> <p>実施期間:通年</p> <p>実施校:8校</p> <p>参加者(外国人):11名 (学校教育課)</p>
	小・中学校総合的な学習の時間推進事業	<p>総合的な学習の時間で、立命館アジア太平洋大学の学生を招致したり、キャンパスを訪問したりして、留学生との</p>

日田市		<p>交流を通じた国際理解の推進を図った。</p> <p>実施期間：通年</p> <p>実施校：小学校 1校（日田市立大山小学校） 中学校 3校（東有田中学校、前津江中学校、津江中学校）</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
佐伯市	姉妹都市交流事業 (オーストラリア/グラッドストーン市)	<p>① グラッドストーン・佐伯写真交流展 両市民の作品をそれぞれの市で展示し、写真を通して文化の交流を図った。</p> <p>* 佐伯市での展示 平成28年7月11日(月)～7月22日(金) 佐伯市役所1階展示ホール</p> <p>* グラッドストーンでの展示 平成28年8月20日(土)～10月8日(土) グラッドストーン美術館</p> <p>② 佐伯・グラッドストーン小中学生絵画交流展 両市の小中学生等の描いた絵画作品をそれぞれの市で合同展示し、異なる文化の相互理解を深めた。</p> <p>* グラッドストーンでの展示 平成28年12月22日(木)～平成29年1月30日(月) グラッドストーン美術館</p> <p>③ 図書交流事業 佐伯市とグラッドストーン市のそれぞれの子供たちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本を送り合う。</p> <p>実施時期：3月</p> <p>④ 2016年姉妹都市グラッドストーンを知る旅 姉妹都市締結20周年記念訪問と併せ、市民を募って姉妹都市を訪問し、ホームステイ、異文化交流を行い、友好を深めた。</p> <p>実施時期：平成28年8月3日(水)～8月9日(火) 参加市民：7人</p> <p>⑤ 佐伯-グラッドストーン姉妹都市締結20周年記念訪問 本市とグラッドストーンとの姉妹都市締結20周年を記念し、更なる交流の深化を図るため、グラッドストーンを訪問した。</p> <p>実施時期：平成28年8月3日(水)～8月9日(火)</p> <p style="text-align: right;">（国際交流推進協議会）</p> <p>⑥ 教育国際交流派遣事業 グラッドストーン市の姉妹校等へ学生訪問団を派遣し、授業体験やホームステイ、生徒間交流を行った。</p> <p>実施時期：平成28年8月9日(火)～8月16日(火) 受入人数：生徒28人、引率者3人</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	外国語指導助手派遣事業	<p>小中学校等に対して外国青年を外国語指導助手として派遣することにより、英語教育及び国際理解教育の充実と教育国際交流の進展を図った。</p> <p>実施時期：通年</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	留学生との交流事業	<p>国際交流支援アドバイザーの活用</p> <p>国際的な視野を育むことを目的に、私立幼稚園及び小中学校の子供たちが立命館アジア太平洋大学の国際学生と国際交流活動を行った。</p> <p>実施時期：通年</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>

臼杵市

臼杵市・キャンディ市姉妹都市提携50周年記念地域振興事業

平成29年度はキャンディ市姉妹都市締結から50周年を迎える記念の年であることから、これを契機として、スリランカの歴史文化や食文化、有機農業に関する交流を進め、両市の親交と発展を深め地域振興を図ると共に、国宝臼杵石仏が縁で姉妹都市提携につながったことを市内外へ情報発信を行う。

実施主体：臼杵市

担当課：市長室

実施時期、事業内容は受け入れまたは派遣人数等は下記のとおり

(1) スリランカ料理の学校給食メニュー化研究・開発

①スリランカ料理 調理実習

・実施日 平成28年8月22日(月) 10時～13時

・場所 臼杵市中央公民館 調理室

・参加者数 20名

・スリランカ出身の学生を講師に招き、スリランカ料理の調理実習を開催し学校給食メニュー化に向けた研究開発を行った。

②給食にスリランカ料理提供

・実施日 平成28年10月6日(木)

・臼杵市の食材を活用したスリランカカレーとサラダを開発し、学校給食のメニュー化を行い市内幼稚園、小・中学校で提供した。同日に臼杵市立西中学校の授業でスリランカのゲストティーチャーを招き授業の一環で給食の説明を兼ねスリランカ文化を紹介。

(2) 世界遺産「聖地キャンディ」と「国宝臼杵石仏」と「仏教文化」を考える講演会

・実施日 平成28年9月23日(金) 19時開演

・場所 臼杵市民会館 小ホール

・講師 にしゃんた氏(キャンディ市出身・タレント)

・入場者数 約180名

・演題 「せかいでいちばん 親日の国 スリランカ キャンディから来ました！」

・臼杵市姉妹都市提携の発端となった石仏にまつわることやスリランカキャンディ市の文化について講演してもらい、姉妹都市提携の歴史と妹都市提携50周年を市民に周知した。

(3) 旬食フェスタ 出店

・実施日 平成28年12月3日(土)

・場所 臼杵市 大手門公園

・「旬食フェスタ」において、臼杵の食材を使ったスリランカ料理(スリランカカレー)を500食無料提供。また、カレーなどに使用されるカレーリーフの苗木を50本無料配。

(4) グリーンツーリズム農家民泊モニターツアー

・実施日 平成28年12月17日(土)～18日(日) 1泊2日

・場所 臼杵市野津町

・参加者数 6名

・モニターツアーの実施。スリランカからの留学生の方

白杵市		<p>を招き、農泊を通じて日本、白杵の文化を体験してもらおうモニターツアーを実施。実施後には、参加者（農泊者）からSNS等を活用した農泊体験の情報発信を促す。</p> <p>(5) スリランカ正月料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 平成29年2月19日（日）10時～13時</li> <li>・場所 白杵市中央公民館 調理室</li> <li>・参加者数 市内小中学生12名</li> <li>・スリランカの方を講師の先生に招き、スリランカの伝統料理（正月料理キリバット・ポルペニ）教室を開催し、スリランカの料理を体験。食文化への理解や興味を深めた。 (市長室)</li> </ul>
	マレガ・プロジェクト調査研究相互協力業務	<p>国際研究プロジェクト（主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館、バチカン図書館）である同プロジェクトが扱うキリシタン弾圧に関するマリオ・マレガ氏収集史料には、数多くの白杵藩関係の史料が含まれているため、県指定史跡下藤地区キリシタン墓地や関連するキリシタン遺跡群の歴史解明のため、国文学研究資料館との協力協定を結び、調査研究を行う。</p> <p>実施時期：平成31年度まで  実施主体：白杵市、マレガ・プロジェクト（主幹機関：人間文化研究機構国文学研究資料館）  内 容：白杵市内での調査研究、バチカン図書館での調査協力、調査データの共有及び成果公開  （文化・文化財課）</p>
	ハロウィン	<p>白杵市のALTを中心とした外国人が、母国の文化を子どもたちに紹介する機会を作るとともに、子どもたちが外国人やその文化に触れることで国際的な感覚を身に付ける機会を提供する。</p> <p>実施時期：平成28年10月15日  場 所：野津中央公民館  事業内容：【外国人が子どもたちのころ実際に体験したもの】ゲーム・ダンス、ホーンデッドハウス（お化け屋敷）等  参加人数：ボランティア21名  子ども（小学生）参加者90名 等  （野津中央公民館）</p>
津久見市	外国青年招致事業（JETプログラム）	<p>目 的：児童生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、ネイティブ・スピーカーなどの協力を得て、ティーム・ティーチングなどの授業を積極的に取り入れ、児童生徒のコミュニケーション能力を育成するとともに、国際理解を深める。</p> <p>実施時期：通年  事業内容：外国語指導助手1名を市内小中学校へ派遣し、外国語活動等の補助などの語学指導等を行った。  実施主体：学校教育課  派遣場所：市内小学校5校、中学校3校  （学校教育課）</p>
竹田市	中学生交流事業	<p>日独の中学生交流を促進するとともに、相互の文化の理解を深める。  本市と姉妹都市のドイツ・バートクロツィンゲン市へ中</p>

竹田市		<p>学生を派遣した。</p> <p><b>【市内中学生ドイツ派遣】</b>  日 時：平成28年12月10日(土)～18日(日)  事業内容：市内中学生をドイツ・パートクロツィンゲン市に派遣しての中学生交流ホームステイ交流派遣人数：市内中学生12名  (教育委員会学校教育課)</p>
	ドイツ語教室	<p>竹田市民を対象に初級向けのドイツ語講座を開き、ドイツ語及びドイツに関心を深める取り組みを実施。  日 時：毎週 月曜日・木曜日  事業内容：初心者向けドイツ語教室  (商工観光課)</p>
豊後高田市	多文化交流フェスティバル	<p>市民の国際化感覚の向上を図るため、他国の食文化や民族芸能に触れる機会を提供するため多文化交流フェスティバルを開催した。  実施時期：平成28年9月18日(日)  場 所：豊後高田市中央公園  実施内容：・食文化の提供「世界の屋台」(5か国)  ネパール、韓国、中国、ベトナム、ウズベキスタン  ・民族芸能(4か国)  中国楽器による演奏、ベトナム(武道とダンス)、ウズベキスタンの伝統舞踊、韓国伝統芸能  集約人数：3000人  (地域活力創造課)</p>
	インバウンド対策講座	<p>海外からの観光客に、スムーズな「おもてなし」対応ができるよう外国人講師による講座を開催した。  実施時期：平成29年3月3日(金)  場 所：豊後高田市田染(田染公民館)  実施内容：・講座名：「インバウンド座学」  ・講 師：ザジャパントラベルカンパニー  代表取締役社長 クリスティ ポール  参加者：田染地区里山づくり協議会会員他10名  (地域活力創造課)</p>
	発見！クールブングタカダ	<p>県内の留学生を対象に、里山体験モニターツアーを開催し、体験した活動の内容や感想、本市のイメージについて、母国語と日本語による報告書を提出してもらい、今後のツアーや受入体制の参考とした。  <b>【開催日】</b>平成29年3月10日(金)  <b>【場 所】</b>豊後高田市田染地区  <b>【内 容】</b>・里山体験「エコストーブ作り」  「ハガマ炊飯体験」「竹炭作り」、郷土芸能体験、田舎料理体験  <b>【参加者】</b>APU留学生19人、田染地区里山づくり協議会会員他11名  (地域活力創造課)</p>
杵築市	語学指導等を行う外国青年招致事業	<p>英語指導助手を2名招致し、ネイティブの英語を学ばせるとともに、国際感覚を育てるため、市内各小中学校に派遣した。  実施期間：通年  招致人数：2名  (学校教育課)</p>
	小学生とAPU留学生との教育交流事業	<p>市内の小学生が外国語活動及び総合的な学習の一環として、国際交流を目的にAPUを訪問したり、APUの留学</p>

		<p>生を自校に招いたりして、留学生との交流を行った。</p> <p>① A P U 訪問 実施時期：平成 2 8 年 5 月～1 2 月 参加人数：小学生 2 0 9 人</p> <p>② 自校での交流 実施時期：平成 2 8 年 1 0 月～平成 2 8 年 1 2 月 参加人数：小学生 2 4 5 人</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
	中国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎月第 2・4 土曜日）</p> <p style="text-align: right;">(杵築中央公民館)</p>
	韓国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎週土曜日）</p> <p style="text-align: right;">(杵築中央公民館)</p>
	英会話教室	<p>A L T の指導のもと、中級レベルの英会話を学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎週木曜日）</p> <p style="text-align: right;">(杵築中央公民館)</p>
	グローバル塾（土曜教室）	<p>市内の基幹公民館（杵築中央公民館・山香中央公民館・大田中央公民館）において A L T や元 A L T の指導のもと、ゲームなどを通して英会話を学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：平成 2 8 年 6 月～平成 2 9 年 2 月</p> <p>受講者：(杵築) 小学 4～6 年生 2 3 名 (山香) 小学 1～6 年生 3 4 名 (大田) 小学 1～6 年生 2 0 名</p> <p style="text-align: right;">(各中央公民館)</p>
	外国語版観光パンフレット	<p>英語・中国語・韓国語の観光パンフレットを、市内の観光施設で配布した。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光課)</p>
	海外観光客誘致事業	<p>海外からの観光客を誘致するため、セールス活動等を行った。</p> <p>■海外現地旅行会社、航空会社、メディア各社などへのセールス活動やトラベルフェアへ参加</p> <p>① 香港 実施時期：平成 2 8 年 4 月、6 月、1 0 月 平成 2 9 年 2 月</p> <p>② 台湾（台北・台中・高雄） 実施時期：平成 2 8 年 1 1 月</p> <p>③ 韓国（ソウル） 実施時期：平成 2 8 年 8 月</p> <p>④ 欧州（ロンドン・パリ） ※豊の国千年ロマン観光圏として活動 実施時期：平成 2 8 年 1 1 月</p> <p>■海外旅行代理店商談会参加</p> <p>① インバウンド促進商談会（東京）参加 実施時期：平成 2 8 年 7 月</p> <p>② トラベルマート 2017（東京）出展 ※豊の国千年ロマン観光圏として活動 実施時期：平成 2 8 年 9 月</p> <p style="text-align: right;">(観光協会)</p>
宇佐市	ハワイ公式訪問	<p>【目 的】中学生短期留学現地視察及びハワイ州知事・ホノルル市長等表敬訪問</p> <p>【実施時期】平成 2 8 年 8 月 4 日～8 月 8 日</p>

		<p>【派遣人数】 宇佐市長 他 3 名</p> <p>【事業内容】 平成 2 8 年度よりアメリカ合衆国ハワイ州にて、体験型の中学生短期留学事業がはじまり、その視察ため、中学生とともに研修課程の 1 つである、「平和研修」に参加した。また、その折に、今後の交流を深めていくことを目的として、ハワイ州知事、ホノルル市長等に表敬訪問を行い、行政や教育をはじめと意見交換を行った。</p> <p style="text-align: right;">（観光まちづくり課）</p>
宇佐市	宇佐市台湾プロモーション	<p>【内 容】 近年、増加している台湾からの観光客のニーズを把握するとともに、旅行会社やメディア関係者を通じて宇佐市の魅力を発信し台湾からの観光客誘致を図るため、宇佐市の観光関連業者など約 4 0 名が参加し、台湾台北市内のホテルで商談会・レセプションを実施した。また、台南市にある「烏山頭ダム」の建設に尽力した宇佐市出身の故中島力男氏との縁もあり台南市内において台南市役所との交流会を実施した。</p> <p>【日 時】 平成 2 8 年 1 0 月 4 日（火） ～ 1 0 月 6 日（木）</p> <p>【実施事項】 ①台南市との交流会 ②台北市内ホテルでの観光商談会・レセプション</p> <p>【参加者数】 ①台南市（台南市役所） 5 人 宇佐市 3 0 人 ②台湾約 1 0 0 人 宇佐市 3 7 人</p> <p style="text-align: right;">（観光まちづくり課）</p>
	協定大学交流事業	<p>【内 容】 児童と留学生との交流を通して、外国人に対する抵抗感を取り除き、英語学習に対する興味や意欲を引き出すため、深見小学校の児童と立命館アジア太平洋大学（APU）で英語教育を行っているサークル EIGO に所属する留学生との交流学習を行った。</p> <p>○第 1 回交流学習</p> <p>【日 時】 1 1 月 3 0 日（水）</p> <p>【場 所】 深見小学校</p> <p>【交流内容】 自己紹介、深見地区の良い所を紹介する英文作成、給食交流</p> <p>【参加者数】 6 年生児童 1 3 名、教員 1 名、E I G O 学生 7 名、地域コミュニティサポーター 1 名</p> <p>○第 2 回交流学習</p> <p>【日 時】 1 2 月 1 4 日（水）</p> <p>【場 所】 深見小学校</p> <p>【交流内容】 深見地区の良い所を巡るフィールドワーク、ゲーム</p> <p>【参加者数】 6 年生児童 1 3 名、教員 2 名、E I G O 学生 5 名、地域コミュニティサポーター 1 名</p> <p>【事業主体】 深見小学校、深見地区まちづくり協議会</p> <p style="text-align: right;">（観光まちづくり課）</p>
	高校生短期留学事業	<p>【目 的】 次代を担う高校生を海外に派遣し、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成する。</p> <p>【実施時期】 平成 2 9 年 1 月 5 ～ 1 1 日</p>

		<p>【事業内容】ハワイでの生活体験、ハワイ大学生とのワークショップ、ホームステイ、平和学習等を行った。市は事業実施主体に対し、経費の2分の1を補助する。</p> <p>【実施主体】宇佐市高校生短期留学実行委員会（補助事業）</p> <p>【派遣人数】高校生 17名、引率 2名 (企画財政課)</p>
宇佐市	宇佐市中学生短期留学事業	<p>【趣 旨】次代を担う中学生を海外に派遣し、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するために本短期留学事業を実施します。</p> <p>【主 催】宇佐市及び宇佐市教育委員会</p> <p>【留 学 先】ハワイ州・オアフ島 ミニラニ周辺</p> <p>【留学日程】平成28年8月1日（月） ～平成28年8月9日（火）</p> <p>【留学内容】 (1) ホームステイによる現地での生活体験 (2) 現地中学校への体験入学 (3) 太平洋航空博物館や戦争体験談による平和学習 (4) ミニラニ周辺の視察研修</p> <p>【留 学 生】中学生20名 (学校教育課指導係)</p>
	A L Tと過ごす夏休み1日キャンプ	<p>【趣 旨】児童にA L Tとの文化交流を目的とした活動、英語によるコミュニケーションを通じた相互理解活動等に取り組みさせることにより、英語を身近に感じ英語に親しむ気持ちを培う。</p> <p>【事業内容】 (1) 対象児童 宇佐市の小学校3年生・4年生 40名(20名×2日) (2) 指 導 者 宇佐市A L T 4名 教職員5名程度 (一日につき) (3) テーマ 「英語っておもしろいぞ！」 ① Ice Breaking (自己紹介、母国紹介) ② 文化交流活動 (英語で遊ぼうゲーム、びっくりカレーづくり等) ※昼食はカレー (弁当不要、水筒持参) ③ 野外活動</p> <p>【日 時】平成28年7月21日(木)・22日(金) 9時(現地)～3時30分(現地) &lt;各20名&gt; (※両日とも、同じ内容)</p> <p>【場 所】宇佐市立南院内小学校 羽馬礼分校 (学校教育課指導係)</p>
	海外販路開拓事業	<p>当市の加工品・農産物等食品の輸出促進のため、海外商談会への参加や現地スーパーでの出店販売を行った。</p> <p>(1) 台湾商社との商談 ・9月8・9日実施 ・大分県台湾プロモーションに参加 ・市職員2名及び市内酒造業者1名で台北の商社を訪問し、商談を行った。</p> <p>(2) 香港ユニー出店 ・11月2～8日の7日間実施 ・香港のユニー・アピタ太古心の食品 J A P A N フェアに「宇佐ブース」出店 ・加工品・干しシイタケ・米などを出品し、販売及び</p>

宇佐市		<p>PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間中2日間は市職員2名も販売に参加。大分県物産協会2名も同行</li> <li>・また、別で香港商社2社を訪問し、当市産品の輸出について商談した。</li> </ul> <p>(農政課6次産業創造推進係)</p>
	2016日韓国国際美術交流展	<p>宇佐市文化協会と韓国美術協会慶州支部の会員が制作した美術作品を展示することで、会員間の交流を図るとともに、宇佐市民に対しても外国の美術に触れる機会を設け、芸術文化を通じた友好関係の発展に努めた。</p> <p>【実施時期】平成28年11月18日～25日  【場 所】宇佐文化会館・ウサノピア 小ホール等  【内 容】美術作品の展示、歓迎レセプション等  【参加人数】宇佐市文化協会会員39名、韓国美術協会慶州支部会員22名</p> <p>(文化・スポーツ振興文化振興係)</p>
豊後大野市	韓国機張郡ホームステイ交流事業	<p>友好交流都市の韓国機張郡長安邑とホームステイ交流を行っており、隔年で往来している。平成28年度は機張郡からの訪問団が豊後大野市を訪問しホームステイ交流を行った。</p> <p>実施期間：10月28日～10月30日  受入人数：29名</p> <p>(まちづくり推進課)</p>
	国際交流員による国際化促進事業	<p>国際交流員が市民の国際理解を深めることを目的に様々な施策を企画・実施した。</p> <p>事業内容：語学教室（毎週実施）  市内学校、幼稚園、保育園、公民館等訪問  市国際交流協会オブザーバー</p> <p>(まちづくり推進課)</p>
	語学指導等を行う外国青年招致事業	<p>英語指導助手を4名招致し、市内の中学校7校、小学校11校において実施されている英語教育活動のサポート及び外国語への興味を喚起する活動を行った。</p> <p>(学校教育課)</p>
	韓国機張郡長安中学校ホームステイ交流事業	<p>友好交流都市として交流を行っている韓国機張郡長安中学校と市内中学生がホームステイを通じて、相互に交流を行った。</p> <p>①訪問 実施期間：7月30日～8月1日  訪問人数：中学生18名  ②受入 実施期間：8月6日～9日  受入人数：中学生18名</p> <p>(社会教育課)</p>
	国際キャンプ事業	<p>豊後大野市のCIRに加え、APU立命館アジア太平洋大学の学生に協力をお願いし、市内小学校5・6年生を対象に諸外国の生活や風土を知ることが目的とした活動を行った。</p> <p>開催日：10月15日～16日  場 所：市中央公民館など  参加者：小学生15名、APU学生6名、CIR1名、職員他</p> <p>(社会教育課・まちづくり推進課)</p>
由布市	外国語指導助手派遣事業	<p>外国語指導助手6名を市内の小中学校に派遣し小学校外国語活動・中学校英語授業における指導助手や総合学習の中で国際理解の推進を図った。</p>

		実施時期：通年 (学校教育課)
由布市	外国語版観光情報パンフレット配布	外国人観光客に対して韓国語、中国語、英語の観光パンフレットを各施設等で配布。 実施時期：通年 (商工観光課)
	放課後チャレンジ教室	小学生1・2年生を対象に英会話と国際感覚を身につける取組。 実施時期：22回/年 (社会教育課)
	韓国水原市との相互交流事業	中学生による、相互間のホームステイやおもてなしを中心に親善を深め国際感覚の醸成と子どもたちの育成を図る。 実施時期：平成29年3月実施予定 交流会 場 所：韓国 水原市 (公益財団法人人材育成ゆふいん財団)
	A P U 留学生との教育交流事業	市内の小学生（基本6年生、小規模校は全校児童）が総合的な学習の一環として、国際交流と英会話の実践活動を目的としてA P U を訪問し交流を行った。 実施時期：2学期から3学期にかけて ※東庄内小学校のみ、A P U 留学生の訪問あり (市内各小学校)
国東市	くにさきアートフェスタ 2016	国東という未踏の地の異文化に触れる機会を提供することで、学生目線での情報を各方面に発信していただく。  平成28年11月12日（土）9：00～17：00  平成26年秋、国東半島芸術祭が開催され、アート作品もさることながら、地域の交流事業を中心に高い評価を受けている。 新たな観光資源である現代アートの鑑賞と地域文化である“おせたい”を通して地域住民との交流を実施する。  国際学生限定！バスとトレッキングで巡る国東市芸術のまちづくり交流ツアー 主 催：国東市、くにさき芸術のまちづくり実行委員会 参加者：A P U 国際学生 10名参加 (活力創生課)
	中学生海外交流事業（安岐中学校韓国交流事業）	平成28年度は安岐中学校2年生・3年生を対象に、姉妹校である韓国・彦州（オンジュ）中学校との交歓会を通じて交流を深め、ソウル市内の名所旧跡を見学し、韓国の歴史・文化について学習した。 また、1月には彦州中学校生徒が訪日し、安岐中学校の生徒と交流・市内名所見学を行った。 8月19日～21日 訪韓 場 所 韓国ソウル市 彦州中学校他 交流内容 交流会および韓国伝統遊び体験等 参加者数 2年生 31名・3年生 9名・引率 11名 1月13日～14日 訪日 場 所 国東市 安岐中学校他 交流内容 交流会および市内名所見学 訪日者数 生徒 14名・引率 3名 (活力創生課)
姫島村	姫島村青少年健全育	【夏休み学習チューター】

姫島村	成村民会議事業	<p>国際理解を深める事や英語学習を目的に、APU立命館アジア太平洋大学の学生4名を学習チューターとして招き、中学校を対象に学習を行った。</p> <p>期 日 平成28年8月1日～5日</p> <p>学習時間 3年生16名…10:40～11:50 2年生 9名…13:00～14:10 1年生10名…14:20～15:00</p> <p>(教育委員会社会教育課)</p>
	AL T来校授業 国際交流事業	<p>ネイティブの発音や対話に触れ、外国語学習や国際理解の向上を目的に国東高校のAL Tを招き、小学生・中学生を対象とした英語の授業を行った。</p> <p>中学校</p> <p>実施回数 1学期ごとに1回(年3回)</p> <p>人 数 3年生 16名 2年生 9名 1年生 10名</p> <p>(1名特別支援学校生徒は未実施)</p> <p>小学校</p> <p>実施回数 4・8月を除く月に2回 (9月は1回のみ実施年19回)</p> <p>人 数 1年生から6年生まで全校生徒 69名</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
日出町	国際交流事業	<p>町内の小学生とAPU学生を対象とした文化交流会を開催し、国際感覚の養成を図った。</p> <p>①「60分で世界を知ろう！」</p> <p>実施日：平成28年6月19日(日)</p> <p>参加者：小学生33名、APU学生15名</p> <p>②「世界のお正月を体験してみよう！」</p> <p>実施日：平成28年12月11日(日)</p> <p>参加者：小学生20名、APU学生11名</p> <p>(政策推進課)</p>
	ホームステイ事業	<p>日出中学校生徒の家庭が、APU国際学生を1泊2日で受入れた。寝食を共にすることで異文化を体感し、多文化理解の促進を図った。金曜日には中学校生活を共にし、土曜日には各家庭で休日を過ごした。</p> <p>実施日：平成28年9月30日(金)～10月1日(土)</p> <p>参加者：中学生7家庭、APU学生8名</p> <p>(政策推進課)</p>
	外国語活動推進事業	<p>民間の派遣会社より小学校に1名、直接雇用により中学校に1名の外国語指導助手を配置した。町内小学校5校及び中学校2校において、ネイティブの英語に触れてもらうとともに、国際感覚の養成を図った。</p> <p>(教育総務課)</p>
九重町	ホームステイ事業	<p>公民館とAPUの合同事業。26年度は小学生、27年度、28年度と中学生を対象にAPUの留学生との交流を図った。28年度は9月15日から18日と3泊4日でのホームステイを行い今年度は3名のAPUの学生が参加した。</p> <p>参加家庭にとっては国際理解や異文化交流の機会とし留学生はホストファミリーの暖かさを感じ、ここのえ緑陽中学校で1日学校体験や給食を食べての交流を行った。</p> <p>(社会教育課)</p>
玖珠町	人材育成事業 (青少年国際交流研修生派遣事業)	<p>中学生が米国でホームステイを行い、語学・伝統文化・生活習慣等への理解を深め、国際感覚を身に着けた次世代を担う青少年の育成を図った。</p>

玖珠町		派遣期間：平成28年7月下旬から1カ月間 派遣人数：6名（中学生6名） ※高校生の応募なし （まちづくり推進課）
	語学指導を行う外国 青年招致事業	外国語指導助手を招致して、町内小中学校に派遣し、生 きた英語を学ばせるとともに、国際感覚の養成を図った。 実施時期：通年 招致人数：2名（内1名は民間雇用） （教育委員会教育総務課）

# 多文化共生社会づくりの状況



#### 4 留学生の状況

大分県には平成28年5月1日現在で87カ国・地域から3,516人の外国人留学生が在籍している。これは前年同時期より136人増加している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、京都府に次いで第2位となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（平成28年5月1日現在）

人口：総務省統計局推計人口（平成28年10月1日現在）

（国際政策課）

##### a. 大分県の留学生数の推移

（人）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28
大学・高専	3,782	3,535	3,385	3,209	3,380	3,516
専修学校	91	27	32	36	40	45
計	3,873	3,562	3,417	3,245	3,420	3,561

##### b. 上位10カ国・地域の前年比較

（人、％）

順位	国・地域	留学生数			
		H28	H27	増減	増減率
1	中国	830	944	△ 114	△ 12.1
2	韓国	630	626	4	0.6
3	ベトナム	505	441	64	14.5
4	インドネシア	339	273	66	24.2
5	タイ	290	258	32	12.4
6	スリランカ	113	104	9	8.7
7	ウズベキスタン	93	88	5	5.7
8	バングラデシュ	87	75	12	16.0
9	台湾	77	71	6	8.5
10	アメリカ合衆国	77	66	11	16.7

c. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

	平成28年度		平成27年度		増減数	増減率
1	京都	307.5	2	283.4	24.1	8.5
2	<b>大分</b>	<b>303.1</b>	1	288.6	14.5	5.0
3	東京	246.3	3	235.9	10.4	4.4
4	群馬	189.4	7	113.3	76.1	67.2
5	福岡	153.1	4	160.2	△ 7.1	△ 4.4
6	茨城	146.7	6	119.4	27.3	22.9
7	石川	136.9	5	121.4	15.5	12.8
8	山口	126.7	8	111.9	14.8	13.2
9	長崎	102.9	9	97.4	5.5	5.6
10	岡山	101.3	10	91.5	9.8	10.7
	全国平均	92.7		87.2	5.5	6.3

d. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	830	29	タジキスタン	7	61	モルディブ	1
2	韓国	630	32	パキスタン	6	61	トルコ	1
3	ベトナム	505	32	ラオス	6	61	レバノン	1
4	インドネシア	339	34	ナイジェリア	5	61	サウジアラビア	1
5	タイ	290	34	エチオピア	5	61	アラブ首長国連邦	1
6	スリランカ	113	34	ノルウェー	5	61	エジプト	1
7	ウズベキスタン	93	37	ブルネイ	4	61	コンゴ民主共和国	1
8	バングラデシュ	87	37	ボツワナ	4	61	ガーナ	1
9	台湾	77	37	スウェーデン	4	61	リベリア	1
9	アメリカ合衆国	77	40	イラン	3	61	南アフリカ	1
11	ネパール	60	40	モロッコ	3	61	ニュージーランド	1
12	インド	45	40	モザンビーク	3	61	マーシャル	1
13	モンゴル	29	40	フィンランド	3	61	ミクロネシア	1
14	ミャンマー	26	40	スペイン	3	61	ニカラグア	1
15	マレーシア	19	40	ポルトガル	3	61	アルゼンチン	1
16	カンボジア	17	40	イタリア	3	61	チリ	1
17	ケニア	15	40	ロシア	3	61	エクアドル	1
18	サモア独立国	14	48	ブータン	2	61	コロンビア	1
19	アフガニスタン	13	48	イエメン	2	61	ベネズエラ	1
19	フィジー	13	48	タンザニア	2	61	アンティグア・バーブーダ	1
21	シンガポール	12	48	セネガル	2	61	ハイチ	1
21	フィリピン	12	48	ウガンダ	2	61	アイスランド	1
21	オーストラリア	12	48	ブラジル	2	61	デンマーク	1
21	メキシコ	12	48	ガイアナ	2	61	ベルギー	1
21	ドイツ	12	48	オランダ	2	61	カザフスタン	1
26	英国	11	48	オーストリア	2	61	ジョージア	1
27	カナダ	8	48	スイス	2	61	モルドバ	1
27	フランス	8	48	ハンガリー	2			
29	トンガ	7	48	エストニア	2			
29	キルギス	7	48	リトアニア	2			
						計	87ヶ国・地域	3,516

「平成28年度外国人留学生在籍状況調査結果」(日本学生支援機構)に基づく大分県調べ

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

e. 留学生の県内就職者数(法務省)

(人)

23年	24年	25年	26年	27年	28年
38	46	40	64	95	52

留学生の「就職先企業等所在地別許可人数」(法務省)

5 大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおいた国際交流プラザ)の事業

事業名	事業内容
コミュニケーション支援事業	<p>○HP「おおいた国際交流プラザ」の運営(日・英・中)            大分県民・外国人住民への情報提供</p> <p>○多言語携帯メールの配信(日・英・中・やさしい日本語)            主として外国人住民への情報提供 (27本)</p> <p>○英語情報誌「THE TOMBO」発行            発行部数:1,100部            発行回数:年4回 (4・7・10・1月)            配布先:外国人住民、通訳・翻訳ボランティア登録者、県内の大学、公共施設等</p> <p>○中国語情報誌「大分信息」発行            発行部数:300部            発行回数:年4回 (4・7・10・1月)            配布先:外国人住民、公共機関等</p> <p>○財団機関誌「ITO」(いと)            発行部数:10,000部            発行回数:年4回 (4・7・10・1月)            配布先:外国人住民、国際交流団体等</p>
在住外国人の生活支援事業	<p>○在住外国人無料生活相談            開催日:毎月第3水曜日午後            場 所:おおいた国際交流プラザ            相談員:伊藤精(行政書士)            相談件数:17件</p> <p>○タガログ語無料生活相談            開催日:毎月第1土曜日午後・第3火曜日午後            場 所:おおいた国際交流プラザ            相談員:吉武ロドラ(大分県フィリピン友好協会 会長)            相談件数:172件</p> <p>○中国語無料生活相談            開催日:毎週木曜日午前            場 所:おおいた国際交流プラザ            相談員:兒玉文玉            相談件数:92件</p> <p>○登録ボランティアの手配・派遣            通 訳:11件            翻 訳:8件            日本語:4件</p> <p>○通訳・翻訳ボランティアスキルアップ講座            ・災害編「「やさしい日本語」で行う外国人のための防災講座」            開催日:平成28年7月2日(土)            場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1            講 師:杉本篤子(「やさしい日本語」有志の会 事務局)            参加者:32名</p> <p>・おもてなし編「通訳・翻訳における基本と実践」            開催日:平成28年12月10日(土)            場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1            講 師:佐藤都茂子(下郡英会話学院 講師)            参加者:27名</p> <p>・日本語支援編「コミュニケーションのための文法「日本語これだけ」で考える」            開催日:平成29年1月28日(土)            場 所:iichiko総合文化センター 中会議室1            講 師:岩田一成(聖心女子大学 准教授)            参加者:35名</p>
多文化共生の地域づくり事業	<p>○国際理解講座</p> <p>①「いま、ブラジルが熱い！～私たちが知っているブラジル」            開催日:平成28年7月30日(土)            場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール            講 師:石井・ケヴィン・けんじ、小村・カリナ・海帆(別府大学別科日本語課程留学            参加者:36名</p> <p>②「チューリップと風車の国～オランダ編」            開催日:平成28年12月2日(金)            場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール            講 師:バイク・ヴァン・ゾン(徳島県美馬市 国際交流員)            参加者:71名</p> <p>③「もっと知りたい～イギリス編～」            開催日:平成29年2月18日(土)            場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール            講 師:ミリアム・スターリング(大分県企画振興部国際政策課 国際交流員)            参加者:74名</p>

事業名	事業内容
基本的な情報の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おおいた国際交流プラザ交流スペースの運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生・国際交流・国際協力にかかわる情報の収集・提供、外国語図書の収集・貸出管理、情報交換用の掲示板の管理等</li> <li>・来館者からの相談対応</li> </ul> </li> <li>○県内の国際交流団体情報の更新・HP掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載団体数：98団体</li> </ul> </li> <li>○外国語図書無料配布 <ul style="list-style-type: none"> <li>期 間：平成29年3月11日</li> <li>場 所：おおいた国際交流プラザ 交流スペース</li> <li>配布数：約300冊</li> </ul> </li> <li>○おおいた国際交流プラザギャラリー展(常設) <ul style="list-style-type: none"> <li>期 間：平成28年4月～平成29年3月</li> <li>出展者：県内各国際交流団体等</li> <li>場 所：おおいた国際交流プラザ ギャラリー</li> </ul> </li> </ul>
多文化共生意識の醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際七夕フェスタ2016 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成28年8月6日(土)</li> <li>場 所：ガレリア竹町ほか</li> <li>参加者：6団体、46名</li> </ul> </li> <li>○外国人の人権啓発事業(大分県と共催) <ul style="list-style-type: none"> <li>①講演会&amp;映画上映 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成28年10月18日(水)</li> <li>場 所：iichiko総合文化センター 映像小ホール</li> <li>参加者：90人</li> <li>内 容：講演会「イスラムの文化と人々の暮らし」 講 師：カーン・ムハマド・タヒル(別府ムスリム協会代表)</li> <li>映画上映「少女は自転車に乗って」</li> </ul> </li> <li>②パネル展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成27年10月25日(火)～31日(土)</li> <li>場 所：ホルトホール大分 ホワイエ</li> <li>内 容：大分県で暮らす外国人の紹介、プラザや人権関係リーフレットの配布等</li> <li>参加者：約700名</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
他機関との連携・支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際協力推進員の配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、国際協力推進員1名を配置</li> </ul> </li> <li>○日本国際連合協会大分県本部機能 同協会の大分県本部事務</li> <li>○国際交流研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成28年5月21日(土)</li> <li>場 所：iichiko総合文化センター 映像小ホール他</li> <li>講 演：「多文化共生」の視点を活用した地域づくり 人づくり</li> <li>講 師：柚木美穂(地域国際化推進アドバイザー：(一財)鹿児島市国際交流財団)</li> <li>参加者：36名</li> </ul> </li> <li>○講師派遣の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成28年6月10日(金)</li> <li>場 所：大分県立芸術文化短期大学</li> <li>講座名：国際ボランティア論</li> <li>講 師：徳丸命子(おおいた国際交流プラザ 課長)、加藤みどり(同プラザ 職員)</li> <li>参加者：約130名</li> </ul> </li> <li>○地方都市多文化共生活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日田地区(ワールドフェスタinひた)</li> <li>開催日：平成28年9月10日(土)</li> <li>場 所：日田市総合体育館</li> <li>講 師：APU留学生6人(ベトナム、ウズベキスタン、インドネシアから各2人)</li> <li>参加者：約500名</li> </ul> </li> <li>○国際交流団体等活動活性化事業補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生推進のために活動する県内の6団体に総額106万円を助成 交付団体：交流会”日出町(ひいずるまち)”、</li> </ul> </li> <li>○入国・在留国籍手続無料相談(主催：外国人Life Support) <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：毎月第1日曜日午後(但し、5月及び1月は除く)</li> <li>場 所：おおいた国際交流プラザ</li> </ul> </li> </ul>

## 6 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいとの事業

		事業概要	平成28年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	・新規案件 52件 ・保証中案件 64件
	生活資金貸付制度	留学生への生活資金の貸付	・新規3件600,000円を貸付。 （回収中、H29年3月31日現在の残債181,000円）
	リユース物品紹介	一般の方から寄せられる家具や家電を留学生へ紹介	・取扱い物品数9件、引き渡し0件
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	・留学生登録 1,519人、活ユーザー登録 577件 （H29年3月31日現在） ・ANを通じて活動した件数 延べ356件
地域交流支援	大分市おでかけイングリッシュ派遣事業 （大分市委託事業）	大分市内の幼保こども園で英語活動を実施	・15園へ、延べ60人を派遣 ・英語よみかかせや歌、ダンス等
	別府市国際理解教室派遣事業 （別府市委託事業）	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	・別府市内の小中学校へ延べ17回、115人を派遣
	大分県日米草の根ホームステイ事業 （大分县委託事業）	大分県内のホストファミリーと留学生をマッチング	・日田地区にて留学生の受入れ、12家族へ12人の留学生をマッチング ・12月17日-18日の1泊2日を実施。
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	・別府会場 前期・後期3言語8クラス、 ・大分会場 前期・後期5言語9クラスを開講 ・受講生は延べ311人
	国際文化交流 （食文化交流）	留学生が母国料理を照会する料理交流会を開催	・年7回実施、参加者は延べ107人 留学生参加者 38名
	中学生むけ英語サマースクール	夏休みに2日間の英語サマースクールを実施	・講師留学生 5人 + 日本人学生 1人 参加中学生 14人
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	・10月29日 開催 日本語スピーチコンテストを実施

		事業概要	27年度実績
留学生の就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	・年2回実施。2,000円を計15人に補助
	大分市自社製品モニター留学生事業 (大分市委託事業)	企業の実際の製品について各国の留学生がモニターとなり意見交換する	・11月4日実施 参加企業6社、参加留学生24人
	大分県留学生就職・起業支援施設設置・運営及び管理業務委託事業 (大分县委託事業)	就職・起業支援の施設を開設し運営する。就職・起業支援事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職・起業支援施設の開設と開設式典の実施</li> <li>・就職相談、雇用相談、起業相談</li> <li>・インターンシップアレンジと報告会開催</li> <li>・県内スタディツアーの実施(4回)</li> <li>・企業と留学生の交流会開催</li> <li>・企業&amp;地域活性化見学会の実施(2回)</li> <li>・留学生生活事例集の作成</li> <li>・行政書士による相談会の実施(5回)</li> <li>・元留学生の先輩による相談会の実施(5回)</li> <li>・先輩起業家との交流会(4回)</li> <li>・起業講座の開催(2回)</li> <li>・海外ビジネスセミナーの開催(2回)</li> <li>・開設した留学生ビジネスセンターの広報</li> </ul>
その他事業	ホームページ改修	ホームページの改修	・ホームページの改修
	大分県留学生誘致対策事業 (大分县委託事業)	留学生誘致のため、留学フェアに出展するほか、大分留学の広報を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国(釜山、ソウル会場)、北京会場、上海会場での留学フェアで、「大分」ブースを出展。</li> <li>・中国と韓国の教育誌に、大分への留学の広告を掲載。</li> <li>・現留学生を大分留学特派員と任命、母国・母校で大分への留学をPRする活動へ派遣。</li> </ul>
	大分県「おおいた留学フェアin中国」開催事業 (大分县委託事業)	留学誘致のため、中国で大分に特化した留学説明会を開催。	・中国湖北省・武漢市にて、10月18日、地元の高校生・大学生むけに、大分及び大分にある大学のPR及び各大学のブースセッションを実施。
	大分県地域グローバル人材育成・定着協議会事務局	トビタテ留学ジャパンの地域人材コースを実施する事務局を運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分の特色ある留学コースで、海外へ留学する日本人学生に対し、トビタテ留学ジャパンの事務手続きを実施。</li> <li>・米国へ2人、イタリアへ4人、計6人が留学。</li> </ul>

## 7 おおいた留学生ビジネスセンター概要

愛称 SPARKLE (スパークル)

○開設日 平成28年10月15日

○所在地 別府市京町11-8 APU PLAZA OITA 2階

○窓口時間 11:00～21:00 火曜日～土曜日 (日・月・祝日休み)

○目的

- (1) 留学生等の県内における起業・就職支援
- (2) 留学生等と県内企業等との協働を推進

○施設概要

- (1) 起業支援室 (個室2室、ブース席10席)
- (2) 交流スペース
- (3) 和室 (1室)
- (4) 料理室 (1室)
- (5) セミナールーム (2室)

○サービス内容

- (1) 設備インフラ 無料Wi-Fi、複合機、プロジェクター、PC、タブレット等
- (2) 相談対応 スタッフによる相談受付  
アドバイザーによる個別指導・その他支援  
専門家による定期無料相談会
  - ・ 起業相談 (毎週1回)
  - ・ 在留資格 (ビザ) 相談 (毎月1回)
  - ・ 就職相談 (毎月1回)

○利用実績 (28年度)

- (1) 延べ利用者数 2,087人 (月平均 約400人)
- (2) 相談対応件数 62件 (起業相談32件、就職相談30件)
- (3) 主催、共催事業
  - ・ 先輩起業家との交流会 (5回実施、参加者数60人)
  - ・ 企業と留学生の交流会 (3回実施、参加者数115人)
  - ・ 留学生の県内企業見学会 (2回実施、参加者数19人)

# 国際交流の状況

## 8 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースチン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市吳県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルプツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日
日出町	オーストラリア連邦	ヌーサ市	2001年 4月 4日

### 交流協定

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
中津市	台湾	台中市	2017年 2月 9日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省武漢市花山鎮	1980年 9月 7日
	〃	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日

(県関係) 友好交流協定一覧

大分県

知事と林佳龍市長との友好交流に関する覚書	2016年9月8日	台湾台中市
----------------------	-----------	-------

大分県企画振興部

大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	2005年4月29日	中華人民共和国江蘇省無錫市
大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	2006年7月15日	中華人民共和国江蘇省蘇州市
大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	2008年11月11日	中華人民共和国上海市
大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅遊局長との観光友好交流連携に関する協定	2015年11月27日	台湾台中市

大分県教育委員会

大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育長との教育・文化・スポーツ等友好交流宣言	1997年 6月 9日	
---	-------------	--

その他

・大分県L S I クラスタ形成推進会議 (顧問: 知事、理事: 商工労働部長)

韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	2010年8月23日	大分市
(社) 台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	2011年11月7日	大分市
(社) 亀尾中小企業協議会 (韓国) との産業交流の推進に向けた覚書 (MOU)	2013年10月17日	大分市

・(一社)大分県工業連合会

金属工業研究発展中心 (台湾) とのビジネス交流覚書 (ものづくり分野)	2013年10月1日	大分市
日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書	2016年9月30日	大分市、韓国

・(公財)ハイパーネットワーク社会研究所 (評議員: 商工労働部長、理事: 情報政策課長)

韓国(財)慶南テクノパークとの相互交流の覚書	2013年 2月27日	大分市
------------------------	-------------	-----

## 9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況

### ●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育庁	韓国忠清南道	平成9年6月9日

### ●小学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立住吉小学校	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

### ●中学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢市外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ソルーアハイスクール	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日

### ●高等学校

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府羽室台高等学校	ウエスタンハイツハイスクール	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	権英学塾	韓国大邱廣城市	平成17年9月8日
竹田高等学校	治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日
	新民高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日
由布高等学校	ニューージーランドフライバーグ高等学校	ニュージーランドパーマストンノース市	平成12年7月31日
	ディケイタ高等学校	アメリカジョージア州アトランタ市	平成13年4月4日
楊志館高等学校	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
	小港高級中学	台湾高雄市	平成29年3月2日
福徳学院高等学校	富平高等学校	韓国仁川直轄市	昭和63年11月2日
	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
別府溝部学園高等学校	武漢商業服務学院	中国武漢市	平成3年5月24日
	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
	大明女子高等学校	韓国釜山市	平成2年11月9日
	烟台市业余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
大分高等学校	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
	カウンティアッパースクール	イギリスサフォーク州	平成元年3月1日
	プロヴニオプリベネールアルネーギムナジウム	チェコプラハ市	平成19年9月14日
	忠州高校	韓国忠清北道	平成20年4月3日

### ●県立大学

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大学校看護大学	韓国ソウル市	平成11年9月13日
	ケース・ウエスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ペース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大学校	韓国ソウル市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャーチ市	平成21年12月15日
	東国大学校	韓国ソウル市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国プサン市	平成26年10月8日

## 10 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況

「語学指導等を行う外国青年招致事業」（JETプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme）昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員（CIR）が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手（ALT）が語学指導を行っている。

（国際政策課）

### \* 国別JET青年数の推移

（単位：人）

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
国名											
中国	CIR	1	2	3	2	2	1	1	1	1	1
韓国	CIR	2	2	1	1	2	2	2	3	3	3
アメリカ	CIR	2	2	1	1	-	-	-	-	-	1
	ALT	43	49	41	46	49	48	39	39	39	43
イギリス	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	ALT	12	7	9	5	4	7	7	7	9	7
カナダ	CIR	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	9	7	10	11	10	10	14	14	12	10
オーストラリア	CIR	1	-	-	-	1	1	1	1	-	-
	ALT	6	4	6	4	4	4	6	6	7	8
ニュージーランド	CIR	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	ALT	4	6	4	5	6	4	3	3	4	5
アイルランド	ALT	1	2	6	4	3	3	3	3	2	2
フランス	CIR	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-
ドイツ	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ポルトガル	ALT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	ALT	-	1	1	3	2	2	1	1	1	1
トリニダード・トバゴ	ALT	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-
ジャマイカ	ALT	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1
南アフリカ	ALT	3	1	1	2	2	1	2	2	2	-
インド	ALT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	CIR	9	9	8	7	8	6	5	6	6	7
	ALT	83	81	80	81	81	80	75	75	76	77
計		92	90	88	88	89	86	80	81	82	84

全国計	5,508	5,119	4,682	4,436	4,330	4,360	4,372	4,476	4,786	4,952
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

\* J E T プログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
県	国際政策課	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
	芸術文化短期大学	1	1	1	1	1	1	—	—	—	—
県計		4	4	4	4	4	4	3	3	4	4
市町村	中津市	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1
	日田市	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—
	佐伯市	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	豊後大野市	2	1	—	—	1	1	1	1	1	1
	国東市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	姫島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	市町村計	4	4	4	3	4	2	2	3	3	3
国際交流プラザ		1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
国際交流員 計		9	9	8	7	8	6	5	6	6	7

(※組織名は平成28年度の名称)

② 語学指導助手

(単位：人)

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
県教育庁	高校教育課 (県立高校)	34	34	33	32	31	30	26	26	27	26
	教育事務所	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県計		39	34	33	32	31	30	26	26	27	26
市町村	大分市	12	12	14	14	15	15	15	15	15	16
	別府市	1	2	2	4	4	4	4	4	4	4
	中津市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6
	日田市	3	3	4	5	5	5	4	4	4	4
	佐伯市	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	津久見市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	竹田市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	豊後高田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	杵築市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	宇佐市	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
	豊後大野市	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	由布市	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—
	国東市	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	日出町	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—
九重町	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
玖珠町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
市町村計		41	44	45	47	48	48	47	47	47	47
私立学校	大分高校	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	大分東明高校	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	藤蔭高校	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
私立学校計		3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
語学指導助手 計		83	81	80	81	81	80	75	75	76	77

## 11 海外の大分県人会の状況

平成29年3月31日現在、26団体(17か国1地域)の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

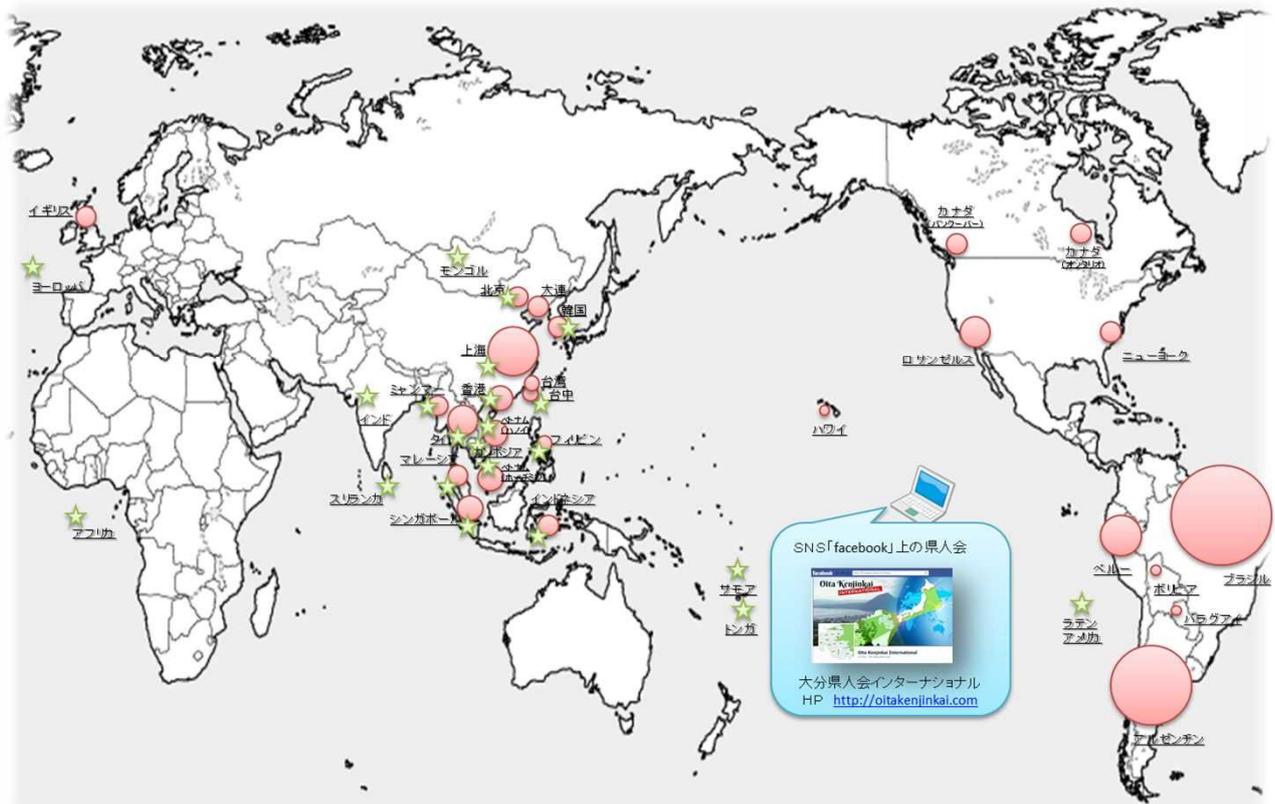
地域	国・地域名	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1 中国(北京)	2013年 (平成25年)	33
	2 中国(上海)	2000年 (平成12年)	140
	3 中国(大連)	2012年 (平成24年)	30
	4 中国(香港)	1991年 (平成3年)	40
	5 台湾(台北)	1997年 (平成9年)	18
	6 台湾(台中)	2015年 (平成27年)	10
	7 韓国	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	8 マレーシア	1997年 (平成9年)	30
	9 タイ	2006年 (平成18年)	20
	10 インドネシア	2010年 (平成22年)	33
	11 シンガポール	1985年 (昭和60年)	30
	12 ミャンマー	1996年 (平成8年)	12
	13 ベトナム(ハノイ)	2014年 (平成26年)	30
	14 ベトナム(ホーチミン)	2014年 (平成26年)	12
	15 フィリピン	2015年 (平成27年)	7

地域	国・地域名	設立年	会員数
北米 (5団体)	16 ニューヨーク	2011年 (平成23年)	20
	17 ロサンゼルス	1917年 (大正6年)	40
	18 ハワイ	1968年 (昭和43年)	15
	19 カナダ (バンクーバー)	(不明)	30
	20 カナダ (オンタリオ)	2013年 (平成25年)	15
欧州 (1団体)	21 英国	2006年 (平成18年)	20
南米 (5団体)	22 ブラジル	1952年 (昭和27年)	400
	23 パラグアイ	1973年 (昭和48年)	10
	24 ペルー	1919年 (大正8年)	80
	25 アルゼンチン	1966年 (昭和41年)	42
	26 ボリビア	1974年 (昭和49年)	6

### 「海外大分県人会・APU海外校友会マップ」 (2017年3月31日時点)

● = 大分県人会  
(26団体 / 17か国1地域)  
※円の大きさは人数比

★ = APU海外校友会  
(22チャプター)



## 12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況

### 【大分県海外親善大使】

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

- 張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・ 中華人民共和国（湖北省） 平成23年10月任命
- 呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成23年11月任命
- 袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成28年3月任命

### 【めじろん海外特派員】

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろん海外特派員」に任命しています。平成28年度は、新たに9名（留学生2名、ALT3名、CIR1名、その他研修員3名）を海外特派員に任命しました。

（人）

	中国 （湖北省）	中国 （上海市）	中国 （河北省）	中国 （広東省）	韓国	タイ	ベトナム	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	4	1	1	6	3	1						19
ALT								8	1	1	1		11
CIR	4	1			1						1		7
その他	4											7	11
地域計	11	5	1	1	7	3	1	8	1	1	2	7	48

（平成28年3月末現在）

### 1 3 大分県の地域間交流の状況

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

#### ア 国際大会による交流

● 第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

● A P E C 成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、A P E C 成長戦略の理念と実行について共有した。

● 2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

#### イ 地域別交流

##### 【アジア】

● 中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民対外友好協会協議団来県。 上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。 上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。 広瀬知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。
2004年 4月	広瀬知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分ー上海便の運航再開について協議。
6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・J F L・大分県スポーツ交流促進協議会）。 大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武亜朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。
11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。

	大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国务院発展研究センター訪問団（団長謝副瞻副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。 ----- 杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 ----- 知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。 ----- 中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。 ----- 観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠壻）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部亜州司副司長）が副知事表敬訪問。 ----- 大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政協商會議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。 ----- 無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。 ----- 上海市で修学旅行誘致説明会を開催。 ----- 陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。 ----- 中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。 ----- 上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。 ----- 中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 ----- 中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。
2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。
2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。 ----- 呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。 ----- 江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 ----- 上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光の夕べ」を開催。
3月	中国上海市人民対外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェトロとの共同事務所を開設。 ----- 江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。 ----- 宜興市洪雅副市長一行が来県、企画振興部長を訪問。 ----- 貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団（団長：陝西省趙正永常務副省長）が来県、知事を表敬訪問。 ----- 中国国家発展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。 ----- 中国国家発展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。
8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。

9月	上海市人民対外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。 蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。 中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団（団長：王潔平旅遊局長）が来県、県内を視察。
4月	上海市人民対外友好協会代表団（団長：袁公俠副会長）が来県、県内を視察。 北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。 河南省訪日視察団河南省外国専門家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。 中国農業部牛盾副部長他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツーリズム」を視察。
11月	国家外国専門家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。 大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民対外友好協会等の関係機関を表敬訪問。 立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会（於：上海市）に企画振興部長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。 丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。
12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に二日市副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。
10月	青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。

	上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
12月	上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。 農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
2010年 1月	知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。 日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
3月	中国安徽省農業一村一品研修団一行(16名)が来県し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。
4月	青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	北京大学現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。 福徳学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。
6月	中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。
7月	青海省草原総站趙站長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
8月	パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 海南省林方略副省長一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
9月	湖北省人民政府張通副省長視察団が来県し、知事と懇談。 上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県の夕べ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。 芸文短大代表団4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。 上海逍龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。 上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。
11月	青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。
12月	青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。 中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。 中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導センター農業研究部花きグループにて施設を視察。
2011年 1月	新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。

2月	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉淄楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。 上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。
3月	湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。 衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。 広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。
6月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。 陳为民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。
8月	上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。
9月	中国・江漢大学代表団（張副学長ほか4名）が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。
10月	芸術文化短期大学代表団（学長ほか2名）が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省長、范鋭平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。 武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
11月	上海市金山区外事弁公室呉珺副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。 王立群遼寧省営口市開発区委員会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表団が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。
2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。 李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。 副知事が湖北省を訪問し、甘榮坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。
2016年 4月	湖北省咸寧市党委書記等党委代表団が来県、知事を表敬訪問。
7月	海南省王路副省長一行が来県、知事を表敬訪問。
9月	何振良駐福岡総領事が来県、知事を表敬訪問。
10月	柳州市鄭俊康書記一行が来県、副知事を表敬訪問

●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のための 来県、県庁を表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。
2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范巽緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	サン・ジー 経済建設委員会副主任委員がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子設備協会と大分県L S Iクラスター形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究发展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。台日産業技術合作促進会秘書長（林俊暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。
11月	三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団体と交流会を実施。
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締結。
2016年 7月	謝長廷台北駐日経済文化代表処代表が来県し、知事を表敬訪問。
9月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台中市と友好交流に関する覚書を締結したほか、台北で台湾プロモーションを開催。

●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」

	を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2013年9月	「別府集団」(旧「別府麵館」)の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2014年2月	香港中華総商会会長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。 ----- 別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。

#### ●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。
10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッテL&L常任理事、慎重睦KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団(団長：蔡奎晶益山市長)が、豊後大野市と友好交流協定の締結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団(団長：イ・ビョンジク会長)が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。 ----- 韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。 ----- 韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。 ----- 韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した ----- 韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。 ----- (社)韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。

4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータV S 慶南F C の国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。
2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。
2月	春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。 ----- 金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
5月	金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
7月	ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。
12月	忠南洪城郡葛山面村長団体（韓国）44名が「水田農業研究所」を視察。
2008年 10月	蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。
11月	韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 1月	大分県訪問団（福岡大学友景教授団長ほか8名）が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。 ----- 韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集団一行（26名）が来庁し、グリーン・ツーリズムについて研修。 ----- 日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
2月	韓国中央大学大学院一行15名（学生・教員）が看護科学大学を視察。
4月	趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。 ----- 韓国忠清北道経済交流協力団（忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名）が来県し、L S I クラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。
6月	韓国大田大学校看護学科学生（30名）が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。 ----- 大分県訪問団（株）ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名）が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。
7月	大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。
8月	チョ・ソク知識経済部長官補がA P E C 成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- 韓国農林水産食品部主催きのこ農業研修団一行（32名）が大分県椎茸農業協同組合で研修。 ----- 韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書を関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。
9月	韓国プヨ農協農業大学の一行（64名）が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。 ----- 大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。 ----- 韓国慶尚南道視察団一行（18名）が来庁（農林水産企画課、水産振興課）し、水産業の施策について研修。
11月	慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。 ----- Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看

	護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。
12月	韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。
2011年 1月	大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。
5月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭P R活動、旅行会社訪問などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェトロソウル）が知事を表敬訪問。 ----- 申珥秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、二日市副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2017年1月	金玉彩駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問

#### ●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。
2017年 3月	T. アムストロング・チャングサン在大阪神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。

#### ●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
7月	インドネシア共和国バリ州ジェンブラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省（団長：タウフィック大臣特別アドバイザー）一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。

#### ●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	TV・ラジオ会社「メディアコープ社」オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ヌール・ヤコブ A P E C事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニクが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	J I C Aタイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
11月	大分・日タイ友好協会発足。
2005年 3月	タイ王国内務省幹部が部長を表敬訪問。
5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。 アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンロード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナティップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。
10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするために来庁。 バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。
12月	ジャイカ中小企業海外展開支援事業の採択を受けた大分市のシステム開発会社である

(株) エイビスが製造販売している福祉機器「見まもりシステム」のタイでの福祉・保険医療向上に向けた導入実証と介護現場の実態調査のため、サムットサコーン県ベラボン公衆衛生局長ほか10名が太田副知事を表敬訪問し、県福祉保健部職員や大分大学医学部教授等との意見交換を行った。

#### ●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッターライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。

#### ●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

#### ●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。

#### ●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治州政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

#### ●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

#### ●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネージメントセミナー（総務省主催）により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹

	工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー 商工副大臣がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
6月	グエン・フォン・ホン 在福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
7月	グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使が来県し、知事を表敬訪問。
10月	トゥエンクアン省ファン・ミン・ヒュアン主席一行が知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	クアンニン省人民評議会グエン・スアン・キー副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
12月	ジェットロの招聘により、ベトナム、トルコのキーパーソン（ベトナム保健省国際協力局副局長ほか4名）が来県し、太田副知事を表敬訪問したほか、大分大学医学部や大分ロボケアセンターを訪問し、意見交換を行った。

#### ●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事 を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サヌシ・アブド・カリム駐日経済参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2014年6月	国立クアラルンプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。

#### ●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
----------	--

#### ●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバートルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。

2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	モンゴル研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 4月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪日団が来県、副知事を表敬訪問。
5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。
8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノンピル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内で視察を行い、副知事を表敬訪問。
2016年11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。

#### ●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

#### ●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。

#### 【北米】

#### ●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館主席領事が知事を表敬訪問
2006年 3月	マンスフィールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンスフィールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イービス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問

2010年 8月	カート・トン国務省経済調整官（東アジア・太平洋担当）（A P E C担当大使）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンスル知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。
2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
2015年10月	在福岡米国領事館ホイットニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。
2017年 2月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。

### ●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業P Rのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

### 【中南米】

#### ●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	田岡駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

#### ●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本－エクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

#### ●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

#### ●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
----------	---------------------

#### ●チリ共和国との交流

2010年 7月	J I C Aチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

#### ●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立60周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2016年6月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参のため来県。
----------	--

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ社会開発省生産機械局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	---

【欧州】

●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
----------	--------------------------------

●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内を視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問

●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

●キルギス共和国との交流

2007年12月	ヌル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
----------	---

●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルジャンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオ一行が来県、芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウスチェコ大統領、クラウソヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、APUの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チェスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年6月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。
2016年12月	駐日チェコ大使館参事官が来県、「チェコを語る夕べ」に出席。

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。

●バチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダハイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ロガティツァ市、ブラトナツ市より行政官(8名)が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 8月	第8回国民芸術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国民芸術文化祭開幕行事「ラ・バヤデール」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレクサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブリイ 経済発展省アジア・アフリカ局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲーニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレ

	クシヨシン顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
--	---------------------------------------

●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知事を表敬訪問。
2012年 6月	大分EU協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬。

【大洋州】

●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。

●サモア独立国との交流

2016年 6月	ラプチャー・パガイアリィ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●トンガ王国との交流

2016年 6月	タニア・トゥポウ駐日大使がマーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五等勲士を授与される。
5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会長の勲章記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マシュー・ドリユウェイ駐日参事官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。
2016年 6月	ジュリア・コロボウ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カブア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
2016年 6月	トーマス・D・キチナー駐日大使がトンガ王国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトCP研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	---

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	JICAトルコ研修員(林業関係の公務員技術者)22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
2016年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、熊本地震の義援金を贈呈。

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
2006年10月	JICAチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見するとともに県内を視察。
2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドゥエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●南アフリカ共和国との交流

2008年10月	ボールドウィン・シポ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
----------	----------------------------------

## 14 多様な分野での国際交流の状況

### ① 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

- ・別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化スポーツ局芸術文化振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3
第19回（H29）	5か国	7

- ・大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化スポーツ局芸術文化振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

（単位：人）

回	募集対象国	応募者数
第1回（H4～5）	日本、韓国	145

第2回（H6～7）	日本、韓国、マレーシア	219
第3回（H8～9）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回（H10）	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—
第5回（H11～12）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回（H13～14）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回（H15～16）	アジア全域	418
第8回（H17～18）	アジア全域	459
第9回（H19～20）	アジア全域	311
第10回（H21～22）	アジア全域	431
第11回（H23～24）	アジア全域	246
第12回（H25～26）	アジア全域	262
第13回（H27～28）	アジア全域	411

・青少年の芸術・文化交流（教育庁文化課）

年 度	事 業 名
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・中国歴代王朝展</li> <li>・バウハウス・デザイン展</li> <li>・首藤コレクション —プレゼンテーションとパネルディスカッション—</li> </ul>
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・北京故宮博物院展</li> <li>・世界ナスカ展</li> </ul>
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」</li> <li>・20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展</li> <li>・美術鑑賞講座「インド美術紀行」</li> </ul>
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展</li> <li>・セルビアのナイーヴ・アート展</li> <li>・吉村作治の新発見！エジプト展</li> </ul>
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」</li> </ul>
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> <li>・世界遺産アンコールワット展</li> </ul>
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生日韓文化活動交流</li> </ul>

②スポーツ交流

・日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

（財）日本体育協会が実施する本事業を大分県体育協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユースを連れて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

（県体育協会）

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
派遣	人数	2人	1人	2人	3人	1人	1人	3人	1人	2人	2人	2人
	期間	23日	23日	23日	23日	23日	23日	18日	18日	18日	18日	18日
受入	人数	9人	9人	9人	9人	9人	0人	7人	9人	9人	9人	8人
	期間	6日	6日	7日	6日	6日		5日	5日	5日	5日	5日

・高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流（隔年で派遣・招へい）を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。

（体育保健課）

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
派遣	人数	—	20人	—	18人	—	20人	—	—	—	中止	—
	期間	—	4日	—	4日	—	4日	—	—	—	—	—
受入	人数	21人	—	20人	—	20人	—	19人	—	25人	—	中止
	期間	4日	—	—								

・大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体障がい者が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、県民の身体障がい者に対する理解を深めることを目的として開催している。

（障害福祉課）

大分国際車いすマラソン大会開催状況（出走者数）

		2006年 第26回	2007年 第27回	2008年 第28回	2009年 第29回	2010年 第30回	2011年 第31回	2012年 第32回	2013年 第33回	2014年 第34回	2015年 第35回	2016年 第36回
外国	国・地域数	15	14	14	15	19	15	13	15	13	14	14
	選手人数	49	45	53	49	67	55	41	47	42	42	44
日本	団体数	39	36	38	37	37	37	37	33	32	32	31
	選手人数	244	216	228	215	240	206	210	200	191	190	186
選手人数合計		293	261	281	264	307	261	251	247	233	232	230

### ③教育・学術交流等

#### ・高校生の海外留学等

高校生の受入れ、派遣については、AFS、YFUやロータリークラブ、ライオンズクラブ等の仲介による交換留学が中心である。なお、県内の公立高校の留学生について見ると、特に英語圏との留学交流が盛んである。

(高校教育課)

#### \* 海外留学状況 (公立高校生)

留 学 先	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
アメリカ	18	22	16	23	20	13	9	4		5	3	3	3	5
カナダ		5	3	3	2	3	3	1			1	1		
オーストラリア	1	5	20	10		6	5	1						1
ニュージーランド	6	3	1	1	1	2	14					1		1
イギリス	1		9	6	2		4	6						
コスタリカ					1	1								
ドイツ	1	1	1	1										
ブラジル		1												
ハンガリー		1	1											
フィリピン		1												
フランス			1				1	1						
タイ			1											
中国				3	2		2							
インドネシア				1										
カンボジア						1	1							
オランダ											1			
フィンランド													1	
スイス													1	
イタリア														1
計	31人	39人	53人	48人	29人	26人	39人	13人	—	5人	5人	5人	5人	8人

#### \* 外国人留学生受入状況 (公立高校)

国 籍	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
ニュージーランド	1		1											
ドイツ	1	1	1	2		2								
フランス							1							
フィリピン			1		1									
フィンランド			1					1						
スウェーデン			1											
ノルウェー				1	1					1	1		1	
タイ					2		1	1		1			1	1
インドネシア	2	1								1				
チリ	1					1								
スイス	1							1						
マレーシア	1	1					1							
シンガポール	1													
ベトナム	1	1												
ボリビア		2		1										
アルゼンチン		1												
カンボジア				1										
ラオス				1										
コスタリカ						1								
メキシコ						1				1				
ブラジル				1								1		
アメリカ				9	1	2	1	3		1	1	1		
中国							1	1						1
オーストラリア								1			1			
オーストリア										1				
チェコ											1	1		
計	12人	26人	7人	16人	8人	7人	6人	8人	—	6人	4人	3人	2人	2人

・教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課)

教員海外派遣者数（人）

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10
H28	0	-	-	-	9	0	2	11

#### ④ 青少年交流

##### 訪日教育旅行に伴う学校交流等

韓国や中国など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

##### 平成28年度 訪日教育旅行に伴う学校交流等(教職員等視察を含む)の受入れ実績

平成28年度 受入れ実績	国・地域名	団体数	人数 (人)
	中国	21	471
	韓国	21	369
	台湾	12	266
	タイ	4	57
	その他 (計)	26 84	338 1,501

(内訳)

国・地域	番号	学校交流等 受入れ月日	目的	学校名等		訪問者数 (人)	交流内容	受入校・団体(大分県)	
				省・市等名	学校名等			地域	学校名等
中国	1	4月29日(金)～28日(土)	青少年交流	香港	[中] クリエイティブ セカンダリー スクール	30	地域交流	豊後高田市	豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
	2	6月12日(日)～ 7月14日(木)	学校交流	湖北省・武漢市	[中] 武漢外国語学校	6	生徒交流	大分市	大分市立 南大分中学校
	3	7月1日(金)	学校交流	湖北省・武漢市	[小] 武漢市紅領巾寄宿学校	15	生徒交流	大分市	大分市立 竹中小学校
	4	7月8日(金)	学校交流	湖北省・武漢市	[小] 武漢市漢陽区鐘家村小学校	29	生徒交流	大分市	大分市立 大道小学校
	5	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	上海	[大] 上海思博職業技術学院	8	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	6	7月19日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	蘇州	[大] 蘇州原業職業技術学院	13	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	7	7月9日(土)～ 7月14日(木)	学校交流	湖北省・武漢市	[中] 武漢外国語学校	19	生徒交流	大分市	大分市立 南大分中学校
	8	8月4日(木)	学校交流	蘭州市	[小][中][高] 蘭州師範教育研究普及センター訪問団	13	生徒交流	宇佐市	安心院高校
	9	9月20日(火)～9月24日(土)	教職員視察	重慶、徳陽、成都、寧波、南京、成都、杭州	[高] 重慶育才中学、徳陽外国語学校、成都外国語学校、寧波外国語学校、南京仙林外国語学校、成都東験外国語学校、杭州外国語学校	9	施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	10	9月27日(火)	学校交流	香港	[高] 香港インターナショナルスクール	18	生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	11	10月4日(火)	学校交流	湖北省・武漢市	[中] 中国武漢市黄陂区、新洲区中学生訪日団	20	生徒交流	大分市	大分県立 大分豊府中学校
	12	10月19日(水)	教職員視察	宜興市	[中] 宜興市教育局	6	施設見学 意見交換	大分市	大分西高校
	13	11月3日(木)～4日(金)	青少年交流	香港	香港 カナディアン スクール	24	地域交流	豊後高田市	豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
	14	11月11日(金)	学校交流	北京	[中] 北京大学付属中学 北京市版大学実験華夏女子中学	35	生徒交流	別府市	別府青山・別府翔青高等学校
	15	11月12日(土)～13日(日)	青少年交流		第三陣中国高校生訪日代表団	31	地域交流		豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
	16	1月18日(水) 15:30～18:30	学校交流	山東省	[中] 臨沂市第12中学 泰安泰山学院附属中学 双語中学	56	生徒交流	大分市	大分豊府中学校
	17	1月20日(金)	学校交流	上海	[高] 上海文来高校	53	学生交流 施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	18	1月20日(金) 09:10～12:30	学校交流	上海	[高] 文来高校	53	生徒交流 施設見学	大分市	私立岩田高等学校
	19	2月1日(水)	教職員視察	山東省濰坊市	[小] 山東濰坊 高新技术産業開発区 教育局	4	施設見学 意見交換	別府市	山の手中学校
	20	2月7日(火)	学校交流	烟台市	[中][高] 烟台市等教育団体	27	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校
	21	2月7日(火)	教職員視察	上海市	[大] 上海思博職業技術学院	2	施設見学 意見交換	別府市	別府大学
					471				
韓国	1	4月14日(木)～4月16日(土)	教職員視察	ソウル・江原・仁川など	[高] Mirim Girls High School,Haneul Academy,Korea Minjok Leadership Academy,Baemyeong High School, Seongsu Girls High School,Neunetoo High	6	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	2	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	大邱市	[大] 大邱カトリック大学校	17	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	3	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	順天市	[大] 国立順天大学校	11	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	4	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	ソウル市	[大] 龍仁大学校	6	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	5	7月19日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	ソウル市	[大] サイバー韓国外国語大学校	10	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	6	7月19日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	ソウル市	[大] キョンヒサイバー大学校	5	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	7	8月6日(土)～8月8日(月)	学校交流	釜山広域市機張郡	[中] 長安中学校	24	ホームステイ 交流	豊後大野市	三重中学校ほか
	8	10月27日(木)～30日(日)	学校交流	木浦市	[高] 木浦女子商業高等学校	18	生徒交流	大分市	大分商業高等学校
	9	11月2日(水)	学校交流		[高] 長湍工業高校	9	生徒交流	大分市	大分鶴崎工業高校
	10	11月9日(水) 11:30～13:30	学校交流	大邱市	[大] 大邱科学大学	22	施設見学 生徒交流	別府市	別府大学
	11	11月16日(水)～17日(木)	青少年交流	ソウル	ソウル フォーリン スクール	24	地域交流	豊後高田市	豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
	12	12月13日(火)	学校交流	釜山市	[中][高] 鶴山女子中学・高等学校	69	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校
	13	12月13日(火) 15:00～18:00	学校交流	釜山市	[中][高] 鶴山女子中学・高等学校	43	施設見学 生徒交流	別府市	別府大学
	14	12月19日(月) 13:30～15:00	教職員視察	水原市	[専] 水原EJC外国語学院	2	施設見学 意見交換	別府市	別府大学
	15	1月10日(火) 12:30～16:00	学校交流	済州島	[高] 済州外国語高校、済州高校	7	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	16	1月11日(水)	学校交流	済州島	[高] 済州高等学校、大起高等学校、済州外国語学校	5	生徒交流	大分	大分東明高等学校
	17	1月14日(土)	学校交流	ソウル	[中] 彦州中学校	17	生徒交流	国東市	国東市立安岐中学校
	18	1月31日(火) 8:45～10:00	学校見学	ソウル市	[専] 鄭安日本語学院	12	施設見学 意見交換	別府市	別府大学
	19	2月13日(月)	学校見学	テジョン市	[高] テジョン体育学校 等	35	施設見学	大分市	大分舞鶴・大分商業高校
	20	2月13日(月)	学校見学	インハ	[大] インハ工業専門大学	10	施設見学	大分市	大分工業高校
	21	3月24日(金)～3月28日(火)	学校交流	晋州市	[高] 善明女子高等学校	17	生徒交流	中津市	東九州龍谷高等学校
					369				

台湾	1	5月10日(火)	学校交流	新北市	【高】	私立莊敬高級工業家事職業学校	18	生徒交流 施設見学	日田市	日田三隈高校
	2	5月30日(月)	学校交流	高雄市	【高】	高雄市立高雄高級職業学校	39	生徒交流 施設見学	中津市	中津東高校
	3	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	台中市	【高】	新民高級中学	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	4	7月12日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	台北市	【高】	福江高級商業職業学校	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	5	7月19日(火)～ 8月1日(月)	学校交流	新北市	【大】	德霖技術学院	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	6	7月26日(火)	学校交流	台北市	【中】 【高】	福江高級商業職業学校 新民高級中学	29	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校
	7	10月6日(木)	教職員視察	台湾各地	【高】	台湾教職員	10	施設見学 意見交換	由布市	由布高校
	8	10月26日(水)	学校交流	高雄市	【高】	小港高級中学校	25	生徒交流 施設見学	由布市	由布高等学校
	9	12月12日(月)	学校交流	高雄市	【高】	瑞祥高級中学校	25	生徒交流 施設見学	大分市	大分豊府高校
	10	12月12日(月)	学校交流	高雄市	【高】	前鎮高級中学校	28	生徒交流 施設見学	大分市	大分鶴崎高校
	11	12月12日(月)	学校交流	新北市	【高】	雙溪高級中学校	30	生徒交流 施設見学	宇佐市	宇佐高校
	12	3月21日(火)	教職員視察	台湾各地	【高】	松山高級中學 等	14	施設見学	玖珠町	玖珠美山高校
						266				
タイ	1	6月1日(水)～8月1日(月)	学校交流	バンコク市	【大】	カセサート大学	2	生徒交流	大分市	国立大分工業高等専門学校
	2	7月11日(月)～14日(木)	学校交流	ロブリー県	【高】	PCSH Lopburi	9	生徒交流 意見交換	大分市	大分舞鶴高等学校
	3	10月13日(木)	学校交流		【高】	PCSH Lopburi, PCSH ChiangRai, PCSH Phitsanulok 他9校(タイ国サイエンスハイスクール12校合同)	14	生徒交流 意見交換	大分市	大分舞鶴高等学校
	4	平成29年3月27日(月)～4 月1日(土)	学校交流	バンコク	【大】	Chulalongkorn Business School	32	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
						57				
その他	1	4月26日(火)	学校交流	ニュージーランド ロトルア市	【高】	ジョン・ポール・カレッジ	2	教職員視察 意見交換	別府市	明豊中学・高等学校
	2	5月17日(火) 13:15～15:00	教職員視察	不明		不明	5	施設見学 意見交換	大分市	私立岩田高等学校
	3	5月17日(火) ～7月17日(日) または～7月31日(日)	学校交流	アメリカ アトランタ, GA	【大】	Georgia Institute of Technology	16	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	4	5月15日(日)～5月18日 (水)	教職員視察	インドネシア ジャカルタ、ポゴール	【高】	Sekolah Bogor Raya SMA Madania Bogor BINUS International School Serpong SMA Labschool Jakarta SMA Negeri 8 Jakarta	5	生徒交流 施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	5	6月23日(月) 11:45～13:45	学校視察	アメリカ カリフォルニア州	【幼～高】	Teachers of the Year Program (加州 優秀教員派遣)	5	施設見学 昼食・学校説	大分市	爽風館高等学校
	6	平成28年7月1日(金)	教職員視察	アメリカ バッファロー, NY	【大】	University at Buffalo	1	施設見学 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	7	7月10日(日)～7月12日 (火)	学校交流	ブラジル サンパウロ	【高】	のびる学園 NIC-日本語クラブ フカンパカリ文化協会日本語学校 など	25	学生交流 施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	8	7月12日(火)～7月28日 (木)	学校交流	アメリカ マイアミ, FL	【大】	Florida International University	10	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	9	7月14日(木)～7月15日 (金)	学校交流	ベトナム ハノイ、ホーチミンなど	【高】	Nguyen Tat Thanh Specialized High School, Phan Boi Chau Specialized High schoolなど18校	23	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	10	7月27日(水)	青少年交流	ドイツ バイエルン州	【高】【大】	ドイツスポーツユース・バイエルン団 (団員26歳、団員16歳～22歳)	8	生徒交流	津久見市	大分南リトルシニアスポーツ少年団(中学 硬式野球チーム)
	11	7月28日(木) 9:00～16:00	学校交流	ドイツ バイエルン州	【高】【大】 【専】	ドイツスポーツユース・バイエルン団 (団員26歳、団員16歳～23歳)	8	生徒交流	津久見市	津久見高等学校
	12	8月28日(日)～29日(月)	学校交流	イギリス ウオリックシャー州	【高】	Rugby School	34	生徒交流	大分市	大分舞鶴高等学校
	13	9月5日(月) 15:30～17:30	学校交流	イラン テヘラン市	【高】	ハイヤーム高校	6	生徒交流	由布市	由布高等学校
	14	9月5日(月)～9月14日 (水)	学校交流	マレーシア ペラ州	【大】	マレーシア・ベトロナス工科大学	12	生徒交流	大分市	国立大分工業高等専門学校
	15	9月6日(火)	学校交流	イラン テヘラン市	【高】	ハイヤーム高校	6	生徒交流 施設見学	杵築市	杵築高等学校
	16	9月15日(木)～9月17日 (土)	学校交流	オーストラリア ブリスベン市, QLD州	【高】	Victoria Point High School	15	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	17	9月20日(火)	学校交流	インドネシア ポゴール	【高】	SMA Madania Bogor	25	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	18	10月16日(日)～10月20日 (木)	学校交流	フィリピン マカティ、マニラ	【大】	Asian Institute of Management	22	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	19	10月24日(月)～10月29日 (土)	教職員視察	ベトナム ハノイ、ホーチミン	【高】	Le Hong Phong High School, Tran Dai Nghia High School, Marie Curie High Schoolなど11校	14	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	20	10月26日(水) 10:00～12:00	教職員視察	不明		不明	20	意見交換 学校紹介	大分市	私立岩田高等学校
	21	11月9日(水)～11月16日 (水)	学校交流	ノルウェー オスロ	【大】	BI Norwegian Business School	19	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	22	12月16日(金)	教職員視察		【中】 【高】	ポチュオントアン中学校 カジャン連邦宗教中等学校 クオックホック高校 スルタンアブハカールカレッジ 他	14	施設見学 生徒交流	別府市	別府青山・別府翔青高等学校
	23	1月18日(水)～1月22日 (日)	教職員視察	ニュージーランド オークランド、ウェリントン	【高】 【高】 【高】	Rangitoto College Rosmini College Saint Kentigern College St. Mary's College	4	施設見学 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	24	2月13日(月)	学校交流	シンガポール	【高】	シンガポールアメリカンスクール	17	生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	25	2月15日(水)～16日(木)	教育旅行	シンガポール	【高】	シンガポール アメリカン スクール	16	地域交流		豊後高田市グリーンツーリズム推進協議 会
	26	3月5日(土)～4月16日 (土)	学校交流	シンガポール	【専】	シンガポール・ポリテクニク校	6	生徒交流	大分市	国立大分工業高等専門学校
						338				

# 国際協力・国際貢献の状況

### 15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

（国際政策課）

#### JICAボランティア派遣実績（平成29年1月末現在、大分県出身者のみ）

青年海外協力隊	累計510人、76カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計46人、28カ国	
日系社会青年ボランティア	累計7人、4カ国	昭和61年以降
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

#### 青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	3	マリ	1
マレーシア	21	モザンビーク	2
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	9	ルワンダ	4
カンボジア	3	セネガル	14
ラオス	15	小計 23カ国	153人
ベトナム	3	北米中南米	
中国	12	ベリーズ	1
モンゴル	6	コスタリカ	8
ブータン	11	ドミニカ共和国	8
バングラデシュ	17	エルサルバドル	3
インド	3	グアテマラ	7
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	8	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	159人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	17
イエメン	1	チリ	2
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	8
チュニジア	3	パラグアイ	18
小計 5カ国	21人	ペルー	9
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	131人
エチオピア	3	太洋州	
ガーナ	16	フィジー	8
ケニア	11	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	24	パプアニューギニア	4
ナミビア	2	トンガ	5
ウガンダ	5	バヌアツ	2
タンザニア	21	サモア	8
ザンビア	16	パラオ	4
ジンバブエ	5	小計 8カ国	35人
ベナン	4	欧州	
ブルキナファソ	6	ブルガリア	6
カメルーン	3	ルーマニア	3
コートジボワール	1	ハンガリー	1
ジブチ	1	ポーランド	1
ガボン	1	小計 4カ国	11人
マダガスカル	3	累計 76カ国	510人

#### シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	3
カンボジア	1
ラオス	1
ベトナム	2
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
メキシコ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
パラオ	1
累計 28カ国	46人

#### 日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	1
パラグアイ	3
累計 4カ国	7人

#### 日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

（単位：人）

青年海外協力隊(現在派遣中)

アジア	
フィリピン	2
ラオス	1
ブータン	3
スリランカ	2
小計 4カ国	8
アフリカ	
ガーナ	2
ケニア	1
マラウイ	1
カメルーン	2
ジブチ	1
マダガスカル	2
モザンビーク	1
ルワンダ	1
セネガル	1
小計 9カ国	12
北米、中南米	
ドミニカ共和国	1
ボリビア	2
小計 2カ国	3
大洋州	
パプアニューギニア	1
バヌアツ	1
パラオ	1
小計 3カ国	3
合計	26

(単位:人)

シニア海外ボランティア(現在派遣中)

アジア	
マレーシア	1
小計 1カ国	1
北米、中南米	
メキシコ	1
セントルシア	1
小計 2カ国	2
大洋州	
トンガ	1
パラオ	1
小計 2カ国	2
合計	5

(単位:人)

平成29年1月末現在

# 産業・経済交流の状況

## 16 貿易の状況

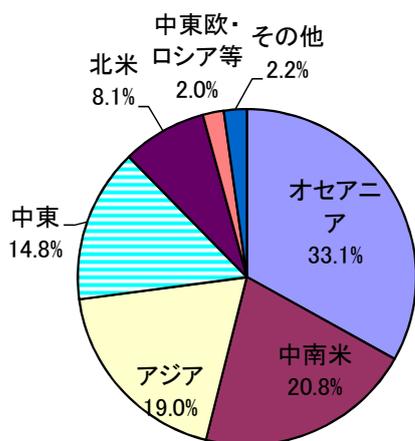
平成28年の本県の貿易額は、通関実績によると、輸出6,020億円（前年比84.7%、約1,086億円減）、輸入8,896億円（対前年比67.4%、約4,307億円減）となっている。

（商業・サービス業振興課）

	（百万円）		
	平成28年	平成27年	平成26年
輸出額	602,027	710,619	745,684
輸入額	889,668	1,320,369	1,856,794

### ① 輸入 地域別輸入額構成割合

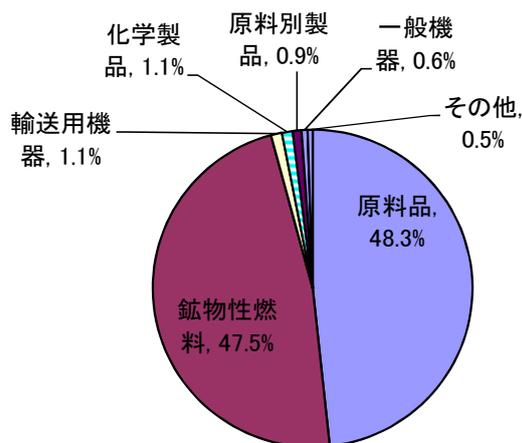
平成28年輸入額 8,896億6,800万円



輸入上位5カ国  
①オーストラリア  
②インドネシア  
③チリ  
④ブラジル  
⑤アラブ首長国連邦

### 品目別輸入構成割合

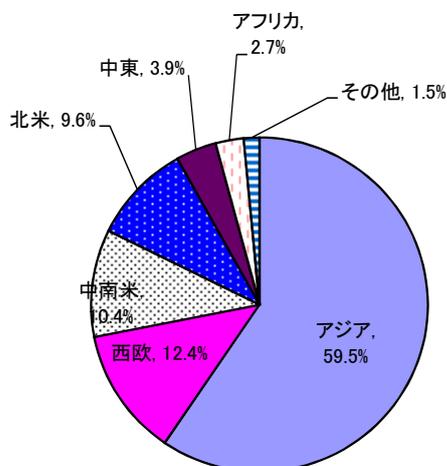
平成28年輸入額 8,896億6,800万円



輸入上位5品目  
①非鉄金属鉱  
②鉄鉱石  
③石炭  
④液化天然ガス  
⑤石油製品

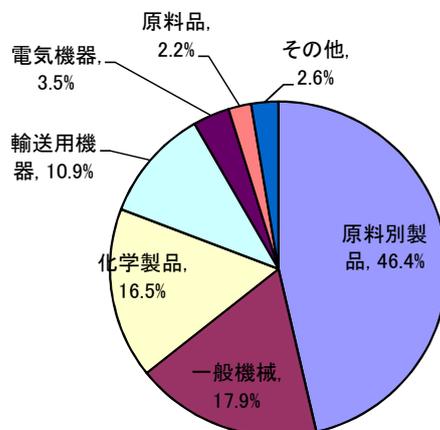
### ② 輸出 地域別輸出額構成割合

平成28年輸出額 6,020億2,700万円



### 品目別輸出構成割合

平成28年輸出額 6,020億2,700万円



輸出上位10カ国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
1	アメリカ 264,717	中国 202,829	中国 121,116	中国 153,330	中国 182,612	中国 154,199	中国 215,156	中国 180,553	中国 174,538	中国 137,817
2	中国 256,231	韓国 145,614	韓国 100,937	韓国 119,701	韓国 127,053	韓国 115,887	韓国 144,541	韓国 119,296	韓国 80,617	韓国 66,862
3	韓国 132,789	アメリカ 135,130	アメリカ 59,345	オランダ 62,289	パナマ 73,251	アメリカ 76,692	オランダ 84,546	タイ 78,973	オランダ 70,100	オランダ 59,793
4	オランダ 119,908	オランダ 78,663	オランダ 56,288	パナマ 57,081	アメリカ 57,175	オランダ 64,904	アメリカ 79,665	オランダ 65,475	タイ 54,570	アメリカ 57,808
5	台湾 60,900	タイ 52,581	パナマ 36,152	アメリカ 56,318	オランダ 48,765	タイ 56,835	タイ 68,176	アメリカ 47,239	アメリカ 43,443	タイ 43,779
6	シンガポール 51,409	パナマ 41,668	台湾 28,749	台湾 40,613	タイ 45,623	パナマ 50,806	パナマ 45,225	パナマ 35,269	台湾 29,076	台湾 28,918
7	タイ 50,775	台湾 41,253	シンガポール 23,655	タイ 40,022	台湾 45,016	シンガポール 25,508	台湾 35,427	台湾 26,690	パナマ 24,219	パナマ 16,014
8	パナマ 45,336	シンガポール 39,644	タイ 19,503	シンガポール 26,478	シンガポール 36,868	台湾 22,287	シンガポール 35,012	シンガポール 20,610	メキシコ 20,310	インドネシア 15,834
9	ドイツ 37,251	香港 18,739	香港 18,338	ベトナム 10,966	サウジアラビア 17,973	ベトナム 15,366	ベトナム 19,681	インドネシア 17,242	インドネシア 20,011	シンガポール 15,577
10	香港 28,273	イタリア 18,157	イタリア 9,271	メキシコ 8,511	香港 17,598	サウジアラビア 11,536	インドネシア 17,778	サウジアラビア 15,535	サウジアラビア 16,863	マレーシア 15,561

輸出上位10品目(最近10年)

年順位	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
1	映像機器 472,308	鉄鋼 196,566	鉄鋼 131,457	鉄鋼 212,477	鉄鋼 253,831	鉄鋼 245,198	鉄鋼 254,684	鉄鋼 250,622	鉄鋼 231,893	鉄鋼 177,808
2	鉄鋼 171,359	映像機器 188,911	事務用機器 112,647	事務用機器 118,855	船舶 129,181	有機化合物 93,058	有機化合物 165,230	有機化合物 119,789	有機化合物 116,676	銅及び同合金 90,819
3	事務用機器 149,158	事務用機器 138,082	船舶 101,536	船舶 112,454	有機化合物 109,997	事務用機器 87,178	銅及び同合金 112,277	銅及び同合金 115,600	銅及び同合金 102,888	事務用機器 89,274
4	有機化合物 142,238	有機化合物 106,766	有機化合物 80,485	銅及び同合金 96,394	事務用機器 97,391	船舶 86,291	事務用機器 97,521	事務用機器 90,091	事務用機器 88,879	有機化合物 81,658
5	銅及び同合金 119,768	銅及び同合金 103,558	銅及び同合金 67,364	有機化合物 84,324	銅及び同合金 96,045	映像機器 80,653	映像機器 74,970	船舶 49,785	船舶 56,964	船舶 65,828
6	船舶 87,354	船舶 83,769	石油製品 35,691	石油製品 35,556	映像機器 35,071	銅及び同合金 74,080	石油製品 54,919	映像機器 28,159	映像機器 22,845	映像機器 20,930
7	石油製品 37,151	自動車 38,209	自動車 22,028	自動車 12,405	石油製品 34,969	石油製品 12,323	船舶 51,000	プラスチック 13,281	石油製品 19,122	荷役機械 17,052
8	音響映像機器等部品 16,504	石油製品 37,383	セメント 11,659	セメント 8,144	自動車 9,398	プラスチック 8,678	荷役機械 13,017	荷役機械 12,137	荷役機械 15,987	セメント 9,604
9	自動車 11,901	荷役機械 14,047	ポンプ及び离心分離機 7,286	プラスチック 7,098	プラスチック 9,121	合成ゴム 8,173	合成ゴム 7,679	合成ゴム 8,811	プラスチック 11,051	石油製品 8,798
10	荷役機械 11,819	セメント 11,333	荷役機械 5,896	合成ゴム 7,001	合成ゴム 8,283	荷役機械 6,972	セメント 5,861	セメント 6,748	セメント 8,651	プラスチック 8,561

### ③ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
FHC CHINA2007	平成19年11月14日～16日	上海新国際エキスポセンター	3社7品目
FHC CHINA2008	平成20年12月4日～6日	上海新国際エキスポセンター	3社10品目
ANUGA2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覽センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーション in韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほか	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リヤコート ショッピングセンター	21社201品目
FHC CHINA2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニバー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニバー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	12社30品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	11社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社49品目
日本商品大連地区巡回展	平成28年6月9日～12日	大連市西岗区オリンピック広場	7社26品目
香港 FOOD EXPO 2016	平成28年8月11日～13日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社39品目
中国国際漁業博覧会	平成28年11月2日～4日	青島国際博覧中心	4社21品目
台北国際酒展	平成28年11月18日～20日	台北南港展覽館	6社25品目

### 大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	中国	その他アジア	アジア以外	計
2012	34	22	2	58
2013	41	27	3	71
2014	48	37	6	91
2015	38	51	11	100
2016	38	53	11	102

## 17 産業技術交流の状況

### ① 海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。

また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H17 以前	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	計
ブラジル連邦共和国	109	3	2	1	2	1			2	1	2	2	125
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	8					1							9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	3	1											4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	22												22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	256	4	2	1	2	2	0	0	2	1	2	2	274

### ② 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
16	張雪蓮	女	中国上海市人民対外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興経済開発区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山経済開発区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22
28	謝芳	女	中国湖北省宜昌市	5.15～11.20

③ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、中核農業者、農業大学生、農村女性等を派遣している。

（新規就業・経営体支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣区分	派遣年度別人数												計	
			H17迄	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大学校 2年生	435													435
	オランダ・ドイツ		273	43	38											354
	ドイツ		0			31		31	29	37	40	28	33			229
	オーストラリア														38	38
	-----		小 計	708	43	38	31	0	31	29	37	40	28	33	38	1056

## 18 観光の状況

### ① 外国人宿泊観光客の動向

平成28年の外国人宿泊客数は61万9千人で、27年と比べて8.9%増加した。  
外国人宿泊客の国・地域別構成をみると、韓国からの宿泊客が36万3千人で最も多く、全体の58.6%を占める。次いで台湾が8万7千人で14.1%、3番目に多い中国（大陸）が6万2千人で10.1%となった。

(観光・地域局)

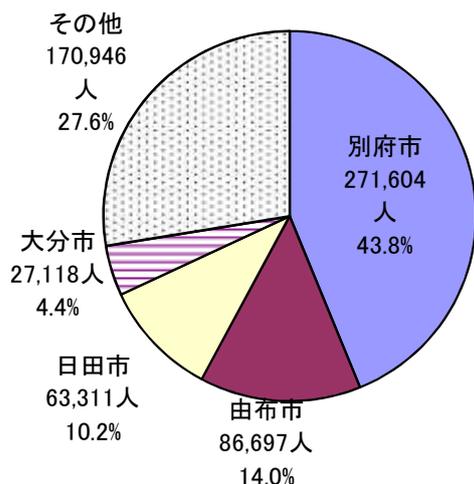
外国人宿泊客数(大分県観光統計調査)

単位:人

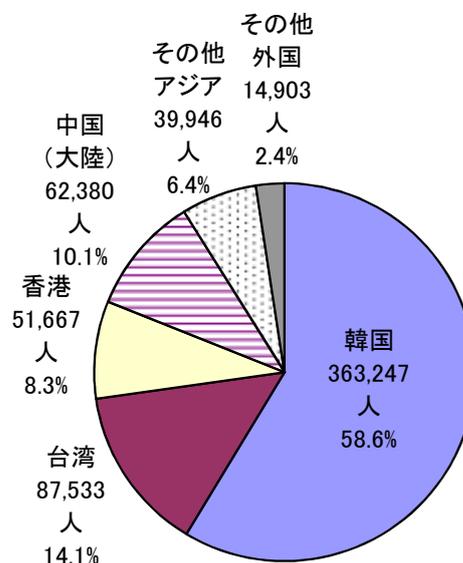
国・地域	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
韓国	164,994	194,182	210,875	185,882	310,588	363,247
台湾	15,380	31,564	44,243	56,261	75,892	87,533
香港	9,255	11,388	18,650	31,330	52,454	51,667
中国(大陸)	9,650	12,690	12,739	15,387	48,780	62,380
その他アジア	15,363	18,957	22,634	40,800	48,599	39,946
その他外国	11,063	11,632	14,796	14,744	18,712	14,903
計	225,705	280,413	323,937	344,404	555,025	619,676

\*平成22～27年は確報、平成28年は速報

参考 市町村別外国人宿泊者数比率  
(平成28年)



国地域別外国人宿泊者数比率  
(平成28年)



## ② 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減した。SARSの終息と共に平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となり、この傾向は平成27年まで続いた。

平成28年は、平成7年11月1日に開始された10年旅券の2回目の切替発給の年に当たることや円高傾向に転じたことが、旅券発行件数の増加に影響を及ぼしたものと推測される。

(国際政策課パスポート班)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
16	3,485,325	28.1	29,057	47.6	16,831,112	26.6	87,343	39.1	4.83	3.01
17	3,612,473	3.6	27,006	△ 7.1	17,403,565	3.4	84,360	△ 3.4	4.82	3.12
18	4,301,793	19.1	28,830	6.8	17,534,565	0.8	79,614	△ 5.6	4.08	2.76
19	4,209,097	△ 2.2	27,235	△ 5.5	17,294,935	△ 1.4	76,647	△ 3.7	4.11	2.81
20	3,801,384	△ 9.7	23,794	△ 12.6	15,987,250	△ 7.6	68,663	△ 10.4	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,810	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,845	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	16,213,789	△ 4.1	61,142	△ 9.7	4.99	3.44
28	3,738,380	15.0	20,566	15.7	—	—	—	—	—	—

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行)による。

## 年代別旅券発行件数

(単位：件)

平成26年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,220	11.0	2,509	12.4	4,729	23.4
20～29	1,998	9.9	2,495	12.4	4,493	22.3
30～39	1,571	7.8	1,491	7.4	3,062	15.2
40～49	1,236	6.1	1,044	5.2	2,280	11.3
50～59	1,193	5.9	1,312	6.5	2,505	12.4
60～69	1,054	5.2	1,169	5.8	2,223	11.0
70～79	332	1.6	383	1.9	715	3.5
80歳以上	70	0.3	92	0.5	162	0.8
計	9,674	48.0	10,495	52.0	20,169	100.0

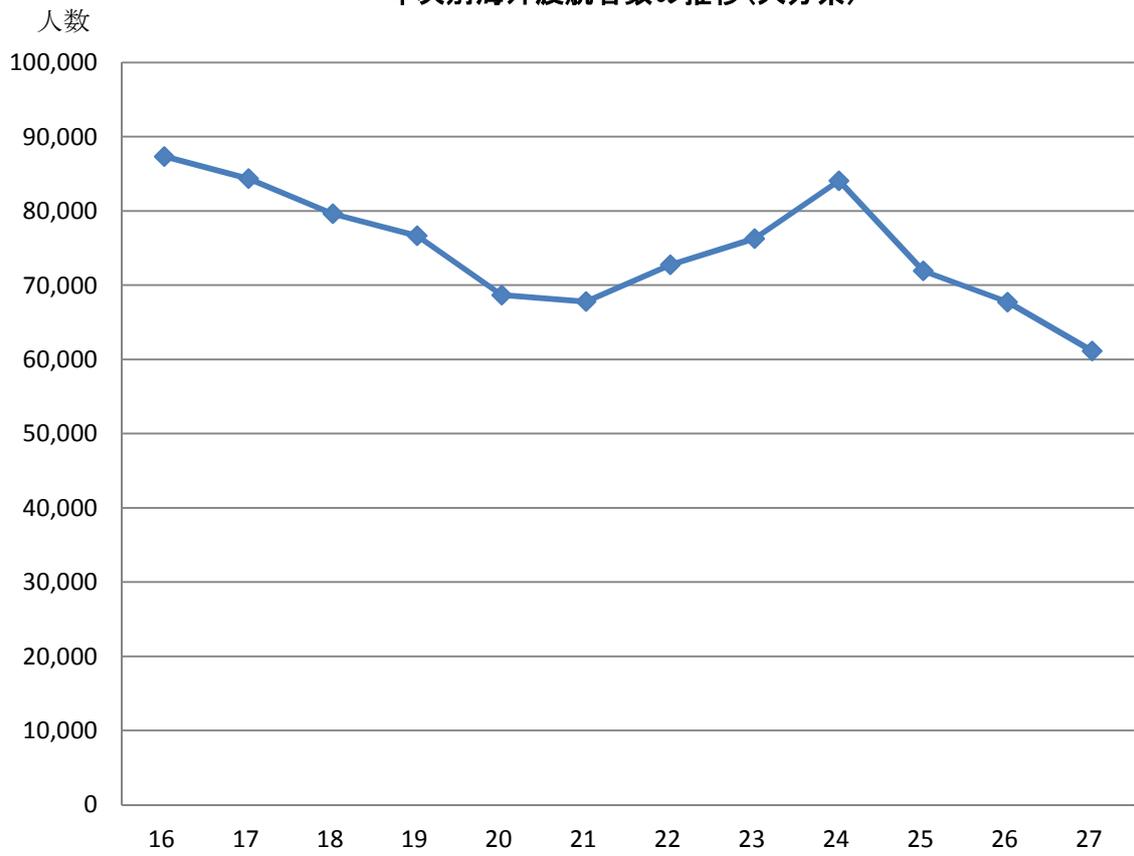
平成27年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	1,957	11.0	2,202	12.4	4,159	23.4
20～29	1,659	9.3	2,105	11.8	3,764	21.2
30～39	1,384	7.8	1,263	7.1	2,647	14.9
40～49	1,241	7.0	947	5.3	2,188	12.3
50～59	1,025	5.8	1,090	6.1	2,115	11.9
60～69	1,028	5.8	1,014	5.7	2,042	11.5
70～79	332	1.9	367	2.1	699	3.9
80歳以上	80	0.5	79	0.4	159	0.9
計	8,706	49.0	9,067	51.0	17,773	100.0

平成28年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,039	9.9	2,508	12.2	4,547	22.1
20～29	1,900	9.2	2,493	12.1	4,393	21.4
30～39	1,510	7.3	1,346	6.5	2,856	13.9
40～49	1,396	6.8	1,245	6.1	2,641	12.8
50～59	1,180	5.7	1,289	6.3	2,469	12.0
60～69	1,267	6.2	1,237	6.0	2,504	12.2
70～79	455	2.2	492	2.4	947	4.6
80歳以上	96	0.5	113	0.5	209	1.0
計	9,843	47.9	10,723	52.1	20,566	100.0

年次別海外渡航者数の推移(大分県)



# 付 属 資 料

# 1 国際交流関係機関等

## ① 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1(〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	(直)03-5501-8491 (FAX)03-5501-8073	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	(直)03-5501-8152 (FAX)03-5501-8148	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	(直)03-5501-8160 (FAX)03-5501-8156	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	(直)03-5501-8165 (FAX)03-5501-8163	海外でのテロ・誘拐事件に関する日本人の安全対策や保護
領事局旅券課	(直)03-5501-8167 (FAX)03-5501-8166	旅券(パスポート)に関する事務 [パスポートA to Z] <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html</a>
領事局外国人課	(直)03-5501-8176 (FAX)03-5501-8174	査証(ビザ)に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 [日本国査証案内] <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html</a>
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	(直)03-5501-8162 (FAX)03-5501-8161	海外安全情報の提供 [海外安全ホームページ] <a href="http://www.anzen.mofa.go.jp/">http://www.anzen.mofa.go.jp/</a>
経済局政策課	(直)03-5501-8326 (FAX)03-5501-8325	主要国首脳会議(サミット)をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	(直)03-5501-8357 (FAX)03-5157-1861	ODA関係全般、独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	(直)03-5501-8143 (FAX)03-5501-8142	人物交流事業の促進(国費留学生、JETプログラム、スポーツ交流など)
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生・留学生課留学生交流室	(直)03-6734-3360 (FAX)03-6734-3391	留学生交流の推進 [ホームページ] <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm</a>
法務省入国管理局	(代)03-3580-4111	東京都千代田区霞が関1-1-1(〒100-8977)
福岡入国管理局	(代)092-717-5420 (FAX)092-717-5425	福岡県福岡市中央区舞鶴3-5-25 福岡第1法務総合庁舎 (〒810-0073) (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡入国管理局内 (日本語、英、韓、中、スペイン語等で対応可)
福岡入国管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX)097-536-5030	大分県大分市荷揚町7-5 大分法務総合庁舎1階(〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX)03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1,6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部 調整課 研修・カウンセリング課	(代)03-5213-1733 (FAX)03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構(JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1~6階(〒102-8012)
九州国際センター(JICA九州総務課)	(代)093-671-6311 (FAX)093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-8505)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX)097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル4階
日本学生支援機構(JASSO)(本部)	(直)045-924-0812	神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3(〒226-8503)
国際交流基金コミュニケーションセンター	(直)03-5369-6075 (FAX)03-5369-6044	東京都新宿区四谷4-4-1(〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX)045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜国際センター2階(〒231-0001)
(公財)国際研修協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX)03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

②県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		文化国際課国際化推進室	097-537-5719	536-4044
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		総合政策課	0979-22-1111	24-7522
日 田 市		まちづくり推進課 学校教育課	0973-22-8356 0973-22-8221	22-8324 22-8270
佐 伯 市		秘書政策課	0972-22-4104	22-3124
臼 杵 市		秘書・総合政策課	0972-63-1111	64-0136
津 久 見 市		秘書課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		政策推進課	0978-62-1804	62-3293
宇 佐 市		観光まちづくり課	0978-27-8170	32-2324
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1001	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		活力創生課	0978-72-5175	72-5182
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	政策推進課	0977-73-3116	72-7294
玖 珠 郡	九 重 町	社会教育課	0973-76-3888	76-3877
	玖 珠 町	まちづくり推進課	0973-72-1151	72-0810

## 2 大分県海外戦略（2015～2018） ～海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進～【抜粋】

### 第1章 大分県海外戦略（2015～2018）の策定について

#### 1 戦略策定の趣旨

本県では、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」（平成17年11月策定、平成24年1月改定）に基づき、本県の海外施策の取り組むべき方向性を示す羅針盤として、平成23年5月に「大分県海外戦略」（以下「戦略」という。）を策定しました。平成26年3月には戦略の改定を行い、長期総合計画の計画期間に併せて、戦略の期間を平成27年度までとした他、一部内容を見直し、分野別にターゲット国・地域を定め取り組んでいくこととしました。

この度、戦略の計画期間が最終年度を迎えるにあたり、これまでの成果や戦略改定後の経済社会情勢の変化等を踏まえた、次期戦略を新たに策定することとしました。

今回の戦略では、東アジア、東南アジアはもとより、欧米などアジア以外の地域の様々な変化にも柔軟に対応し、海外施策を適切かつ効果的に展開することで海外の活力を十分に取り込み、本県地域経済のさらなる活性化を目指します。

#### 2 戦略の性格・役割

この戦略は、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念のもと、「海外の活力を取り込む」、「海外の人材を取り込む」など4つの基本戦略からなるものであり、戦略の役割としては、次の事項に基づく、県の海外施策の羅針盤となるものです。

- ①県の海外施策を体系的かつ有機的なものとして構築するための方針
- ②毎年度の県の海外施策の大まかな実施基準
- ③海外情勢に詳しい企業経営者やジェトロ等の有識者の意見を十分に取り入れた戦略
- ④変化の激しい海外情勢に柔軟に対応できるような幅を持った戦略

#### 3 計画期間

計画期間は平成27(2015)年度の策定日から平成30(2018)年度までとします。

#### 4 策定の背景

##### <海外の情勢変化>

##### ①経済・社会のグローバル化

世界経済は、TPPやRCEP、日中韓FTA、日EU・EPAなど新たな交易の枠組みへの動きが進んでおり、ヒト・モノ・情報・資本等が国境を越えて交流し発展するグローバル化の流れは、今後とも進むものと見込まれます。

##### ②東南アジア諸国（ASEAN諸国）との経済関係の深化

21世紀の「成長センター」の一翼を担い、ASEAN共同体構築を見据える同地域は、有望な投資先・貿易相手としても引き続き注目されています。政府は、同地域の活力を取り込み、日本の経済再生につなげる観点から、インフラや投資環境の整備などを支援し、日本企業の進出を後押ししています。

##### ③様々なリスク要因

今世紀に入り、国際社会のパワーバランスが大きく変化すると同時に、グローバル化と技術革新が急速な進展を見せています。これを背景として、国際テロ組織、サイバー攻撃といった脅威が高まっているほか、伝染病や地震、水害の自然災害など、世界各地において多様なリスクが顕在化しています。

##### <国内（県内）の情勢変化>

##### ①訪日観光客の急増

平成25年7月からのASEAN諸国に対するビザ発給要件の緩和や、平成27年1月からの中国に対する数次ビザの発給要件緩和、円安やLCC（格安航空会社）の就航増加等の要因が相まって、日本全体の訪日観光客数は急増しており、平成27年上半期では914万人を数え、過去最高の平成26年上半期626万人の

1.5倍となっています。

## ②国における海外市場獲得のための取組

平成27年6月に閣議決定された「日本再興戦略改訂2015」では、農林水産業の輸出促進に重点を置き、2020年の輸出額1兆円目標の前倒し達成を目指しています。また、海外誘客等については、我が国が誇る和食、地酒、文化等地方への具体的な誘客を含めて、クールジャパン施策等が一体となって発信することとされています。

## ③県内企業等の海外展開の進展

ものづくり産業の海外展開や農林水産物・加工品の輸出、海外誘客など各分野毎にターゲットとなる国や地域が明確になりつつあり、海外展開の取組が広がりつつあります。

## ④多方面にわたる国際交流の機運の高まり

平成27年7月、大分で日米草の根交流サミットが開催され、ホームステイなどを通じた交流が行われるなど、県内各地域において、海外の地域や青少年などの国際交流が進められています。

また、平成27年4月には県立美術館がオープンし、総合文化センターと併せた芸術文化ゾーンにおいて、海外と連携した企画の実施等により芸術・文化を通じた国際交流が展開されています。

さらに、2019年のラグビーワールドカップの大分開催、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催など、本県にとって、外国人観光客の誘客や全世界に向けた情報発信を展開する好機が訪れています。

## 5 策定の主なポイント

新規及び拡充する取組は以下のとおりです。

### ①一体的な海外プロモーションの展開

県産品海外販売促進本部会議の活用により、農林水産物、加工品を一体的に売り込みます。

### ②グローバルなものづくり産業の拠点づくり

台湾の企業団体等と連携した台湾や中国での半導体関連産業の販路拡大や、タイや周辺諸国に対する日本式透析医療システムの普及と国産医療機器の販路拡大を図ります。

### ③農林水産物・加工品の輸出強化

大分県貿易アドバイザーやジェットロ、輸出ノウハウや人脈を有する商社との連携等により、輸出の拡大を進めます。

### ④海外誘客（インバウンド）の推進

ターゲット国・地域にラグビー人気の高い欧米を新たに追加し本県観光の魅力をPRします。Wi-Fi環境を活用して、外国語による情報提供を促進します。また、国際線チャーター便の誘致を契機に定期便の就航につなげていきます。

### ⑤分野別にターゲットとなる国・地域を定め戦略推進

中国、韓国、台湾や、タイ、シンガポール等のアセアン諸国に加え、EUや米国をターゲットとして、戦略を展開していきます。

### ⑥留学生に対する支援と活用

コーディネーター配置等により留学生の県内企業への就職及び起業支援を行い、有能な留学生の県内定着を図ります。

### ⑦海外ネットワークづくり

海外県人会や留学生OB等とのネットワークを強化するとともに、情報収集やPR等に活用していきます。

### ⑧芸術文化・スポーツ交流の促進

2019年ラグビーワールドカップ大分開催、2020年東京オリンピック・パラリンピックなど国際スポーツ大会を活用した情報発信や事前キャンプ・合宿の誘致などに取り組みます。

### ⑨国際人材の育成・活用

高校生・大学生の海外留学促進や、スーパーグローバルハイスクール指定校をはじめとした先進的な取組の成果を県内の高校へ波及させます。

## 第2章 海外戦略の体系

### 1 海外戦略の柱

戦略の策定にあたっては、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念と、海外の活力や人材を取り込むなどの4つの柱に基づいて「海外に開かれた、飛躍する大分県」を実現していきます。

- |     |   |              |
|-----|---|--------------|
| 戦 略 | 1 | 海外の活力を取り込む   |
| 戦 略 | 2 | 海外の人材を取り込む   |
| 戦 略 | 3 | 国際交流・国際貢献の推進 |
| 戦 略 | 4 | 国際人材の育成・活用   |

### 2 海外戦略の体系

#### 戦略1 海外の活力を取り込む

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 一体的な海外プロモーションの展開</li> <li>(2) グローバルなものづくり産業の拠点づくりと海外展開支援</li> <li>(3) サービス産業の海外展開支援</li> <li>(4) 農林水産物の輸出強化             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農産物</li> <li>② 畜産物</li> <li>③ 林産物(丸太・製材品)</li> <li>④ 林産物(乾しいたけ)</li> <li>⑤ 水産物</li> </ul> </li> <li>(5) 加工品・工芸品の輸出強化             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 加工品</li> <li>② 工芸品</li> </ul> </li> <li>(6) 海外誘客(インバウンド)の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 誘客・情報発信の充実</li> <li>② 国・地域別の戦略</li> <li>③ 団体誘客の推進                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M I C E の誘致</li> <li>・ 国際クルーズ船の誘致</li> <li>・ 訪日教育旅行の誘致</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 外国人観光客に対するおもてなしの向上             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊・飲食・観光・商業施設等の外国人観光客対応の強化</li> <li>・ 特区ガイドの育成</li> <li>・ 外国人にやさしい観光案内整備の促進</li> <li>・ 外国人観光客の受入態勢の整備</li> </ul> </li> <li>⑤ 国際線の誘致</li> <li>⑥ 羽田・成田空港を活用した国際線との接続性向上</li> <li>(7) 海外広報の強化</li> <li>(8) 企業の海外展開支援とリスク対応             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 関係機関等と連携した事業展開支援</li> <li>② 情報支援・リスク対応と金融支援</li> </ul> </li> <li>(9) 国際物流の強化             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 港湾施設の整備・利活用の促進</li> <li>② 道路整備</li> </ul> </li> </ul> |
|---|---|

## 戦略2 海外の人材を取り込む

- (1) 留学生に対する支援と活用
  - ① 留学生に対する支援と地域活動の促進
  - ② 留学生の就職・起業支援
  - ③ 留学生の受入促進
- (2) 海外ネットワークづくり
- (3) 外国人が住みやすい地域づくり
  - ① 多文化共生の地域づくり
  - ② ユニバーサルデザイン
- (4) 外国人の人権・子どもの教育環境
  - ① 地域社会への意識啓発
  - ② 外国人児童生徒の教育環境の充実
- (5) 外国人への医療・防災対策
  - ① 医療対応の円滑化
  - ② 防災対策

## 戦略3 国際交流・国際貢献の推進

- (1) 国際交流・国際貢献の推進
  - ① 国際交流
  - ② 国際貢献
- (2) 芸術文化交流の促進
  - ① 県立美術館と県立総合文化センター
  - ② 地域に根ざした世界に発信する芸術文化イベント
- (3) スポーツ交流の促進
  - ① 大分国際車いすマラソン大会
  - ② 別府大分毎日マラソン大会
  - ③ 2019年ラグビーワールドカップの開催
  - ④ 2020年東京オリンピック・パラリンピック等への対応
- (4) 国東半島宇佐地域の世界農業遺産を通じた国際交流
- (5) UNESCO、FAO等の国際機関との連携

## 戦略4 国際人材の育成・活用

- (1) グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成
- (2) 大学における国際人材の育成
  - ① 大学生の海外留学促進
  - ② 県立看護科学大学
  - ③ 県立芸術文化短期大学
- (3) 県内企業の国際人材の育成・活用
- (4) 職員の人材育成・活用

### 3 分野別にターゲットとする国・地域

各分野におけるターゲットとする国・地域は次の別表のとおりです。

<別表>

		ものづくり産業の海外展開		県産品の輸出								海外誘客	
		半導体関連産業	医療機器産業	農林水産物					加工品 (酒類、調味料等)	竹工芸品			
				日田梨	甘しょ	牛肉	丸太・製材品	乾しいたけ			養殖ブリ		新規輸出品目
東アジア	韓国						○						○
	中国(本土)	○					○		○		○		○
	香港			○	○			○	○	○	○		○
	台湾	○		○	○		○	○	○		○		○
東南アジア	タイ		○	○	○	○		○	○		○		○
	シンガポール			○	○			○	○	○	○		
	ベトナム		○					○	○		○		
	マレーシア		○	○	○								
	インドネシア			○	○								
	フィリピン		○										
欧米	EU					○		○	○		○		○
	米国					○			○			○	○

**【EU】**

- ・牛肉
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

**【中国】**

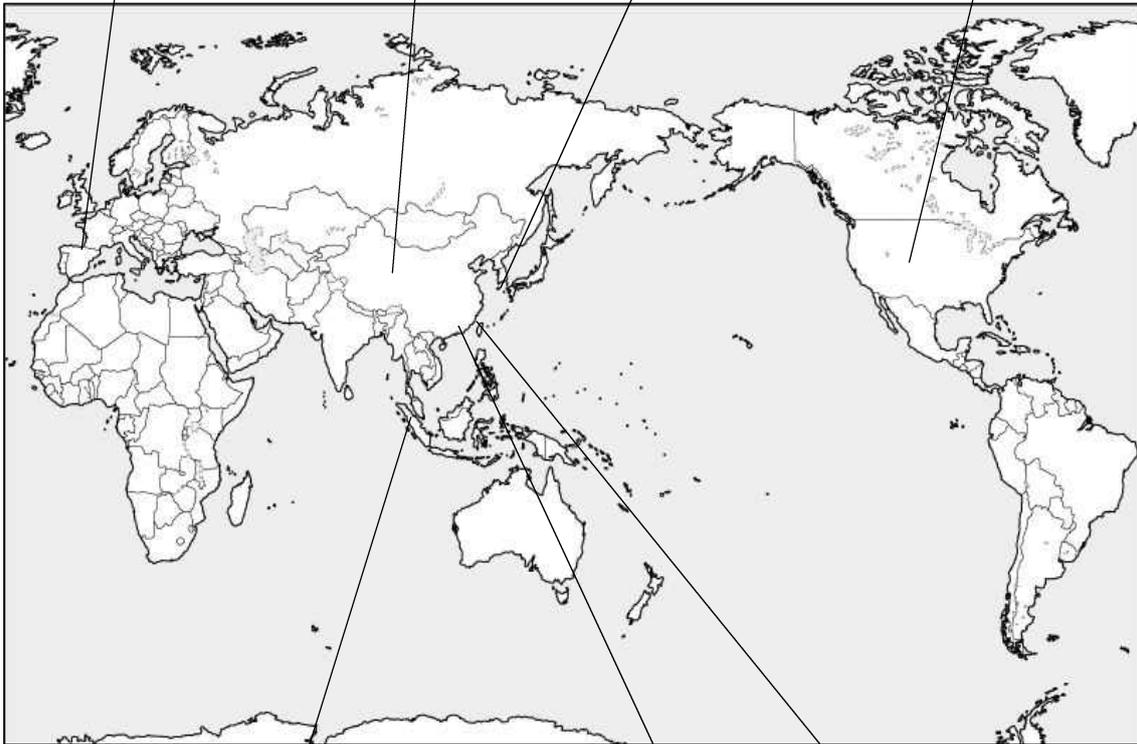
- ・半導体関連産業
- ・丸太・製材品
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

**【韓国】**

- ・丸太・製材品
- ・海外誘客

**【米国】**

- ・牛肉
- ・養殖ブリ
- ・竹工芸品
- ・海外誘客



**【ASEAN諸国】**

**○タイ**

- ・医療機器産業
- ・農産物  
(日田梨、甘しょ)
- ・牛肉
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

**○シンガポール**

- ・農産物  
(日田梨・甘しょ)
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品

**○ベトナム**

- ・医療機器産業
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品

**○マレーシア**

- ・医療機器産業
- ・農産物  
(日田梨、甘しょ)

**○インドネシア**

- ・農産物  
(日田梨、甘しょ)

**○フィリピン**

- ・医療機器産業

**【台湾】**

- ・半導体関連産業
- ・農産物  
(日田梨、甘しょ)
- ・丸太・製材品
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

**【香港】**

- ・農産物  
(日田梨・甘しょ)
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

## 大分県の国際交流・協力の現状

平成28年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1

Tel: 097-506-2046 Fax: 097-506-1723

e-mail: [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)